2026年9月期 第3四半期 決算説明会

Financial Results Briefing for Q3 of FY2026

決済で、次をつくる。

GMO PAYMENT GATEWAY

営利1,000億円目標から逆算した施策が進展、累3Q業績は計画を上回る進捗

2026年8月14日
第86回

当資料取扱上の注意

当資料に記載された内容は、2026年8月14日現在において、
一般的に認識されている経済・社会等の情勢並びに
当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、
経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

当資料における表記の定義（連結各社の事業内容についてはIRイントロダクション1.2(P.5)参照）

GMO-PG	：GMOペイメントゲートウェイ
GMO-EP	：GMOイプシロン
GMO-RP	：GMOリザーブプラス（旧：GMO医療予約技術研究所）
GMO-PS	：GMOペイメントサービス
GMO-FG	：GMOフィナンシャルゲート
GMO-CAS	：GMOカードシステム
GMOエンペイ	：GMOエンペイ
物販EC	：アパレル、食品・飲料、化粧品・健康食品、宅配・新聞、日用品・事務用品、CtoC等
非物販EC	：デジコン・通信、ユーティリティ、旅行・チケット、保険、会費・サービス等
PF	：プラットフォーム
MSB	：マネーサービスビジネス（金融関連事業）
BaaS	：Banking as a Service
GMP	：グローバルメジャープレーヤー
PSP	：Payment Service Provider（決済代行事業者）

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

アジェンダ

1. 業績サマリ
2. 成長戦略
3. 財務戦略・サステナビリティ
4. 財務ハイライト・参考資料

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

1. 業績サマリ

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

営業利益前年同期比は単3Q 26.9%増、累3Q 24.2%増と計画以上

（百万円）	25/累3Q実績	26/累3Q実績	前年同期比	26/9期業績予想（進捗率）	26/単3Q実績（前年同期比）
売上収益	61,002	69,728	+14.3%	93,235 (74.8%)	23,644 (+16.8%)
売上総利益	41,319	46,024	+11.4%	62,052 (74.2%)	15,524 (+12.7%)
営業利益	23,444	29,112	+24.2%	37,639 (77.3%)	10,320 (+26.9%)
税引前利益	23,938	29,028	+21.3%	36,119 (80.4%)	10,161 (+24.1%)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	15,587	18,981	+21.8%	23,406 (81.1%)	6,939 (+20.9%)

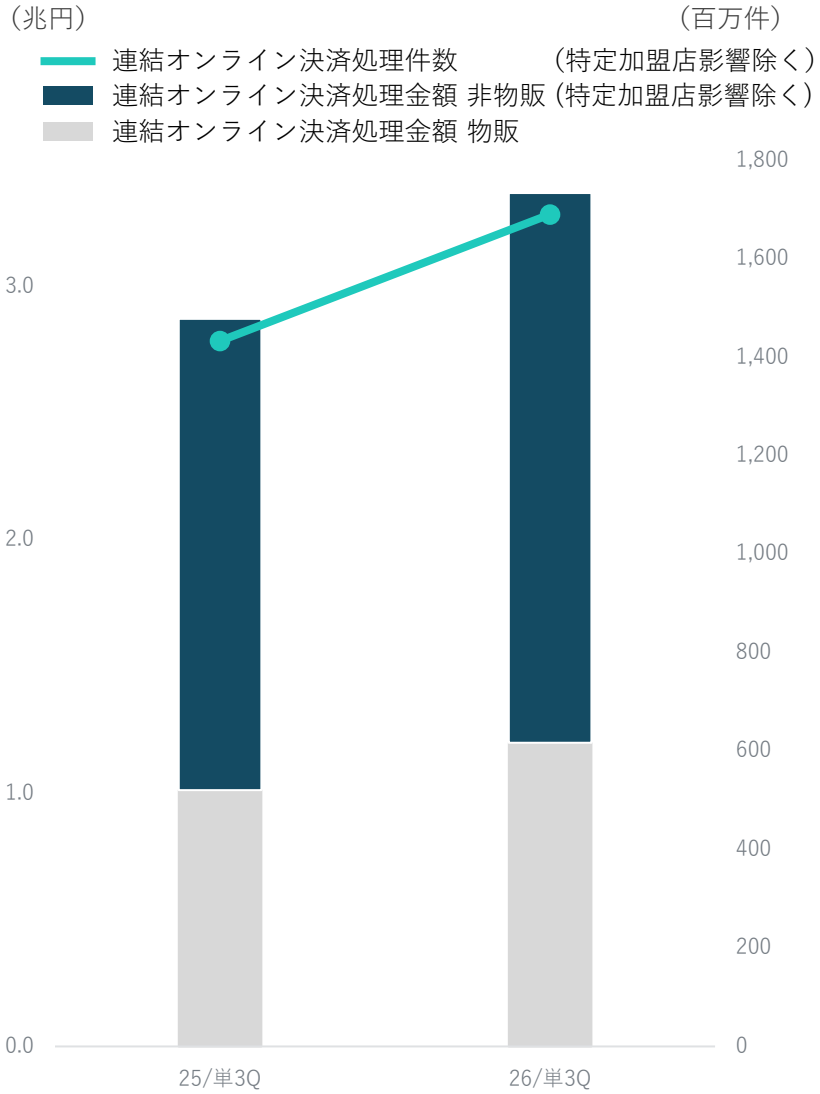
		26/3Q末 稼動店舗数[*1*2]/ID数[*1]	26/単3Q 決済処理件数[*1*3]	26/単3Q 決済処理金額[*1]
KPI（前年同期比）	オンライン決済	169,004 店 （+2.9%）	約17.5億件 （−9.6%）	約3.4兆円 （+1.4%）
	対面決済	482,719 ID （+13.7%）	約4.6億件 （+26.3%）	約2.6兆円 （+19.0%）
	連結	− −	約22.2億件 （−3.9%）	約6.1兆円 （+8.4%）

*1 稼動店舗数はGMO-PG・EPの数値。ID数はGMO-FGの端末レスを含むアクティブID数（PGのGMO Cashless Platformは除く）。
決済処理件数/金額はシステム的に継続開示可能な決済手段の合計値。オンライン決済はGMO-PG・EP・PS、対面決済はGMO-FG及びPGのGMO Cashless Platformを含む数値。
*2 稼動店舗数は23/4Qより計上基準を変更。特定案件及びfincode byGMOを除く。これらの案件を含む同時点の加盟店ID数は853,969 店（前年同期比+11.4%）。
*3 決済処理件数は、フィー売上の計上基準に即し、オンラインはオーソリ（仮売上）や実売上等１決済あたり複数件（１～３件）、対面は１決済あたり１件を計上。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

特定加盟店影響を除く連結オンラインGMVは17.3%増

特定加盟店影響除く連結オンライン決済処理金額/件数・スプレッド/フィー売上（単3Q）



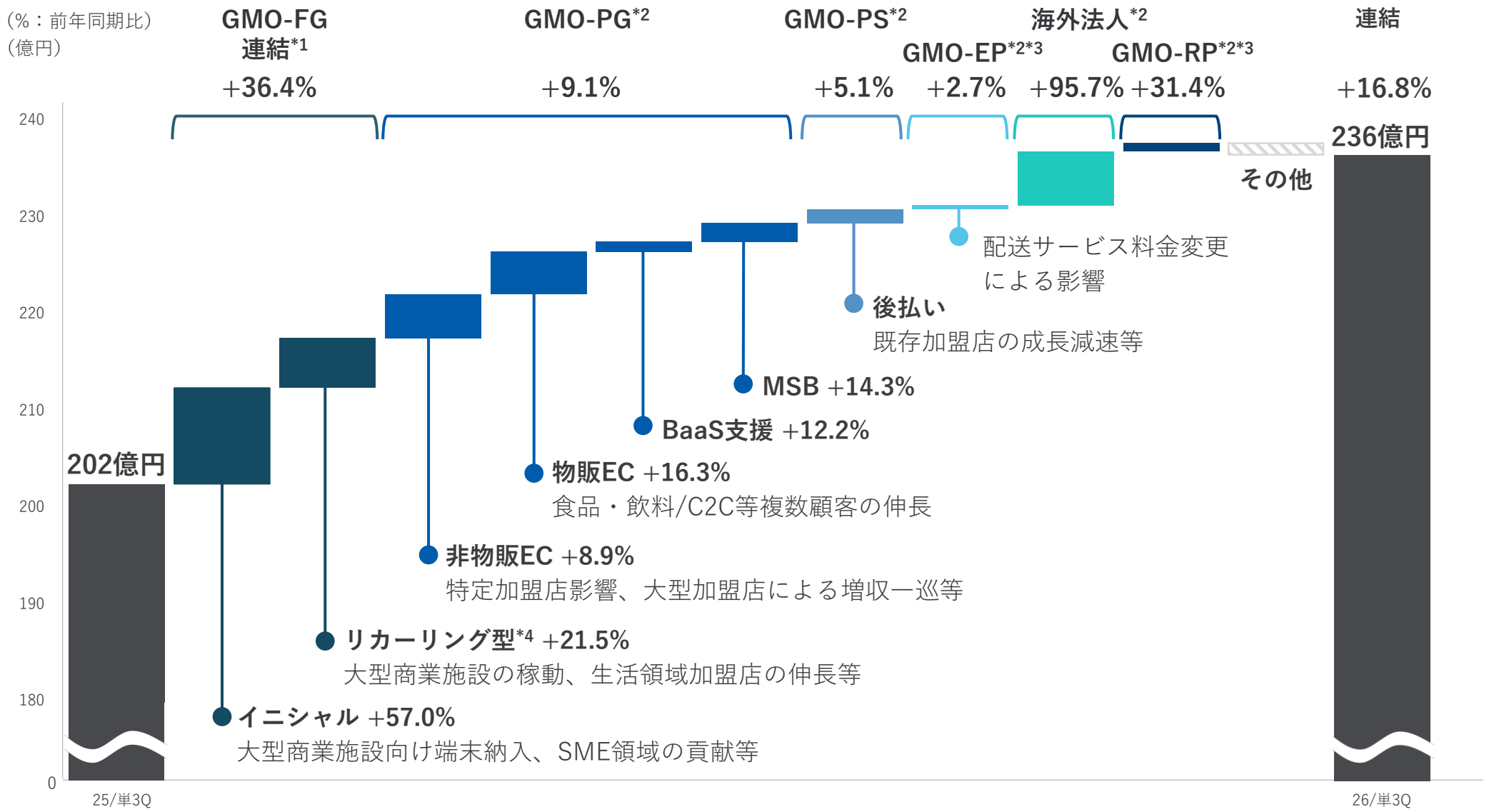
	前年同期比		
	当社(調整前)	当社(調整後)	市場統計*
連結オンライン決済処理金額	+1.4%	+17.3%	+2.4%
うちTOP50社		+21.2%	
その他		+11.2%	
非物販EC	−6.0%	+16.6%	+3.1%
物販EC	+18.6%	+18.6%	+1.8%
連結スプレッド売上	+21.0%	+21.0%	
連結オンライン決済処理件数	−9.6%	+17.9%	
連結フィー売上	+4.6%	+15.8%	

* 総務省「家計消費状況調査」より、1世帯当たり支出のうちインターネットを利用した支出総額を物販・非物販に分類して集計。26年4-6月（3か月間）の前年同期比。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

1.3 連結売上収益の増減要因（単Q）

PG/PS/EPはSME EC市場減速等の影響を受ける、FG/海外は好調



*1 GMO-FG連結における業績数値　GMO-FG連結：GMO-FG・GMO-CAS・GMO-DATA
*2 各社売上はGMO-PG連結調整前の数値
*3 GMO-EPの連結子会社であったGMO-RPは2026年9月期よりGMO-PGの直接連結会社へ移行
*4 リカーリング型売上：主に端末販売により構成されるイニシャル売上除く、ストック・フィー・スプレッド売上

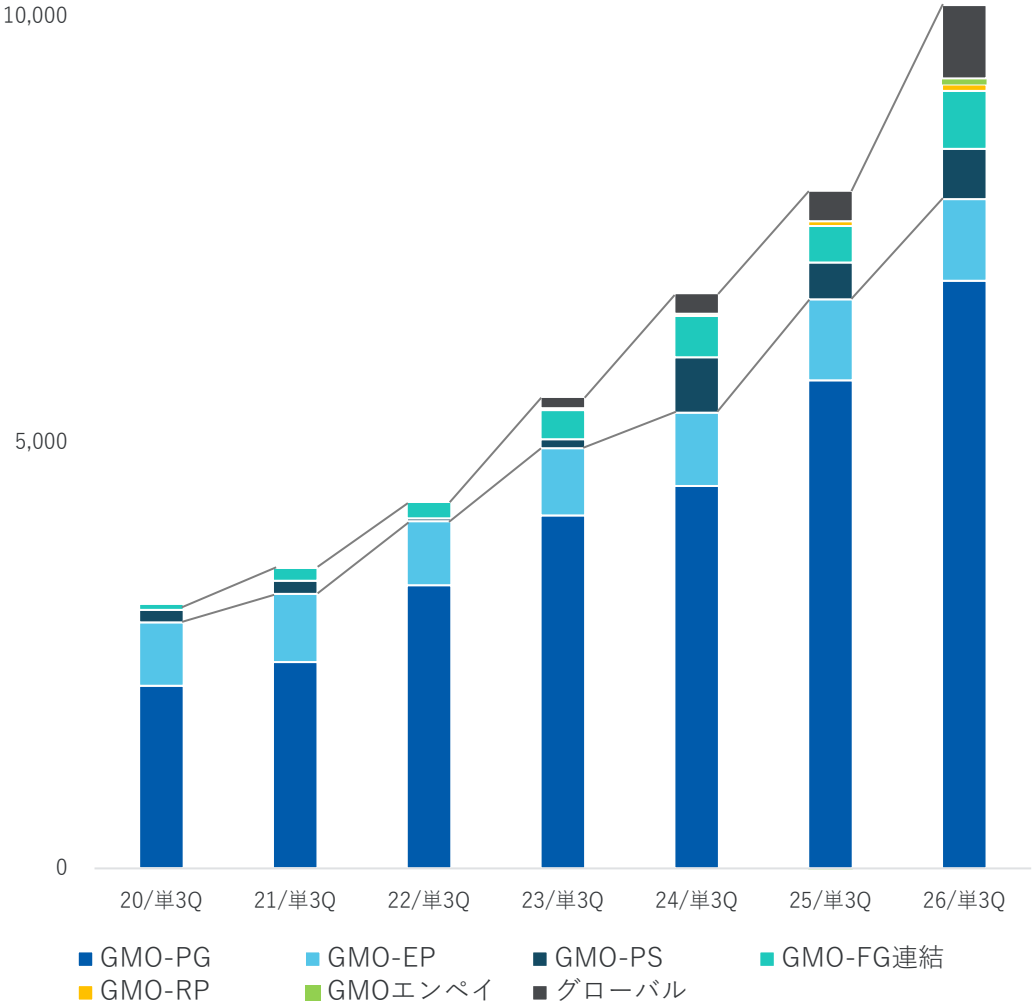
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

EC以外の収益基盤多様化/各事業の収益性向上で単3Q営利103億円

連結各社の営業利益（単3Q）*

（百万円）

26/単3Q
103億円
前年同期比
+26.9%



* 連結調整前

	営業利益率		
	20/単3Q	25/単3Q	26/単3Q
連結	36%	40%	44%
グローバル	18%	61%	75%
GMOエンペイ	-	-	43%
GMO-RP	-	20%	20%
GMO-FG連結	12%	10%	12%
GMO-PS	9%	16%	20%
GMO-EP	67%	65%	64%
GMO-PG	43%	52%	57%

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

2. 成長戦略

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

2030年もしくは31年に営業利益1,000億円を実現するための方程式



* 決済領域：GMO-PG単体（BaaS支援、給与FinTech除く）、GMO-EP単体、 GMO-PS、GMO-FG連結
付加価値領域：BaaS支援、グローバル、GMO-RP、給与FinTech、 GMOエンペイ他

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

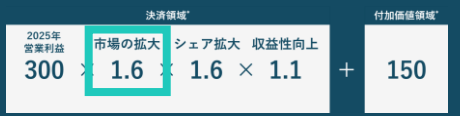
2.1.2 経営目標から逆算される経営要件

営利1,000億円目標/年平均22%以上成長への要件を満たし当期進捗

	目標 (26/9←27/9←28/9)	経営要件	進捗 26/9期実績	進捗 27/9期-28/9期の仕込み
市場の拡大	キャッシュレス決済額 年8%成長 153兆円←165兆円←179兆円	インフラ・キャッシュレス比率(CL比率)の低い市場の開拓(医療/教育/保険/不動産等) CL比率：43%←45%←48%	モビリティ/公営競技の開拓 キャッシュレス決済額[*1] 163兆円(15.4%増) EC市場[*2]は6.6%成長	新免税還付等のインフラ領域 医療/教育分野のシナジー施策
シェア拡大	連結GMV 年16%成長 (市場1.08xシェア1.08) 25兆円←30兆円←35兆円	大手企業の獲得/リプレイス リバンドリングによる成長支援 不正検知による承認率向上 当社シェア：16%←18%←20%	商業施設等のシェア向上 不正検知/承認率可視化実装 連結GMV[*2] 23.7兆円(8.4%増) 特定加盟店影響除く 連結GMV[*2] 16.5%増	電力/小売等のシェア向上 案件積上げ/前提厳格化 (売上目標対比パイプライン[*3] 27/9期98%、28/9期96%)
収益性向上	営業利益率 年1pt向上 40%[*4]←40%←41%	スケール効果の発揮 AIによる生産性向上	AI活用への環境整備 26/9期 営業利益率[*4] 40.4%	業務及び人員計画の精緻化 AI駆動開発(当期試行済み)
付加価値領域	営業利益 年30%成長 40億←50億円←65億円	決済エコシステム上流への進出 グローバルFinTechの還流 BtoB市場の深耕	MSB資金長期調達基盤拡充 (社債/サステナローン) BtoB複数プロダクト展開 累3Q営利38億円(55.3%増)	BaaSイシュイング大型案件 海外拠点の体制強化 BtoB請求PFとの連携

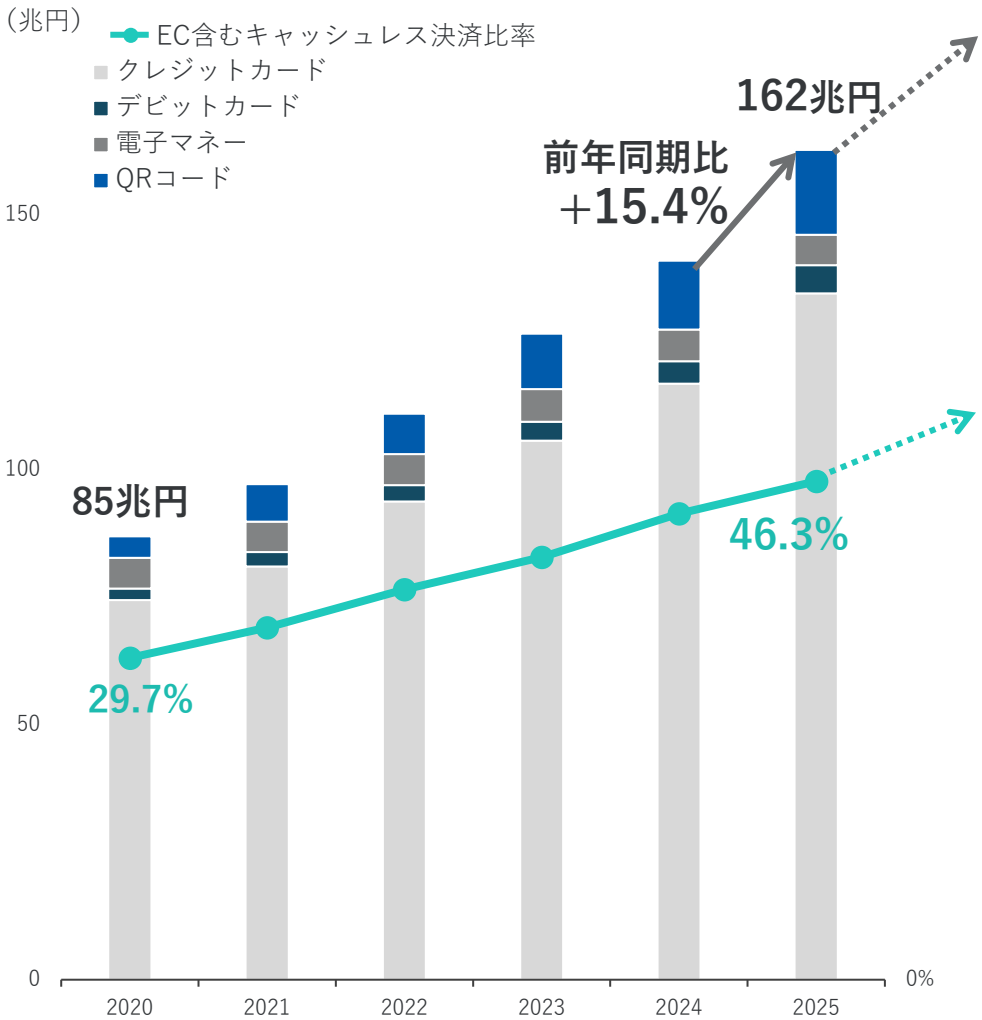
*1 経済産業省「2025年のキャッシュレス決済比率を算出しました」　*2 直近12カ月合計　*3 見積提示済み以上の案件　*4 26/9期期初業績予想

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.



キャッシュレス決済市場は年8%成長目標に対し15.4%増

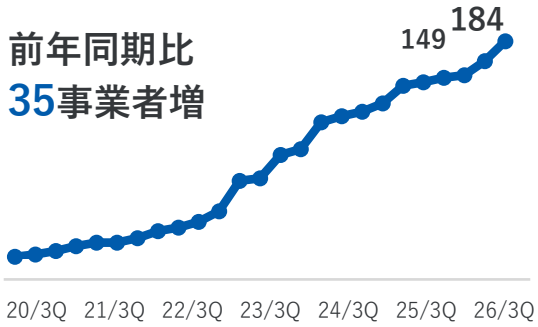
キャッシュレス決済市場/比率（26年3月公表）*1



当社施策

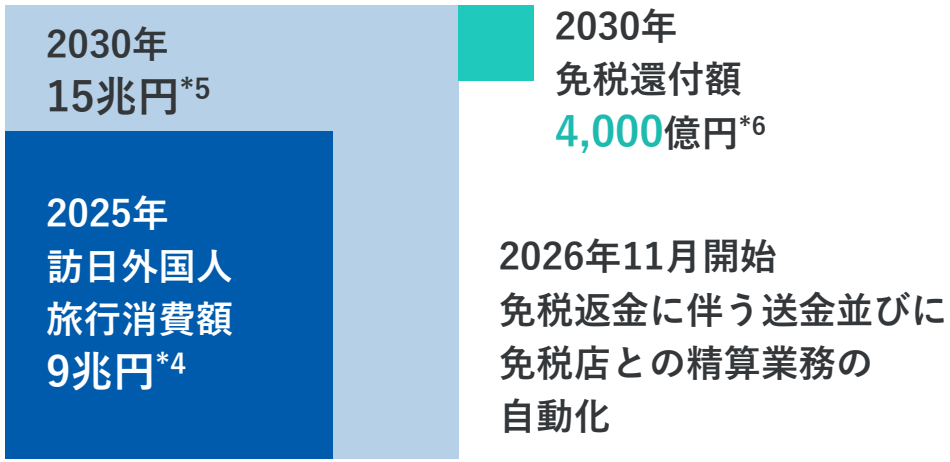
モビリティ領域（stera transit）

国内公共交通機関における導入状況





新免税還付



2026年11月開始
免税返金に伴う送金並びに
免税店との精算業務の
自動化

*1 経済産業省「2025年のキャッシュレス決済比率を算出しました」、グラフ記載は国際比較指標。国内指標は2025年時点で58.0%　*2 GCP：GMO Cashless Platform
*3 経済産業省「キャッシュレス推進検討会とりまとめ - Visaの対面決済におけるタッチ決済の普及率（件数ベース）」
*4 観光庁「インバウンド消費動向調査2025年暦年（速報）及び10-12月期（1次速報）の結果について」　*5 観光庁「観光立国推進基本計画の改定について」
*6 観光庁「インバウンド消費動向調査2025年暦年（速報）及び10-12月期（1次速報）の結果について」より算出した1人当たり買い物費用割合を*5の2030年訪日外国人旅行消費額に乗じて買い物代相当額を推計し、消費税率10%を乗じて算出。

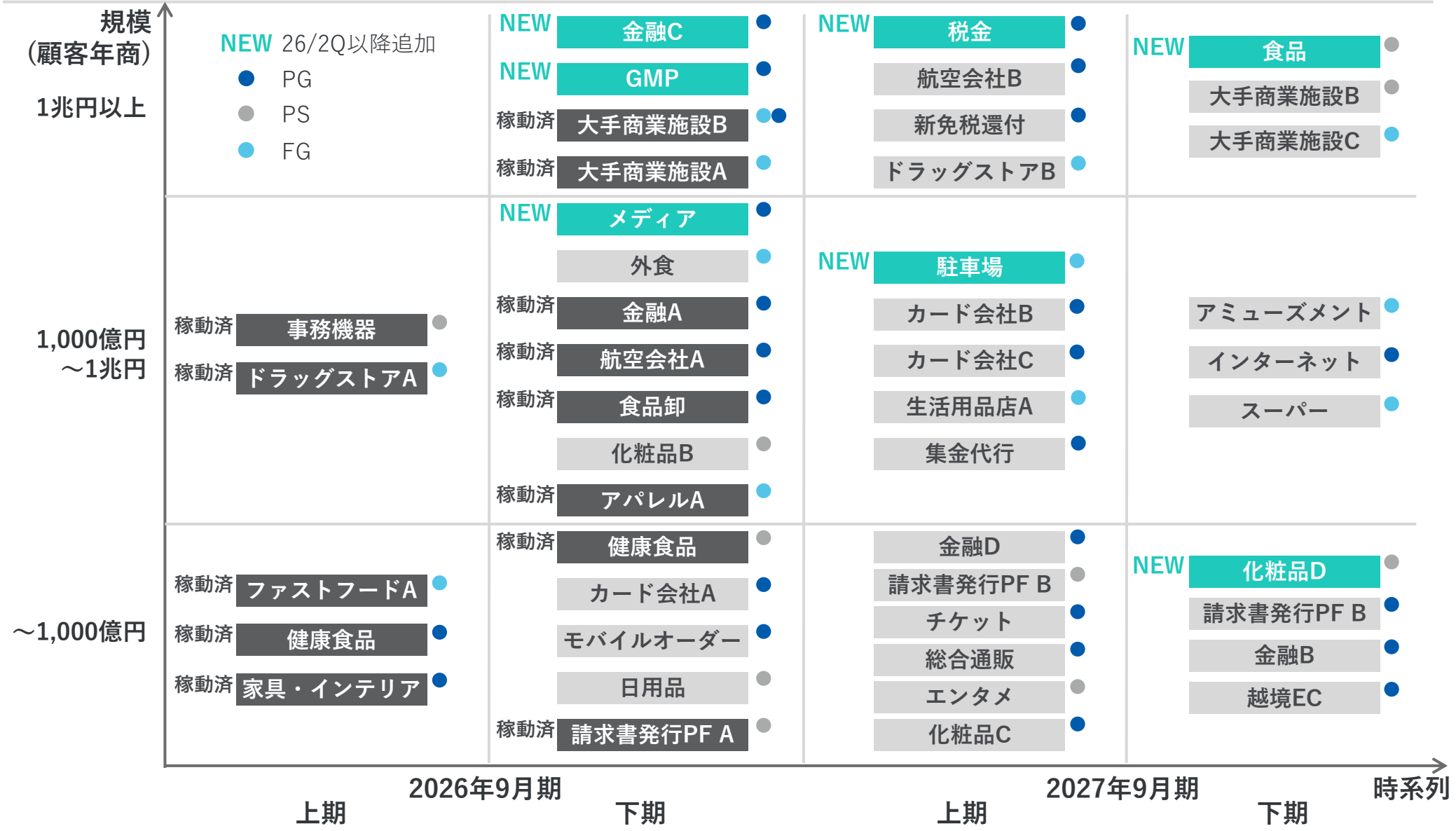
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

2.3.1 シェア拡大：GMO-PG連結大型案件

決済領域* 2025年営業利益 300 × 市場の拡大 1.6 × シェア拡大 1.6 × 収益性向上 1.1 ＋ 付加価値領域* 150

広義EC/対面の領域で新規大型案件パイプラインを積み上げ

決済領域（GMO-PG/PS/FG）における新規大型案件（内示済以上）



Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

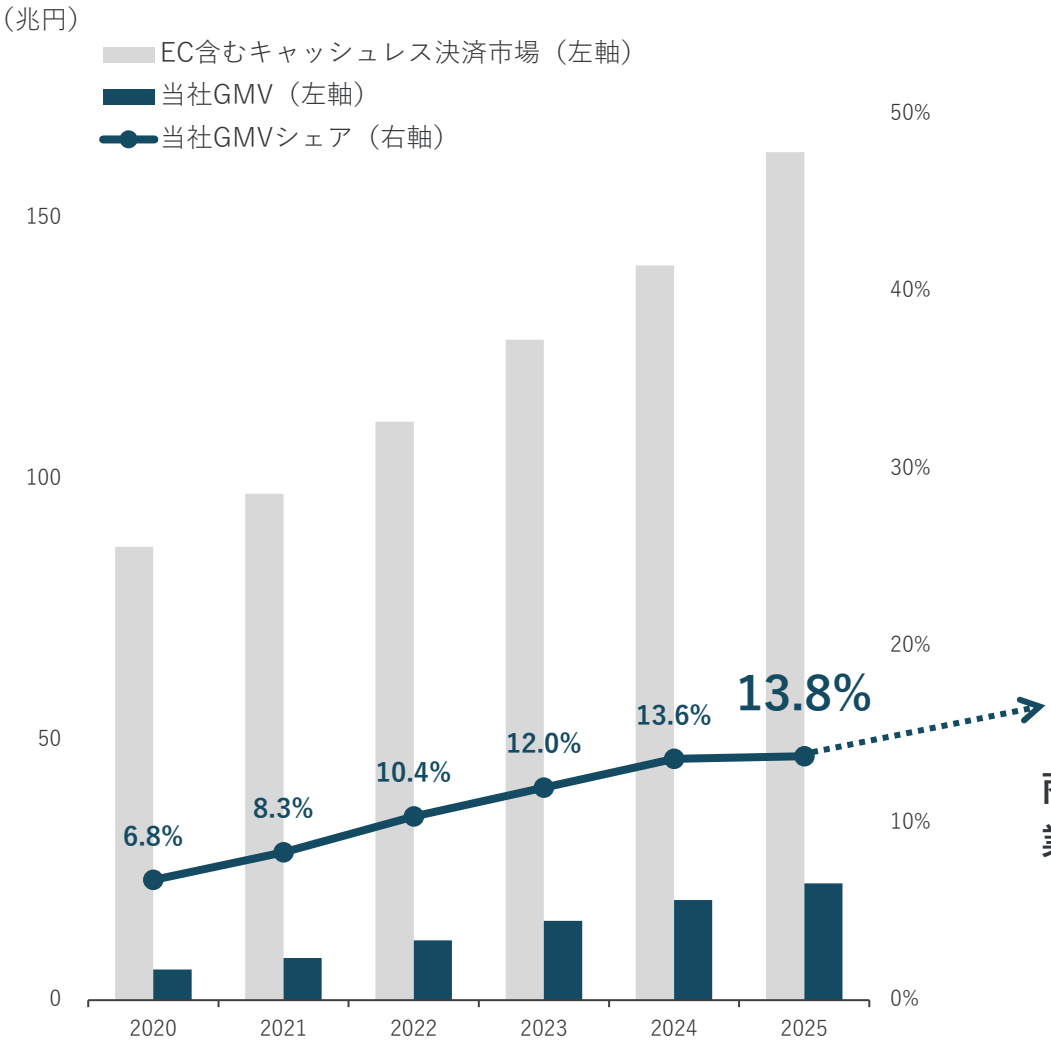
2.3.2 シェア拡大：商業施設

決済領域* 付加価値領域*

2025年営業利益		市場の拡大		シェア拡大		収益性向上			
300	×	1.6	×	1.6	×	1.1	+	150	

商業施設に対する知見を活かし三井不動産80施設に展開

EC含むキャッシュレス決済市場*1における当社GMVシェア*2



商業施設業界大手への決済プラットフォーム導入

2026年6月
三井不動産商業マネジメントが
運営する商業施設向け決済基盤に採用（GMO-FG/PG）
約80施設を対象に**約15,000台**の決済端末を展開

三井不動産商業マネジメント
MITSUI FUDOSAN RETAIL MANAGEMENT

三井ショッピングパーク LaLaport
三井ショッピングパーク LaLa garden
三井ショッピングパーク LaLa terrace
MITSUI OUTLET PARK
Mitsui Shopping Park Urban 三井ショッピングパーク アーバン

商業施設以外への横展開を目指す
（スタジアム/駐車場/フードコート等）

商業施設に対する業界知見及び導入実績を背景に
業界TOP10*3における当社顧客数が過去1年間で拡大

25/3Q末		26/3Q末
10社中**2社**	▶	10社中**5社**

*1 経済産業省「2025年のキャッシュレス決済比率を算出しました」
*2 2025年当社GMVシェアは、2025年9月期における連結決済処理金額22.4兆円を、2026年3月31日に公表された2025年キャッシュレス決済額162.7兆円で除して算出。
*3 当社調べ

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

決済領域* 付加価値領域*

2025年営業利益		市場の拡大		シェア拡大		収益性向上		付加価値領域*
300	×	1.6	×	1.6	×	1.1	+	150

Agentic commerce台頭への布石として決済基盤を整備

AI活用実績

売上向上

- 決済開発ドキュメント整備（ LLM探索/AI検索）
- Agentic Paymentのインフラ技術を有する シリコンバレースタートアップへの投資
- AI不正検知サービス「Forter」実装
- fincode byGMO MCP対応
- enpay byGMOに「らくらくAI請求登録機能」追加 NEW

収益性向上

- 開発生産性向上（コードレビュー自動化）
- 営業活動の生産性向上
- サポート体制の高度化
- クレジットカード不正利用検知
- 後払い与信の未回収率低減

人材育成採用

- 対話型AIの活用（AI社長/部長）
- AI面接

AI施策（26年3Q実施） 売上向上

世界のAgentic commerceの市場規模は、
2030年までに3～5兆ドル*と見込まれる（McKinsey）*1

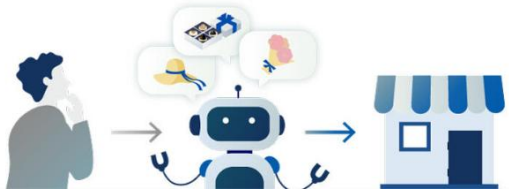
2026年6月

主力決済サービス*2においてUCPの仕様を採用 NEW

UCP：AIエージェントとECシステムを接続するオープンな共通仕様

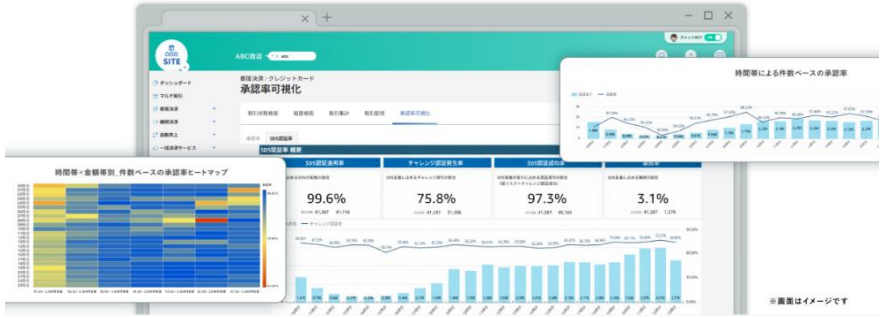
GMOペイメントゲートウェイ

UCP Universal Commerce Protocol
の仕様を採用した
独自の決済ソリューションを構築



2026年7月

主力決済サービス*2においてEC事業者の売上最大化を支援する「承認率可視化オプション」の提供を開始 NEW



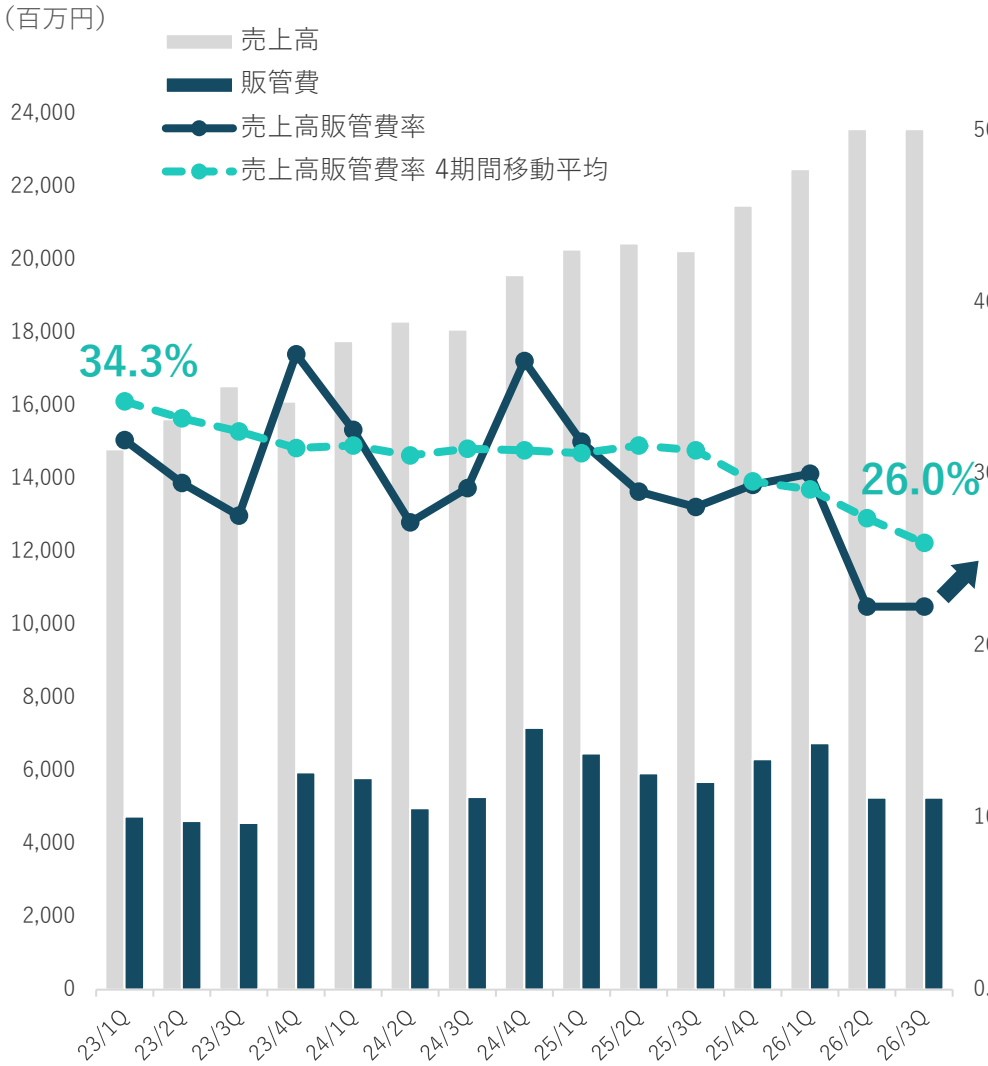
*1 McKinsey & Company, Inc.「The agentic commerce opportunity: How AI agents are ushering in a new era for consumers and merchants」 *2 PGマルチペイメントサービス

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

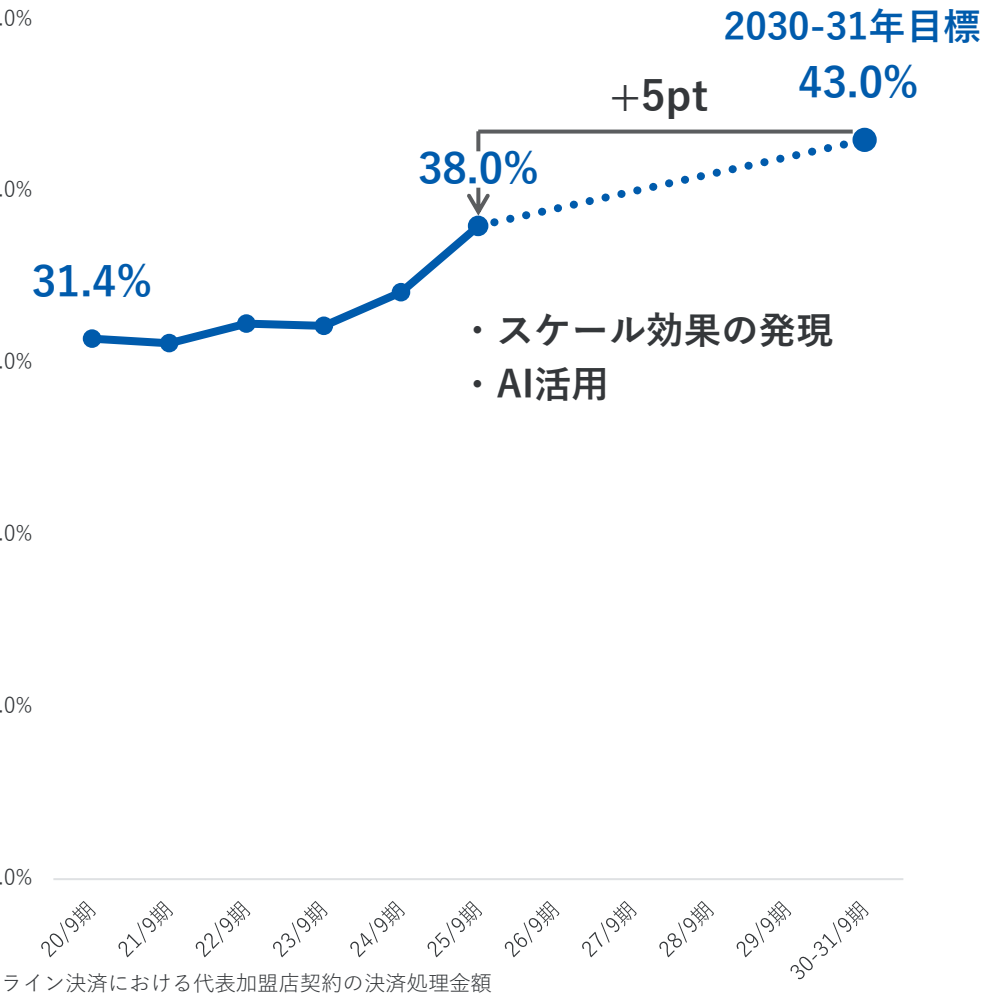
決済領域* 付加価値領域*
2025年営業利益 300 × 市場の拡大 1.6 × シェア拡大 1.6 × 収益性向上 1.1 + 150

2030-31年の営業利益率43%(5pt向上)達成に向け計画通り進捗

売上高販管費率（四半期推移）



売上営業利益率（年推移）



* オンライン決済（GMO-PG・EP）：GMO-PG・EPオンライン決済におけるスプレッド売上 /GMO-PG・EPオンライン決済における代表加盟店契約の決済処理金額
連結：連結スプレッド売上 /連結決済処理金額
オンライン決済におけるスプレッド売上は加盟店手数料から決済会社の売上を差し引いた金額（ネット金額）

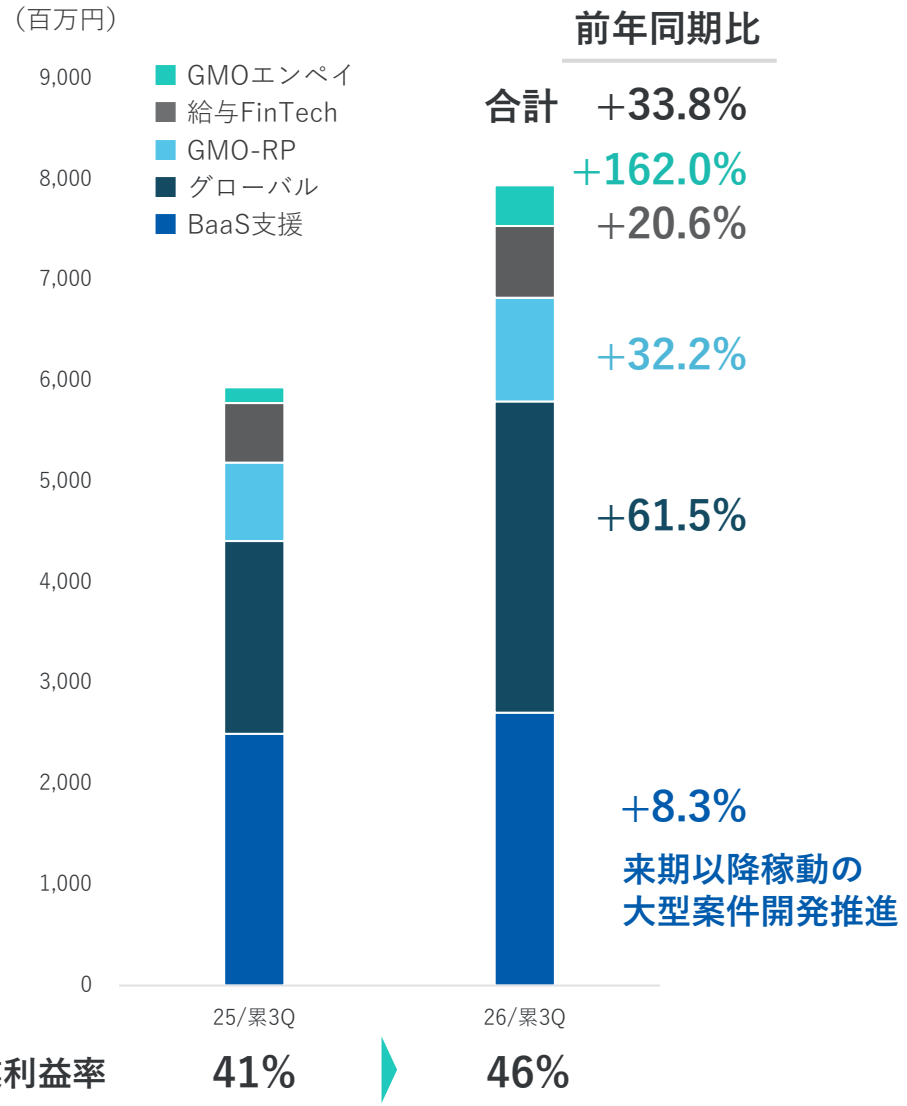
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

2.5.1 付加価値領域

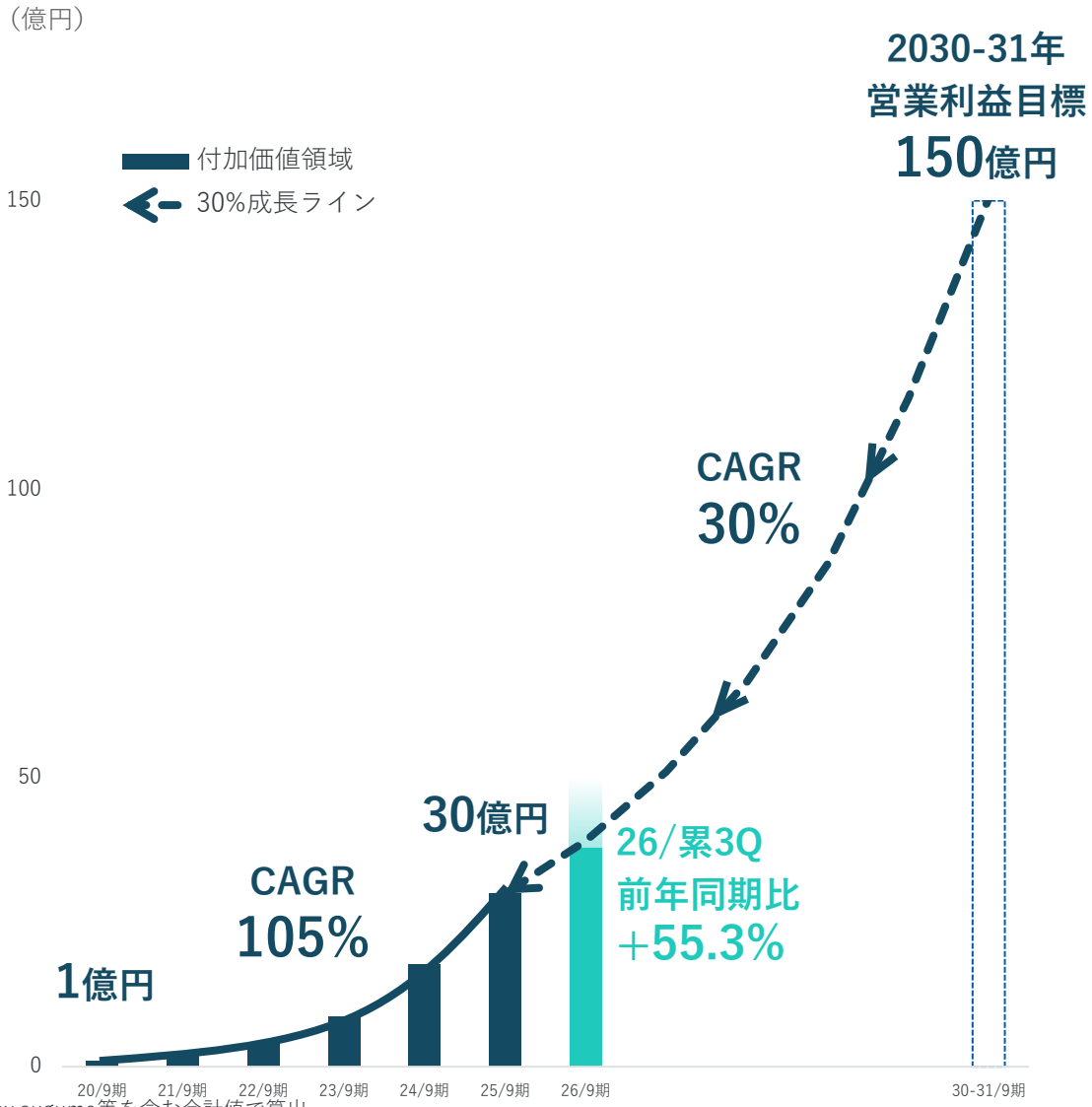
決済領域* 2025年営業利益 300 × 市場の拡大 1.6 × シェア拡大 1.6 × 収益性向上 1.1 ＋ 付加価値領域* 150

営利CAGR30%超の目標に対し累3Q前年同期比55.3%増の進捗

付加価値領域 売上（累3Q）



付加価値領域 営業利益実績及び目標（年推移）



* 給与FinTechの前年同期比は、即給 byGMOに加え、送金サービスに含まれる給与関連送金サービス、e-pay sugumo等を含む合計値で算出。
即給 byGMOは、24/1Qから一部スキーム、26/1Qから全てのスキームの売上計上方法をネット計上からグロス計上に変更。全期間においてグロス計上に組み替えた前年同期比を表記。

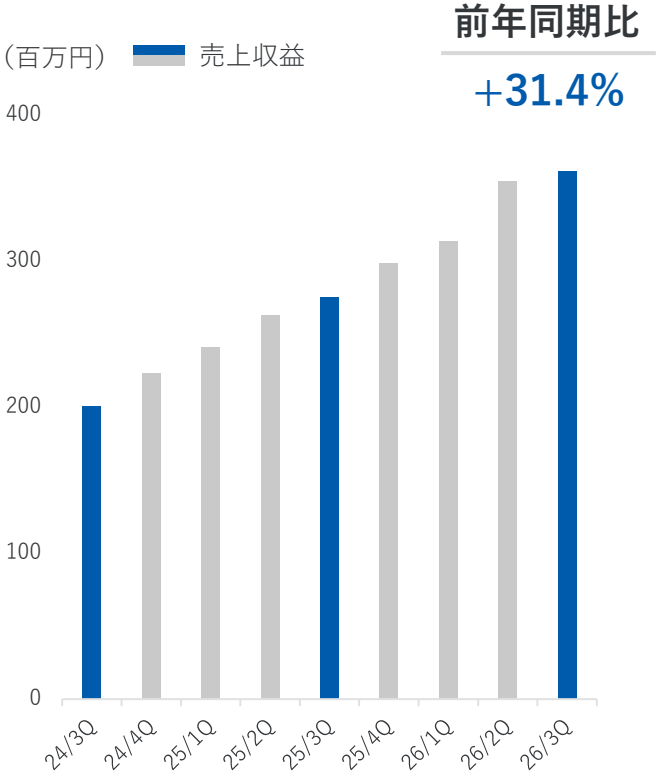
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

2025年営業利益 300 × 市場の拡大 1.6 × シェア拡大 1.6 × 収益性向上 1.1 + 付加価値領域 150

3つの付加価値領域でプロダクト/外部連携施策を推進

GMO-RP

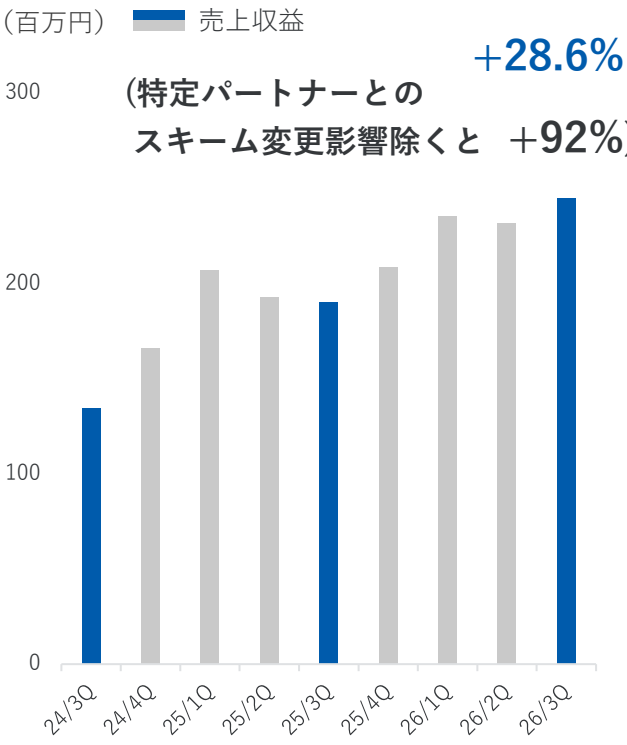
総アカウント数 前年同期比25.5%増



2026年6月 NEW
医院の業務負荷とコストを削減する「電子同意書」機能を実装

給与FinTech*

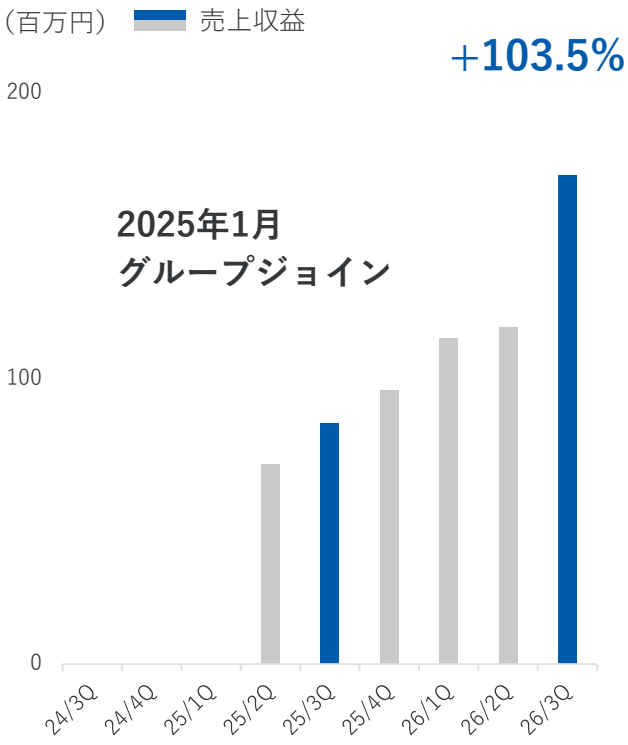
即給 byGMO 利用企業社数 15,000社超



2026年6月 NEW
PayPay給与デジタル受取機能を実装

GMOエンペイ

稼動施設数 前年同期比+17.9%増



2026年5月 NEW
リコーリースと集金代行ソリューションを共同開発

* 給与FinTechの売上収益前年同期比は、即給 byGMOに加え、送金サービスに含まれる給与関連送金サービス、e-pay sugumo等を含む合計値で算出。
即給 byGMOは、24/1Qから一部スキーム、26/1Qから全てのスキームの売上計上方法をネット計上からグロス計上に変更。全期間においてグロス計上に組み替えた前年同期比を表記。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

決済領域* 2025年営業利益 300 × 市場の拡大 1.6 × シェア拡大 1.6 × 収益性向上 1.1 ＋ 付加価値領域* 150

226兆円市場に複数サービス提供、Amazonビジネスへ提供開始

BtoB市場規模

不動産・金融取引・グループ内取引等含む
約1,200兆円*1

オンライン上の取引 514兆円*1
5年CAGR +7.8%

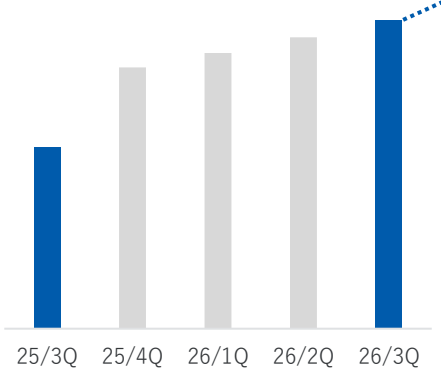
うち、
注力するSME領域
226兆円*2

Amazonビジネスに法人向け新決済手段を提供

2026年7月
「請求書の口座振替払い」を提供開始 NEW
決済及び付随する事務業務をグローバル基準で提供

BtoBプロダクトの進捗

・請求書カード払い byGMO（AMEX/UCカード）
売上及びパイプライン



前年同期比
+70.0%

27/9期
金融D
カード会社B
カード会社C
請求書発行PF B

26/4Q~
AMEX
新規登録キャンペーン

・みずほ銀行との企業間決済PF「M's PayBridge」
26/累3Qの新規加盟店数目標を達成

・GMO掛け払い
BtoBプラットフォーマーとの連携

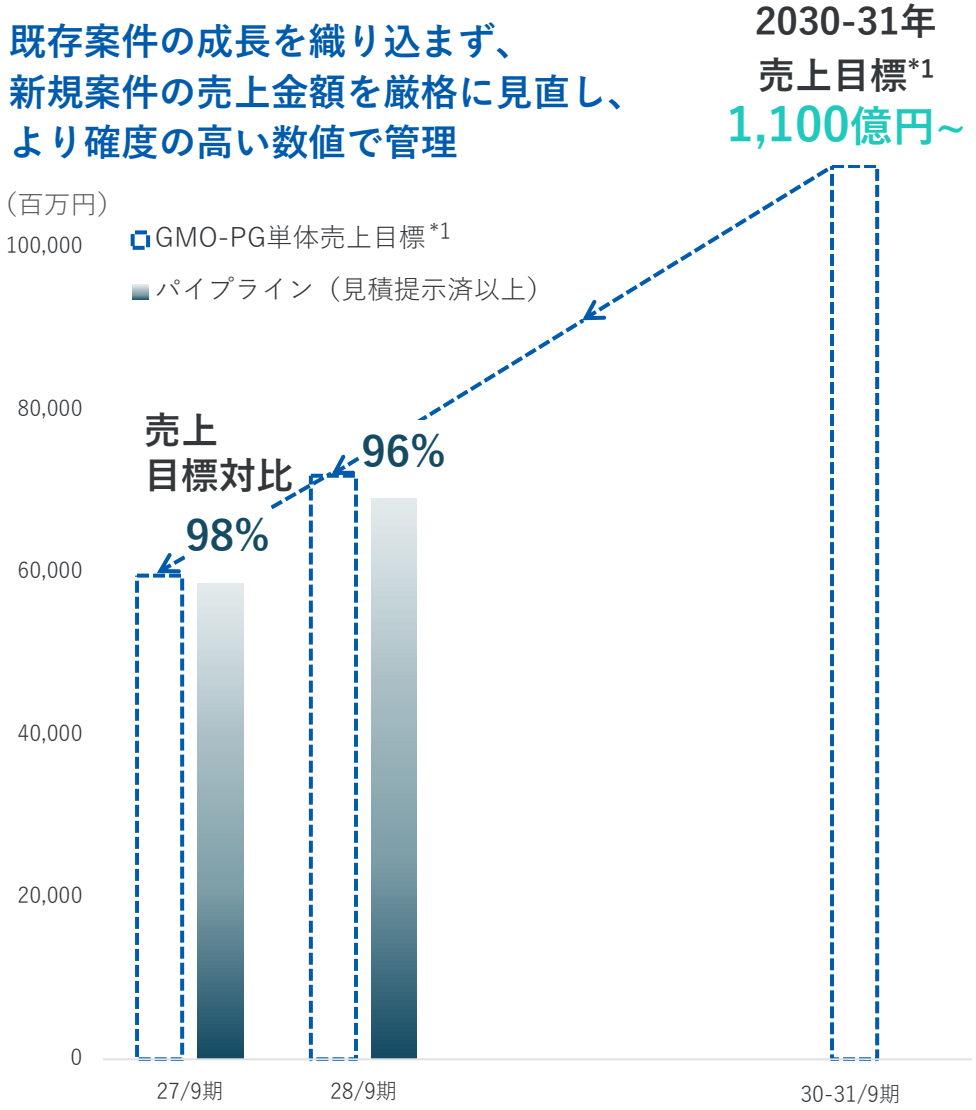
*1 経済産業省「令和6年度電子商取引に関する市場調査の結果を取りまとめました」より。BtoB取引市場はBtoB EC市場規模をEC化率で割り戻して算出
*2 中小企業の支払手形・買掛金の総額63兆円（中小企業庁「令和６年中小企業実態基本調査（令和５年度決算実績）」）に年間回転数3.6回（365日÷中小企業約束手形平均支払いサイト101.1日（中小企業庁「約束手形をはじめとする支払条件の改善に向けた検討会 報告書」）を乗じて算出

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

SME領域の減速に対処し、既存成長に依存しない新規開拓を推進

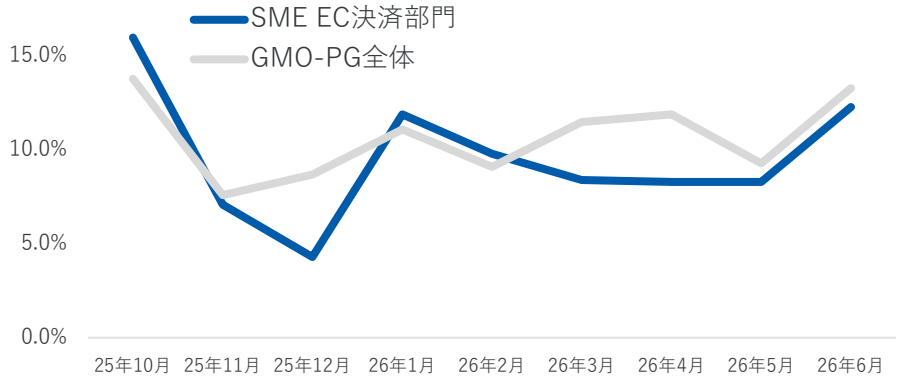
来期~再来期のパイプライン積み上がり状況(見積提示済以上) 課題と対処

既存案件の成長を織り込まず、
新規案件の売上金額を厳格に見直し、
より確度の高い数値で管理



課題

- **SME領域の成長率が計画を下回る**
  PG単体オンライン決済売上成長率（月次推移）



対処

- **営業生産性の向上及びクロスセル強化**
  26/累3Q SME領域における新規売上前年同期比約2倍
- **来期に向けてパイプライン管理を精緻化/着実な稼動**
- **非物販ECパートナー開拓/ BtoBプロダクト拡販**
- **新規開拓特化チームの稼動**

シェア拡大に向けた施策の進捗

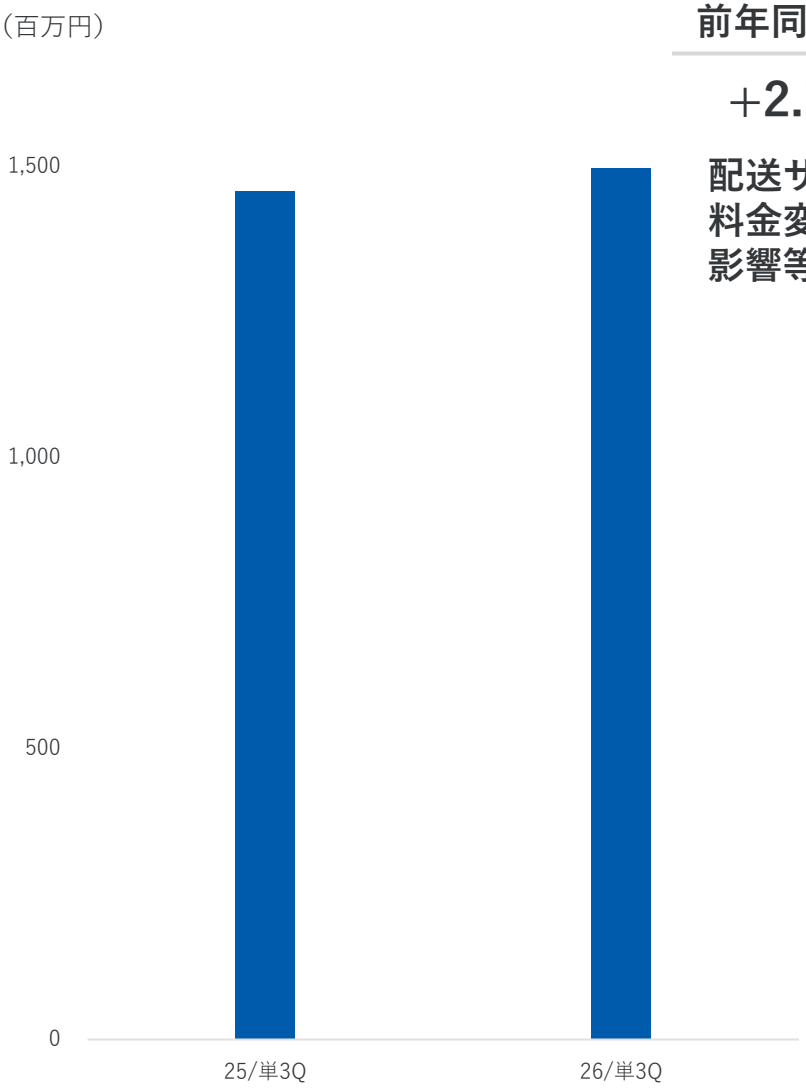
2026年7月 NEW
主力決済サービス*2において承認率改善や顧客体験向上を支援する「承認率可視化オプション」の提供を開始

*1 給与FinTechを除く *2 PGマルチペイメントサービス

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

配送サービス料金変更影響等により単3Q売上収益2.7%増

GMO-EP売上収益（単3Q）



前年同期比

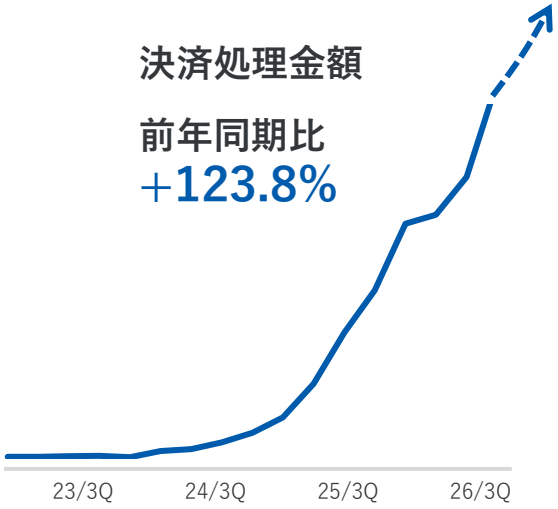
+2.7%

配送サービス
料金変更による
影響等

fincode byGMOの進捗

決済処理金額

前年同期比
+123.8%



来期に複数大型案件が
稼動見込み

・生活サービスPF
・マーケティングPF
・美容業界向けPF

中長期成長に向けた戦略

fincode byGMO
・営業体制の強化
・業種プラットフォーマー連携を加速

企業間決済PF「M’s PayBridge」
・みずほ銀行と連携深化

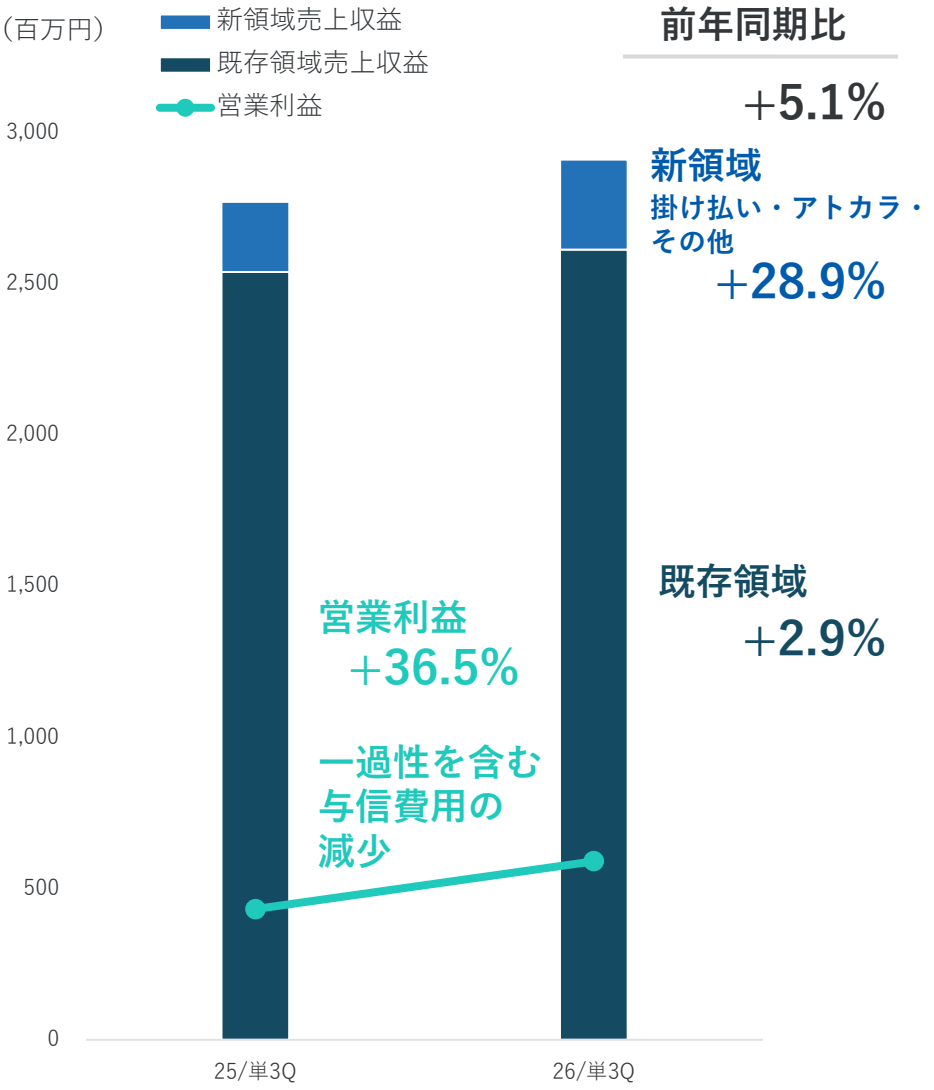
MSB
・加盟店ニーズに応える新規サービスを順次追加

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

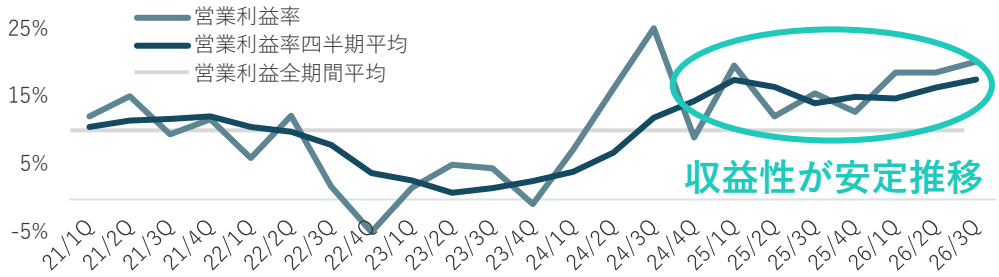
2.8 GMO-PS：後払い

一過性を含む与信費用減により営利36.5%増、成長回帰に向け対処

GMO-PS売上収益及び営業利益（単3Q）



GMO-PS営業利益率推移（四半期）



稼動待ち案件パイプライン

・PG連結シナジーの更なる強化 /クレジットカード移行連携等
・KPI管理の精緻化

後払い			掛け払い		
26/4Q	住宅設備機器		26/4Q	製造業卸	
26/4Q	化粧品B		26/4Q	旅行チケット	
27/3Q	食品B	NEW	27/2Q	駐車場	NEW
27/3Q	化粧品C	NEW	27/3Q	食品卸	

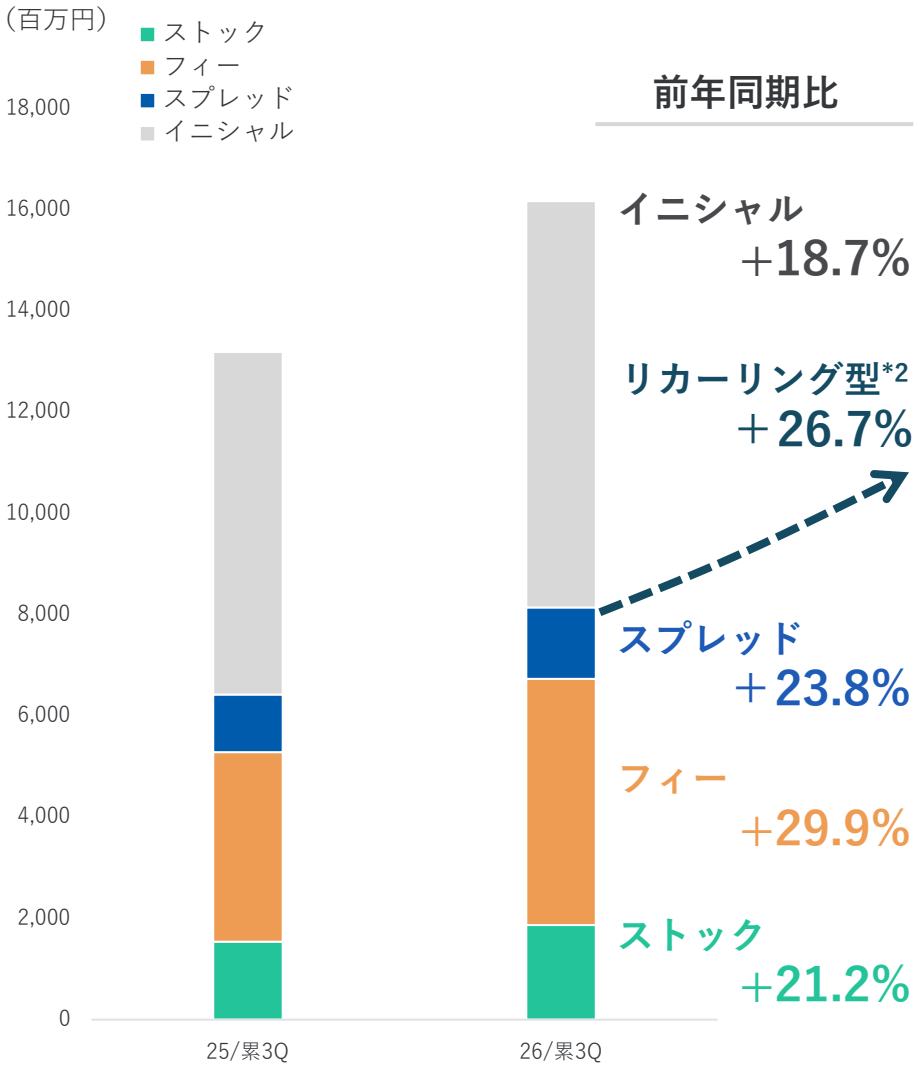
アトカラ
4Qに複数案件が稼動見込み

大手電機メーカー　エンタメ　音響機器

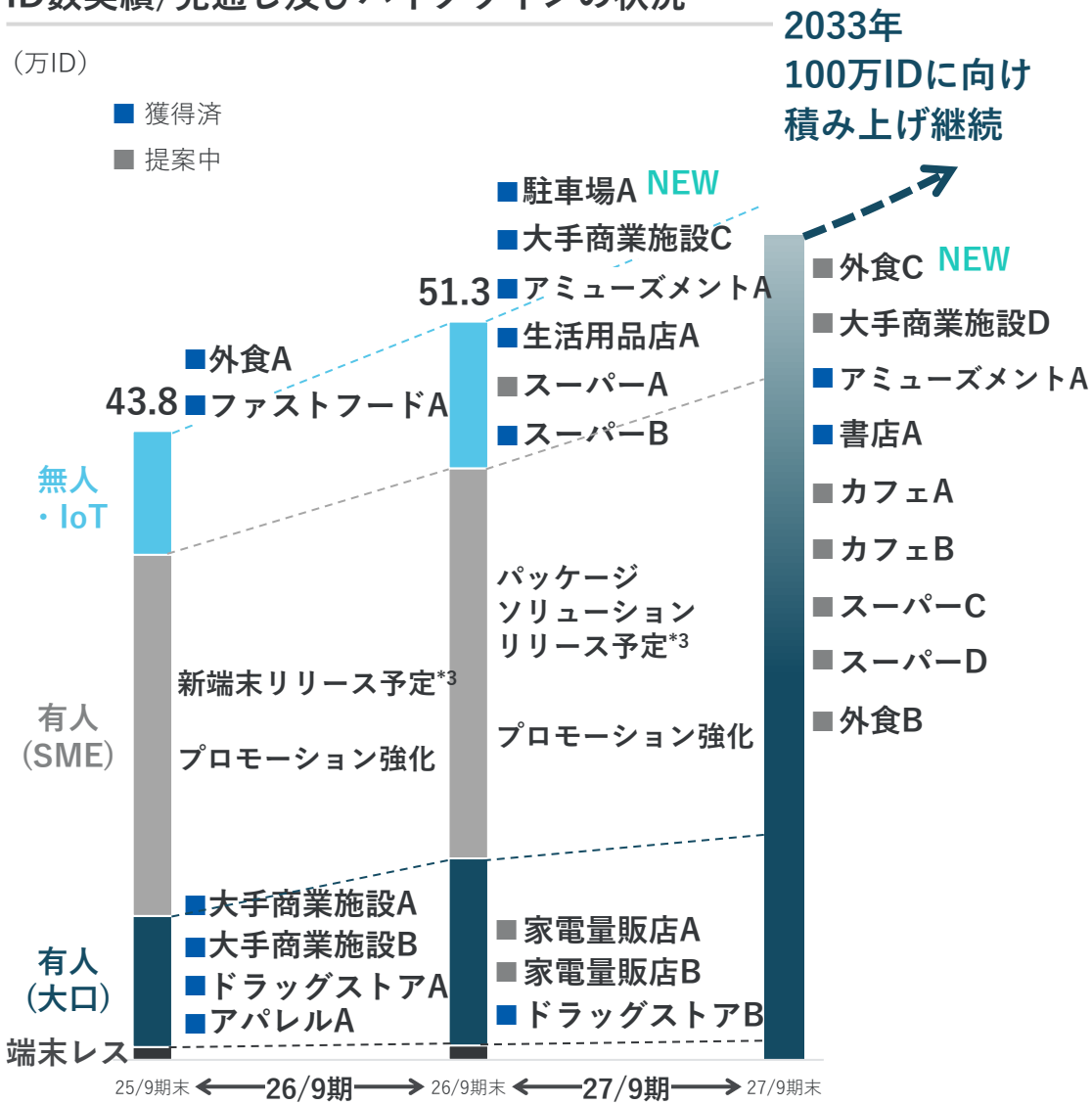
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

リカーリング型売上26.7%増、生活領域を中心に案件を積み上げ

GMO-FG連結ビジネスモデル別売上*1(累3Q)

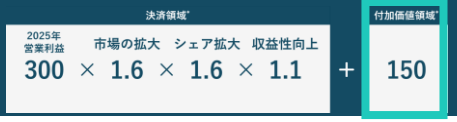


ID数実績/見通し及びパイプラインの状況



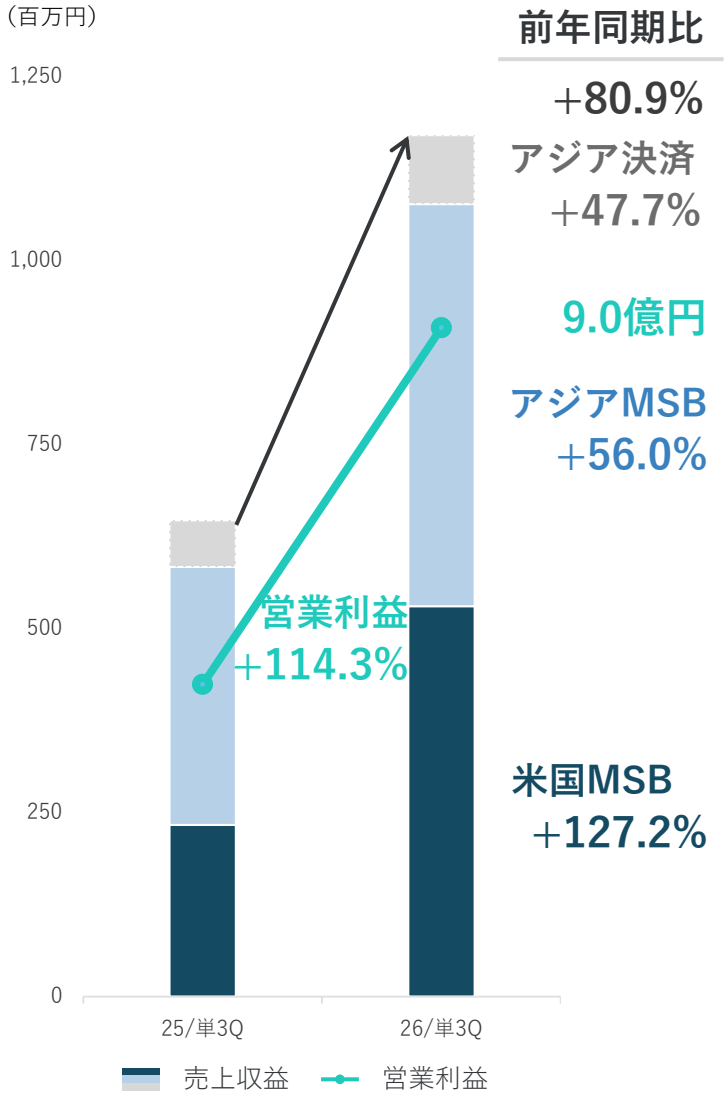
*1 GMO-FG連結における業績数値　2 リカーリング型収益：主に端末販売により構成されるイニシャル収益除く、ストック・フィー・スプレッド収益
*3 イニシャルには寄与しないものの、センター接続ID数は増加

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.



良質なクレジットの積上げにより売上80.9%増

売上収益・営業利益（単3Q）



前年同期比

+80.9%

アジア決済
+47.7%

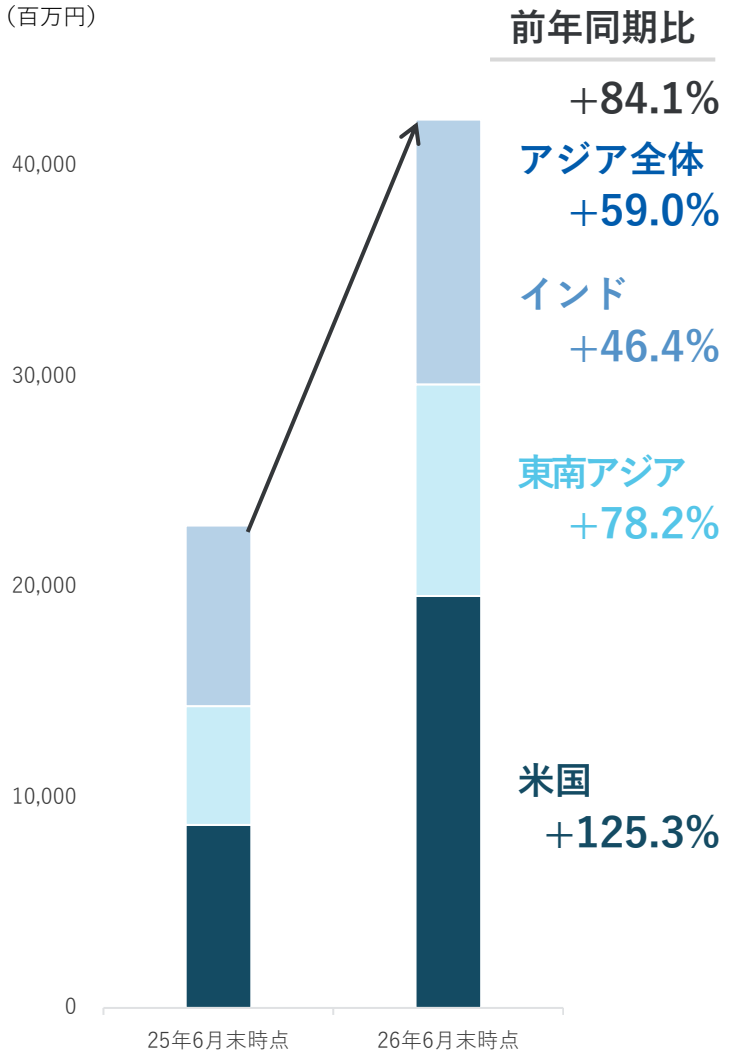
9.0億円

アジアMSB
+56.0%

営業利益
+114.3%

米国MSB
+127.2%

融資残高（6月末）



前年同期比

+84.1%

アジア全体
+59.0%

インド
+46.4%

東南アジア
+78.2%

米国
+125.3%

新規融資/増額実行（26年3Q）

新規：個人ローンFinTech

新規：個人ローンFinTech

新規：給与早払いFinTech

増額：米国で2件

・Purpose-drivenLending
・Microfinance/ Consumer Finance

年間ロス率*は同アセットクラスの
世界平均以下の水準をキープ

* 海外融資業務開始以降全期間の平均貸出残高に対する海外融資業務開始以降全期間の損失計上額の割合（年換算）

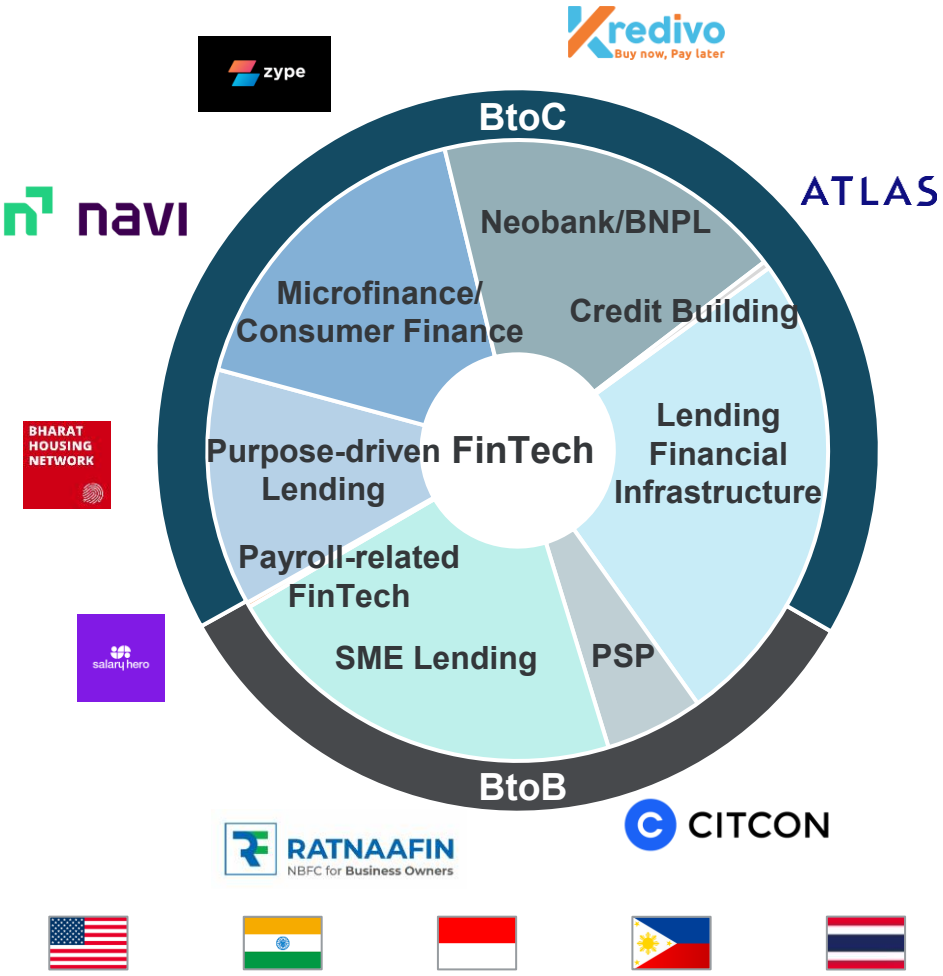
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

30-31年目標を逆算思考で達成するため、地域/業種分散を進める

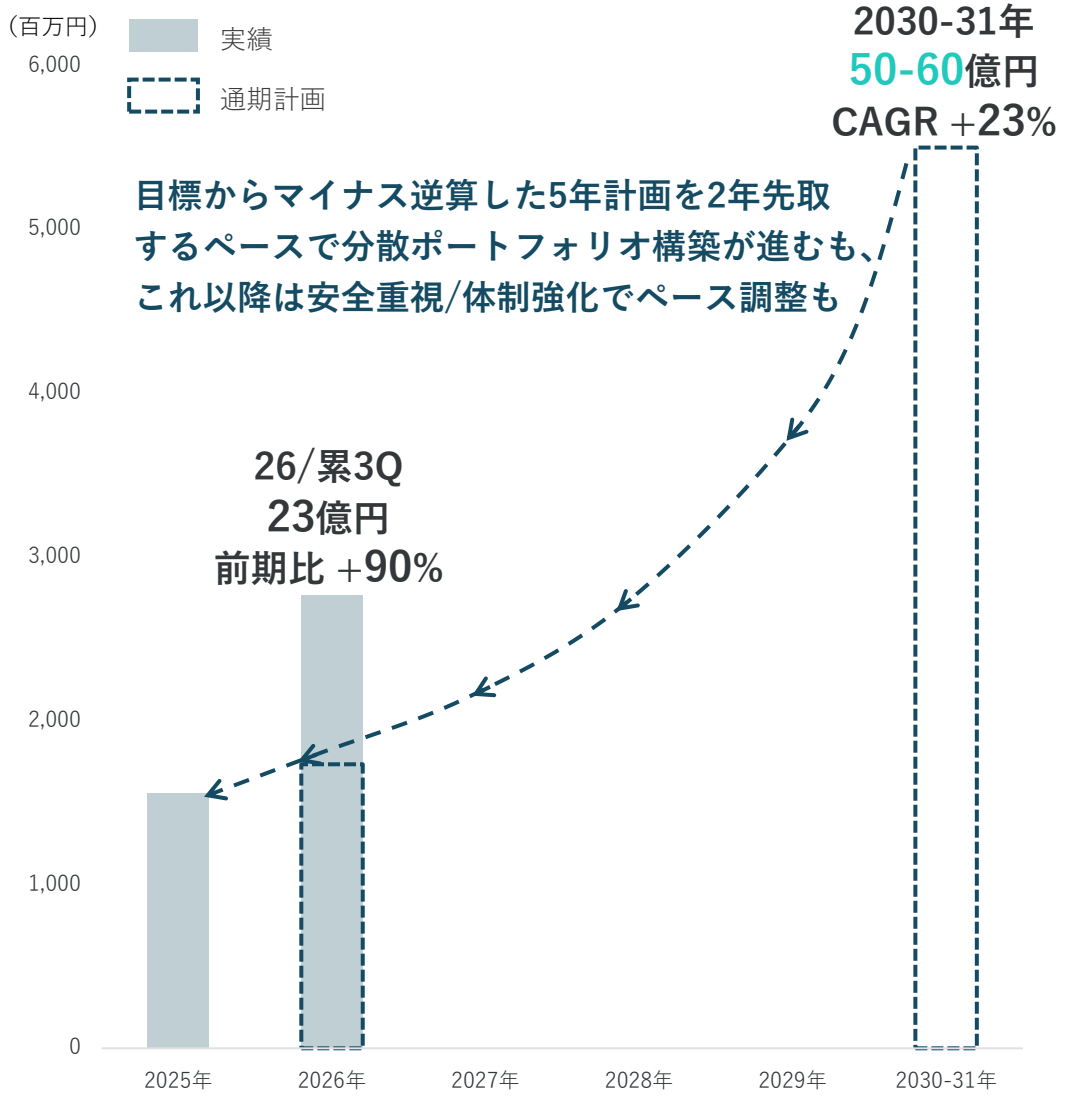
グローバル融資ポートフォリオ

26年6月末 融資残高の内訳 / 計44社のうち具体例を一部掲載

加重平均金利：11.4%



グローバル営業利益*



* 連結調整前

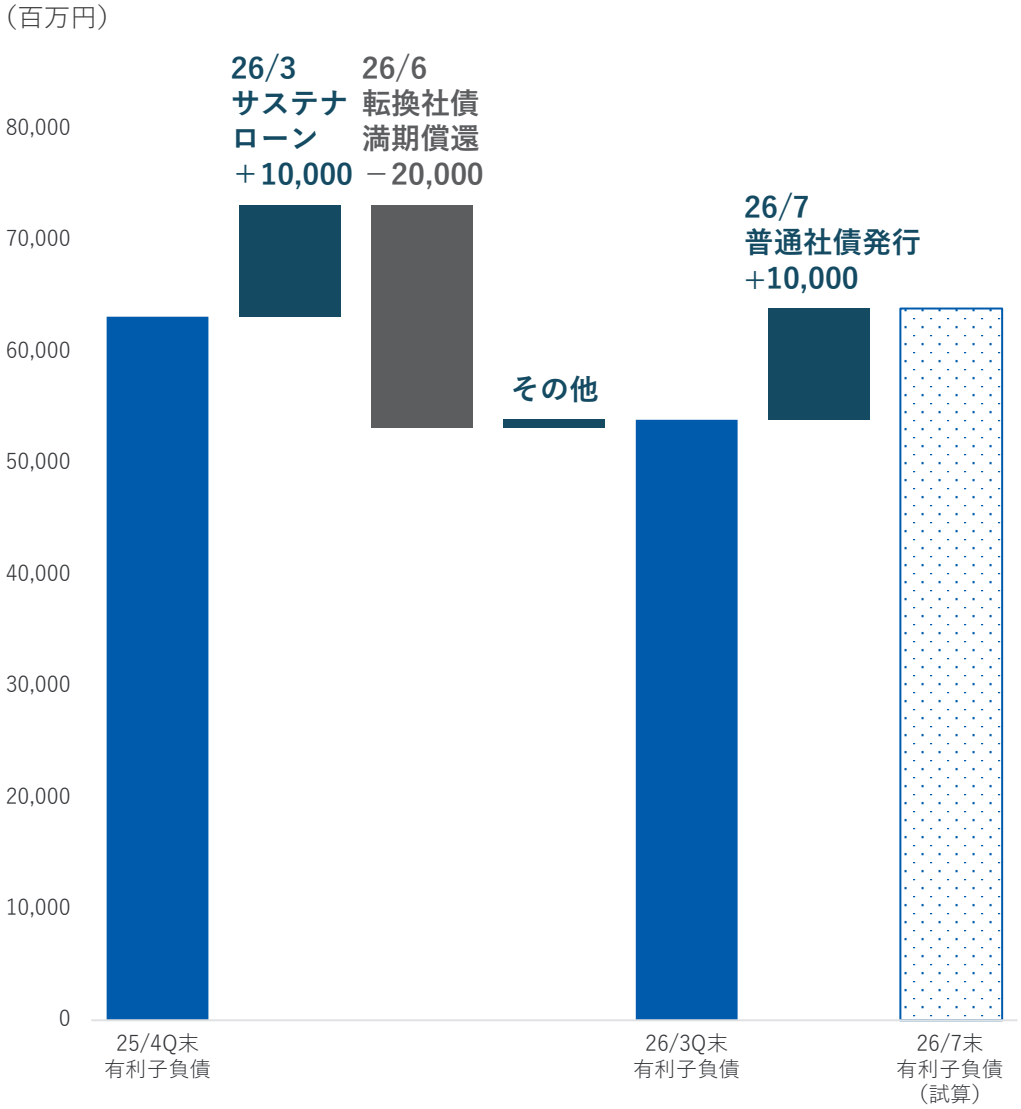
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

3. 財務戦略・サステナビリティ

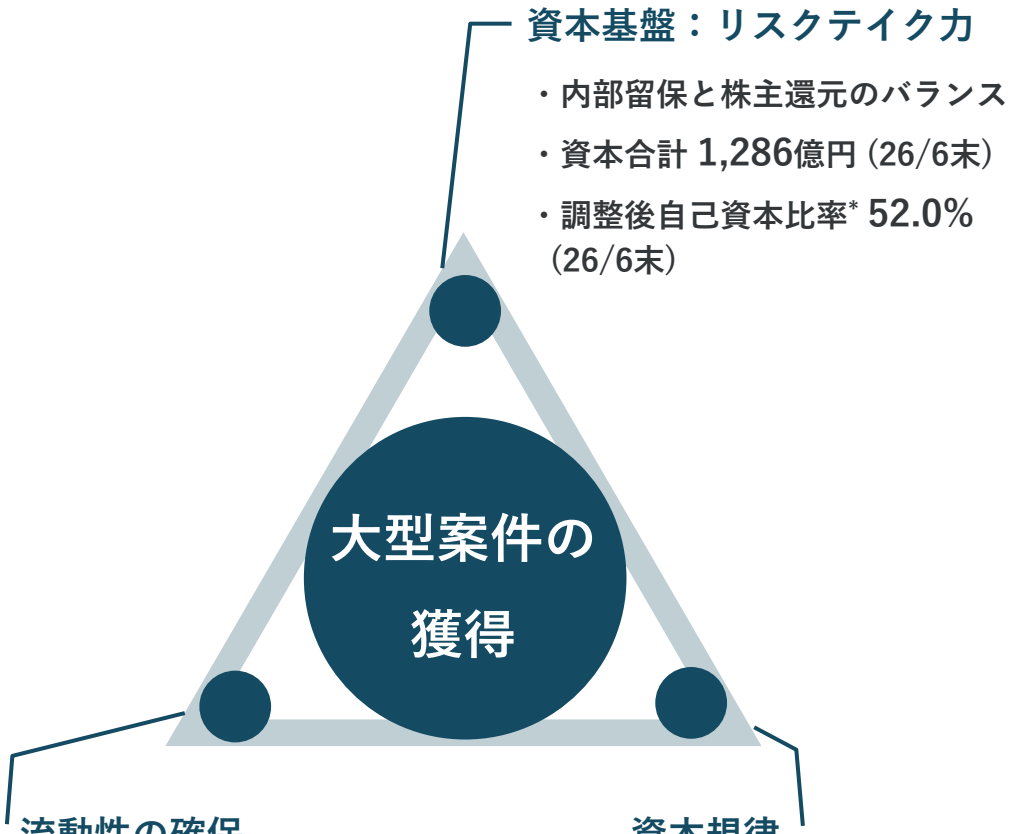
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

転換社債の満期償還及び普通社債継続発行と調達戦略を推進

有利子負債の推移



財務戦略



* 調整後親会社所有者帰属持分比率（親会社の所有者に帰属する持分合計/（資産合計ー預り金））

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

サステナビリティ経営の推進により、継続して指数構成銘柄に選定

ESG指数への継続的組み入れ

FTSE4Good

NEW
4年連続で継続選定

FTSE JPX Blossom Japan Index

NEW
4年連続で継続選定

FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

NEW
5年連続で継続選定

6月、GPIF採用のESG指数に複数継続選定

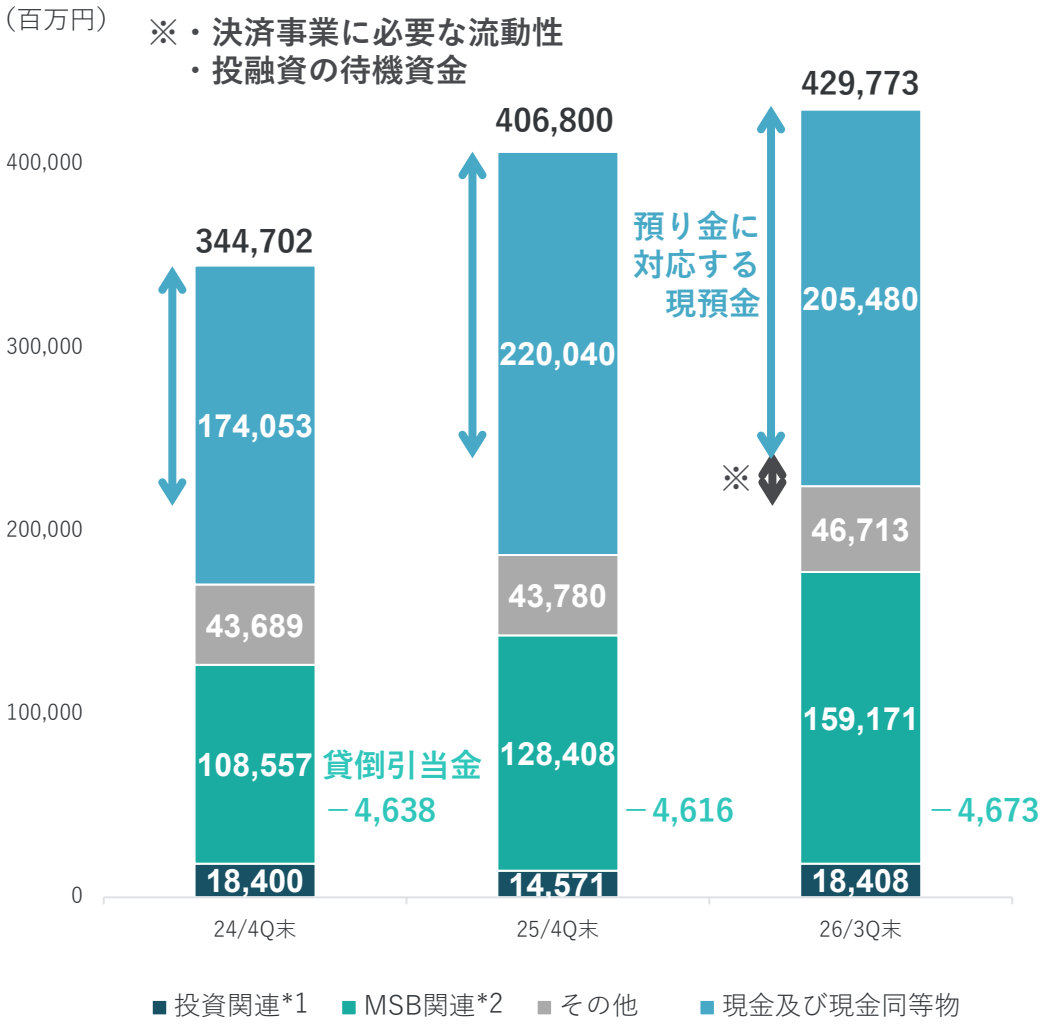
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4. 財務ハイライト・参考資料

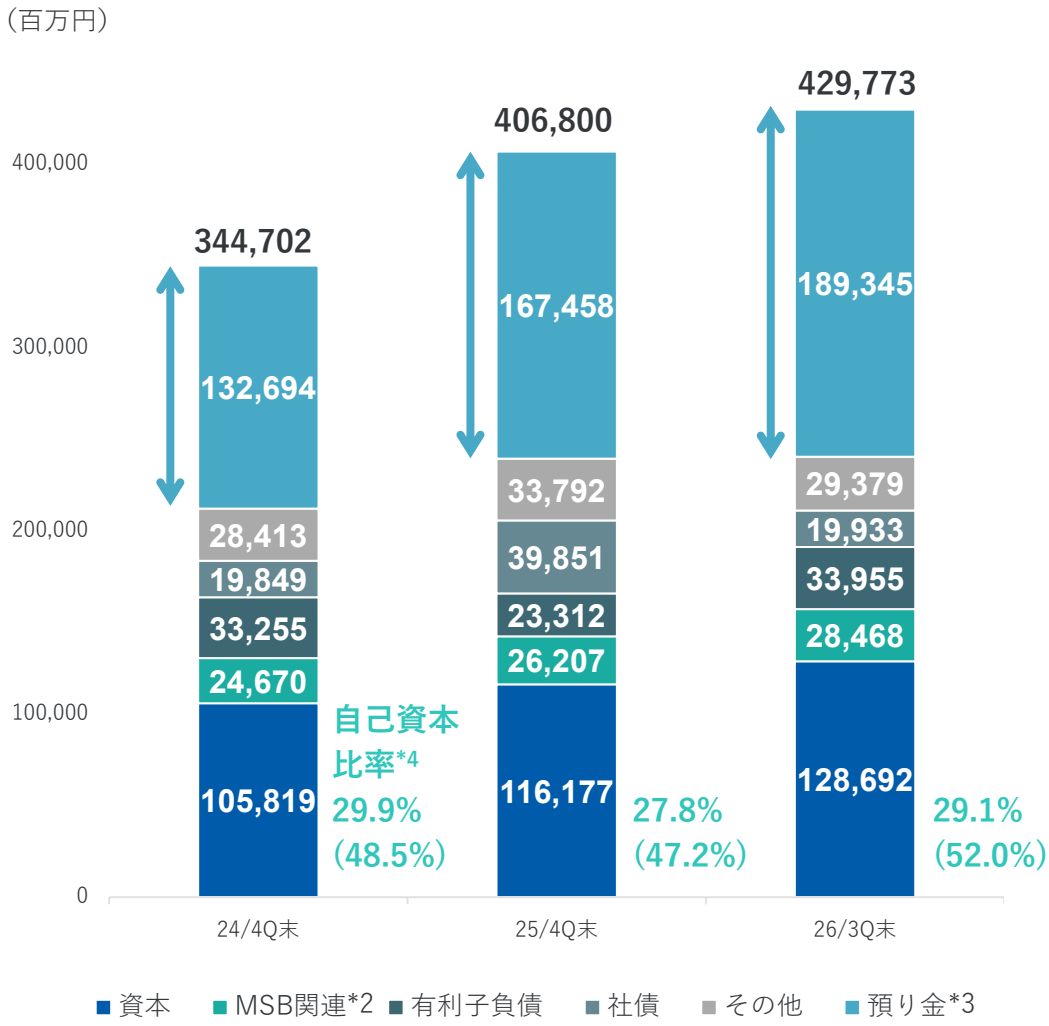
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

MSB関連資産の増分をサステナビリティ・リンク・ローンで調達

資産



負債・資本



*1 投資有価証券勘定及び持分法で処理される有価証券
*2 MSB関連資産：リース債権、短期貸付金、前渡金、未収入金（貸倒引当金控除後）、MSB関連負債：未払金　*3 預り金のほぼ全額が代表加盟店契約及び送金サービスの加盟店による一時的な預り金
*4 自己資本比率：親会社所有者帰属持分比率（親会社の所有者に帰属する持分合計/資産合計）。括弧内は調整後親会社所有者帰属持分比率（親会社の所有者に帰属する持分合計/（資産合計－預り金））
*5 金融資産及び金融負債については、一部相殺された金額で計上

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

収益性・資本効率・資本基盤のバランスを図り事業を運営

2015年
第三者割当増資
80億円調達

2018年
ユーロ円CB発行
175億円調達

2021年
ユーロ円CB
211億円調達

ユーロ円CB
(2018年発行)
全額転換

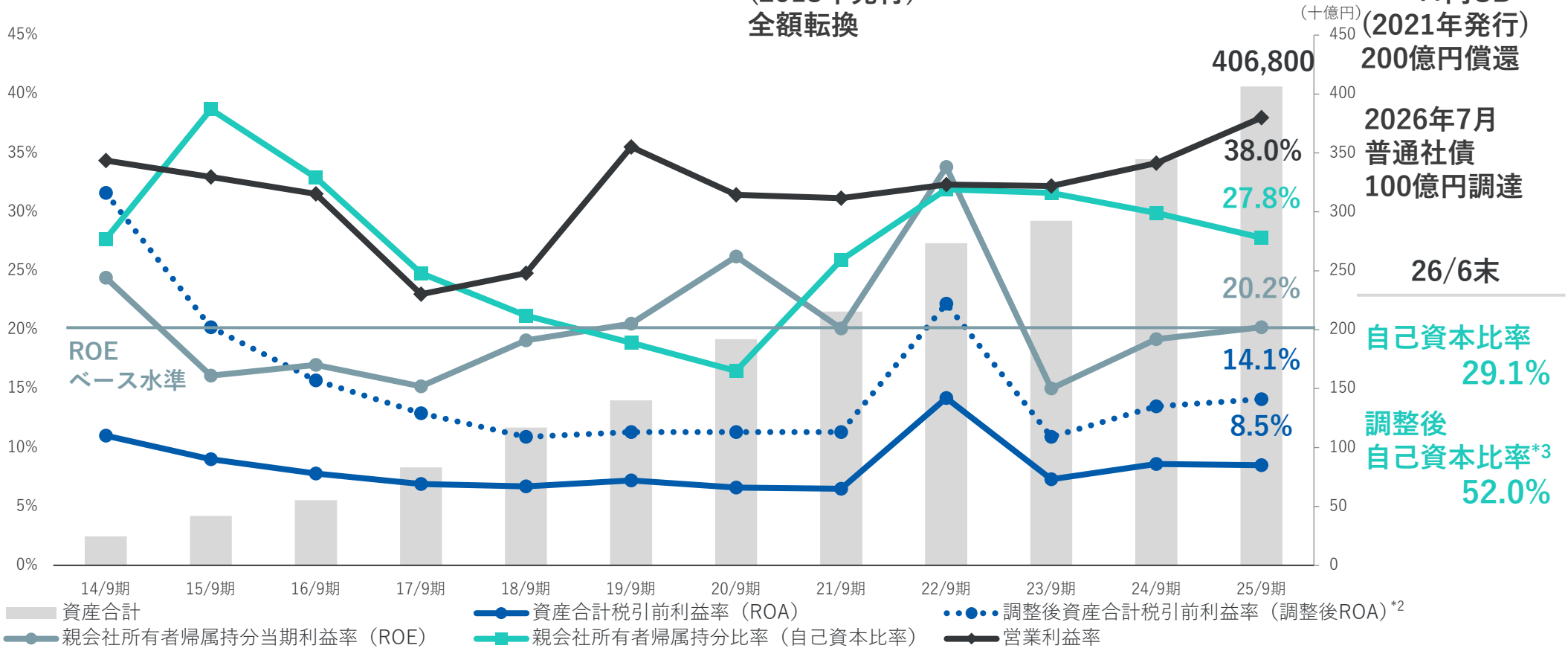
2025年
普通社債
初回発行
200億円調達

R&I 「A-」

2026年3月
サステナローン
100億円調達

2026年6月
ユーロ円CB
(2021年発行)
200億円償還

2026年7月
普通社債
100億円調達



26/6末

自己資本比率
29.1%

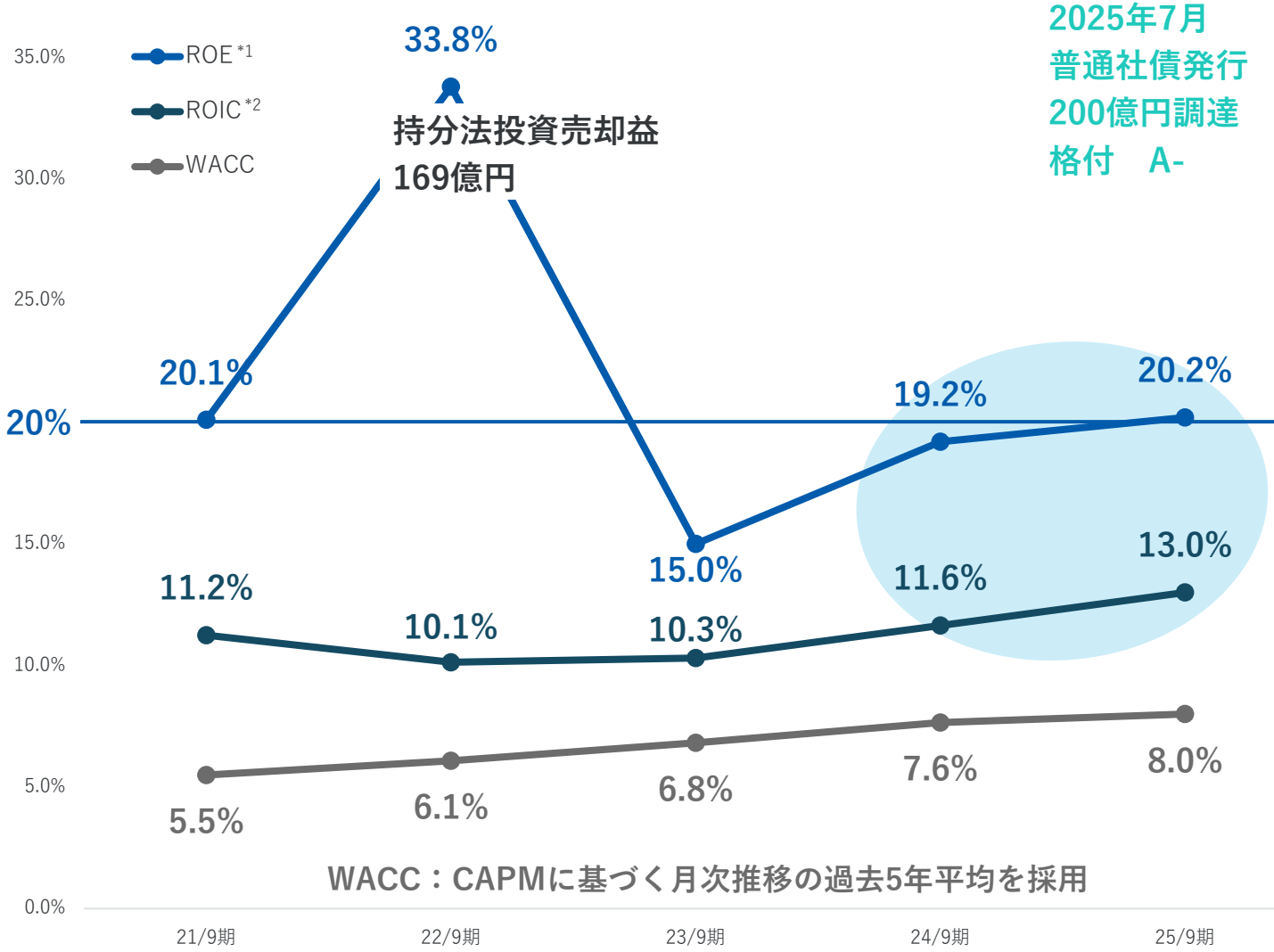
調整後
自己資本比率*3
52.0%

*1 2018年9月より国際会計基準（IFRS）を適用。2017年9月期以前の日本基準（J-GAAP）において、資産合計は総資産、資本合計は純資産、親会社所有者帰属持分比率は自己資本比率、資産合計税引前利益率（ROA）は総資産経常利益率、親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）は自己資本当期利益率を表示。
*2 国際会計基準（IFRS）では税引前利益を分子、預り金を除く資産合計を分母、日本基準（J-GAAP）では経常利益を分子、預り金を除く総資産を分母として算出
*3 調整後親会社所有者帰属持分比率（親会社の所有者に帰属する持分合計/（資産合計ー預り金））

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

各事業及び連結全体の資本効率を意識しROIC1.4%/ROE1.0%向上

ROE*1／ROIC*2／WACCの年推移



2025年7月 普通社債発行 200億円調達 格付 A-
2026年6月満期 ユーロ円CB 200億円

ROE*1
20%をベースラインとして向上を図る
資本成長を上回る利益成長を追求

ROIC*2
WACCを上回る水準を維持
- 利益率逓増型の事業モデル
- 事業や投資案件毎の評価

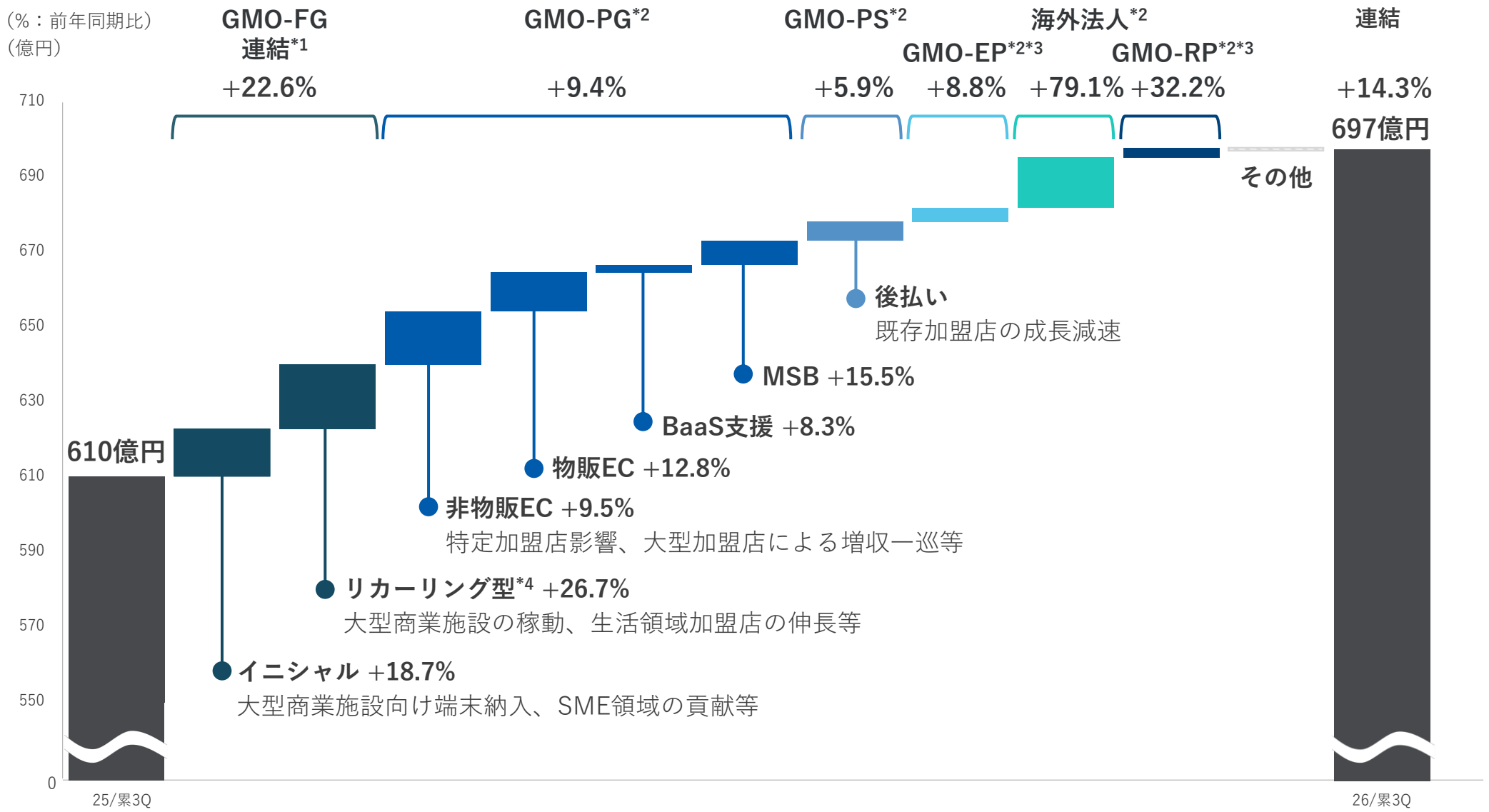
WACC
資本コストの低減
- 連結経営による業績変動性の低減
- ESGへの取組み
- IR活動の継続強化
- 規律ある財務レバレッジの活用

*1 ROE＝親会社の所有者に帰属する当期利益 / 親会社の所有者に帰属する持分合計
*2 ROIC＝NOPAT(営業利益×(1－実効税率)) / 投下資本(有利子負債＋資本合計)

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.2 連結売上収益の増減要因（累計）

FGリカーリング/海外好調により連結売上14.3%増



*1 GMO-FG連結における業績数値　GMO-FG連結：GMO-FG・GMO-CAS・GMO-DATA
*2 各社売上はGMO-PG連結調整前の数値
*3 GMO-EPの連結子会社であったGMO-RPは2026年9月期よりGMO-PGの直接連結会社へ移行
*4 リカーリング型売上：主に端末販売により構成されるイニシャル売上除く、ストック・フィー・スプレッド売上

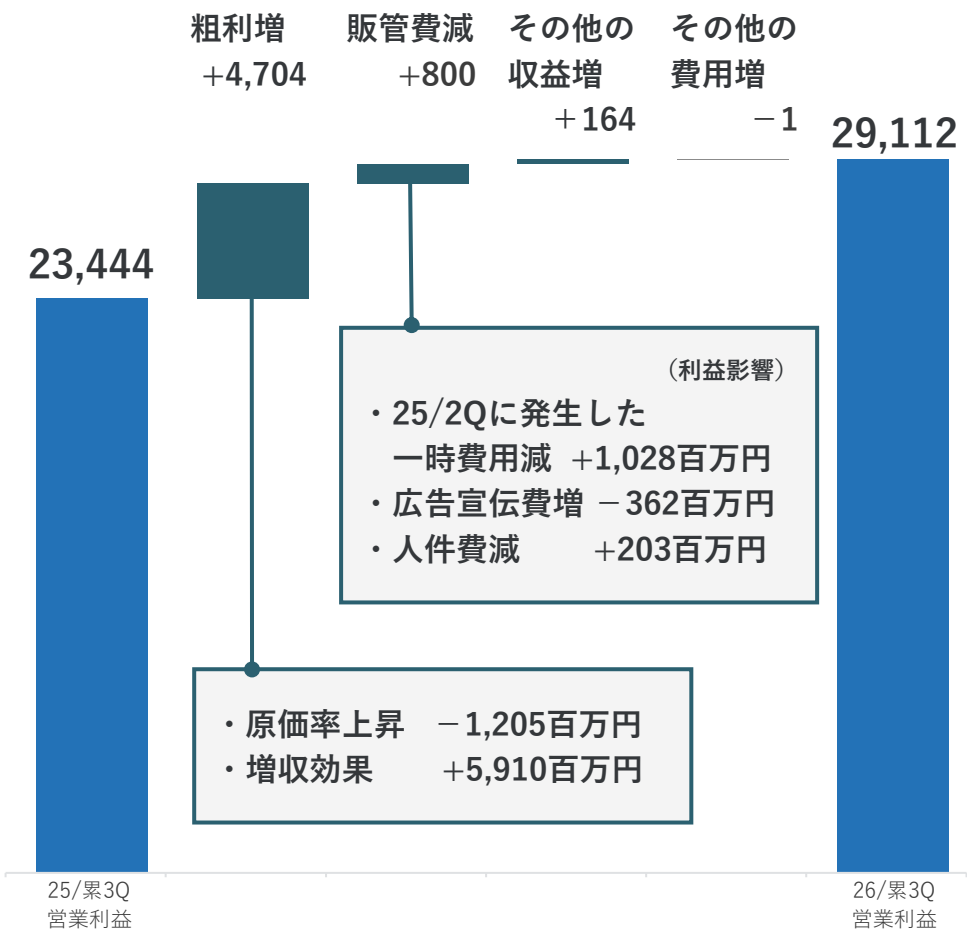
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.3.1 連結営業利益・税引前利益の増減要因（累計）

前期2Qに発生した一時費用減等の結果営利24.2%増

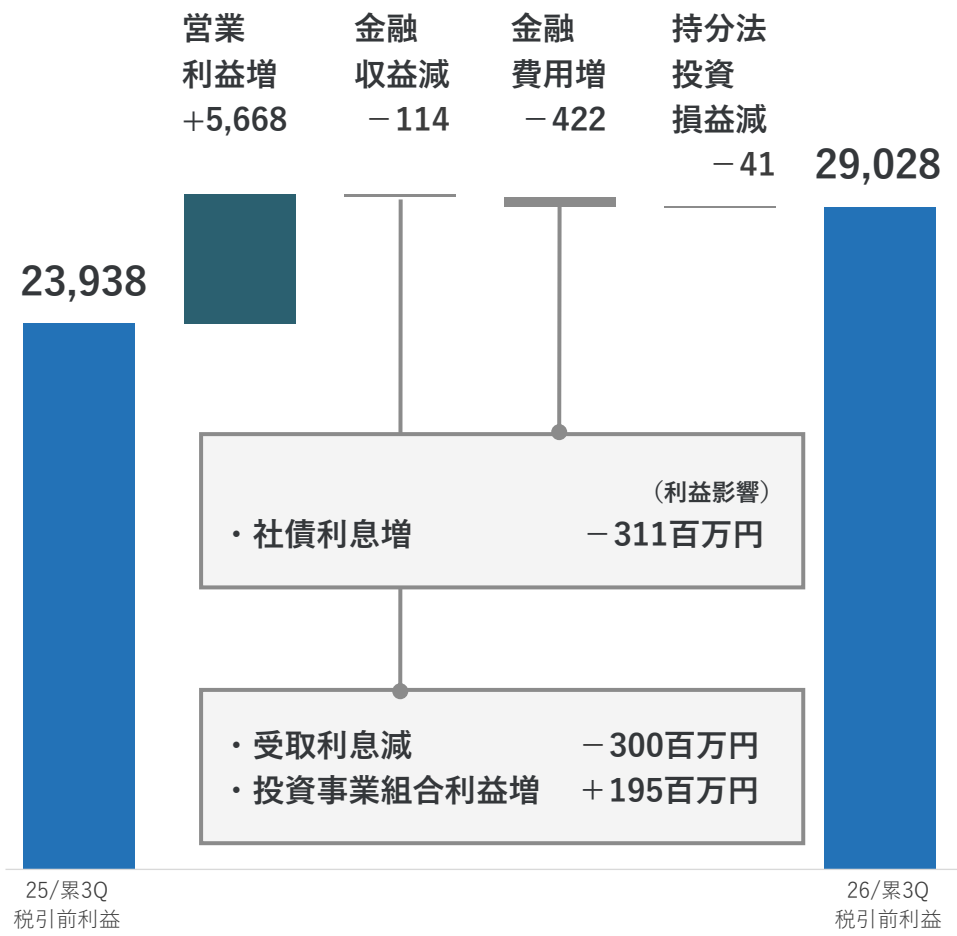
営業利益の増減要因*

前年同期比 +24.2%　　（百万円）



税引前利益の増減要因*

前年同期比 +21.3%　　（百万円）



* 営業利益・税引前利益に与える影響額により、＋ー を表記

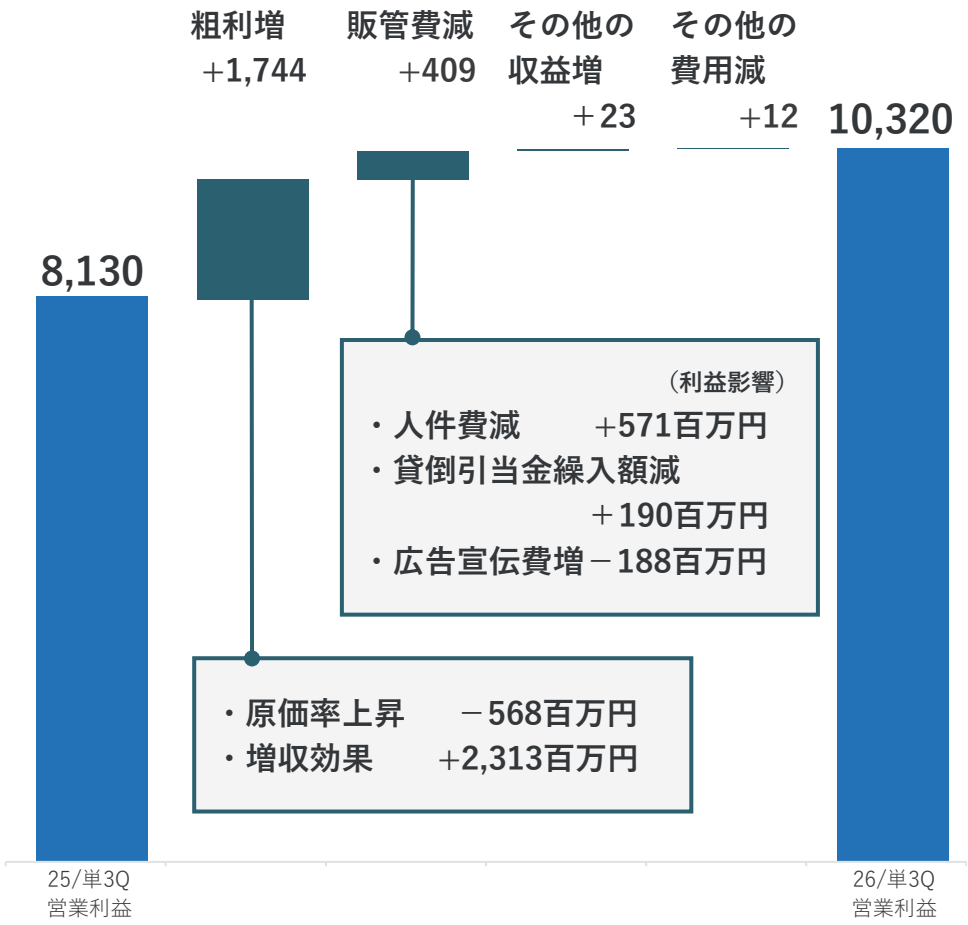
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

増収効果及び販管費減により営利は26.9%増

営業利益の増減要因*

前年同期比 +26.9%

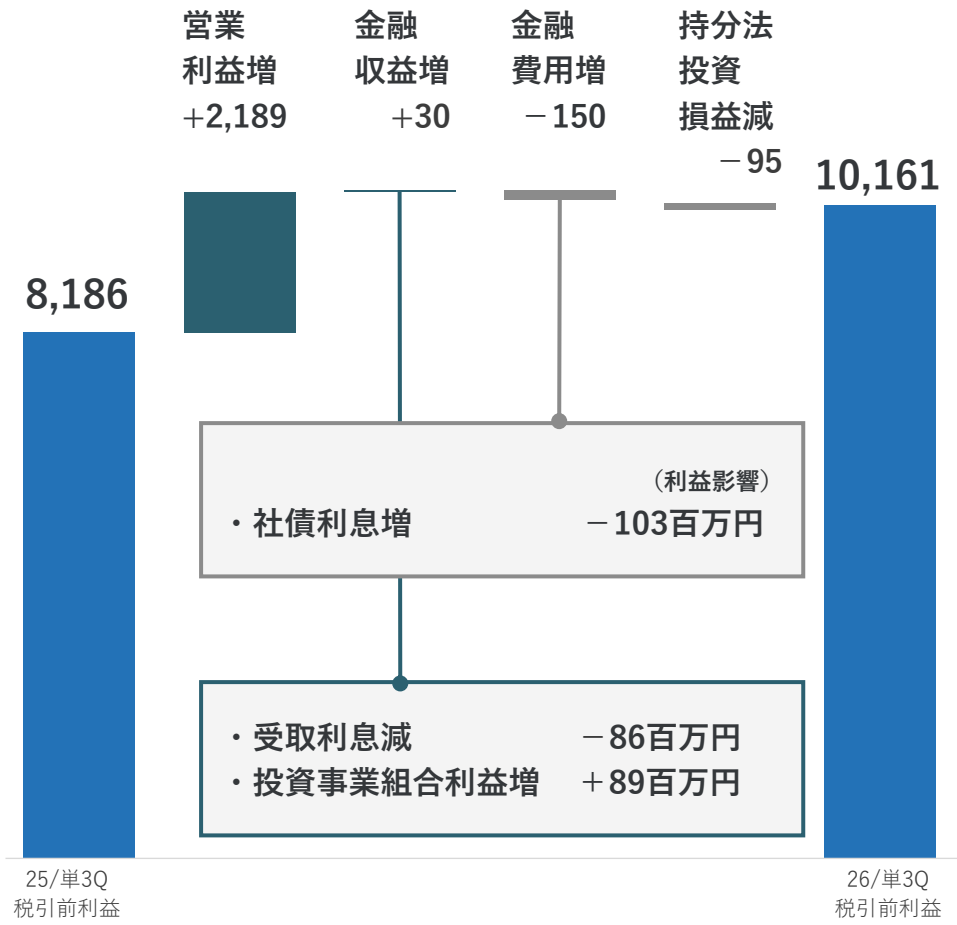
（百万円）



税引前利益の増減要因*

前年同期比 +24.1%

（百万円）

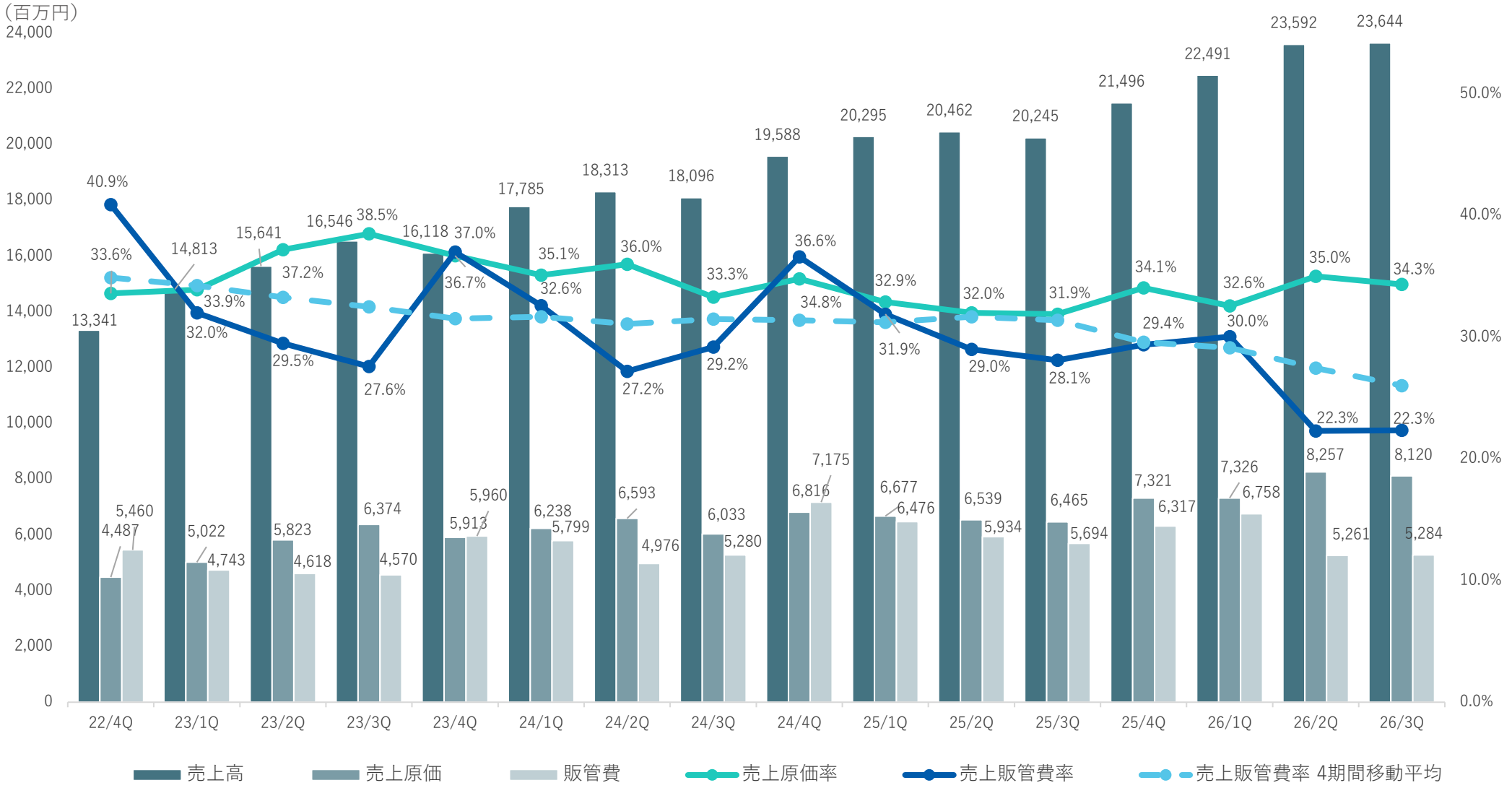


* 営業利益・税引前利益に与える影響額により、＋－を表記

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

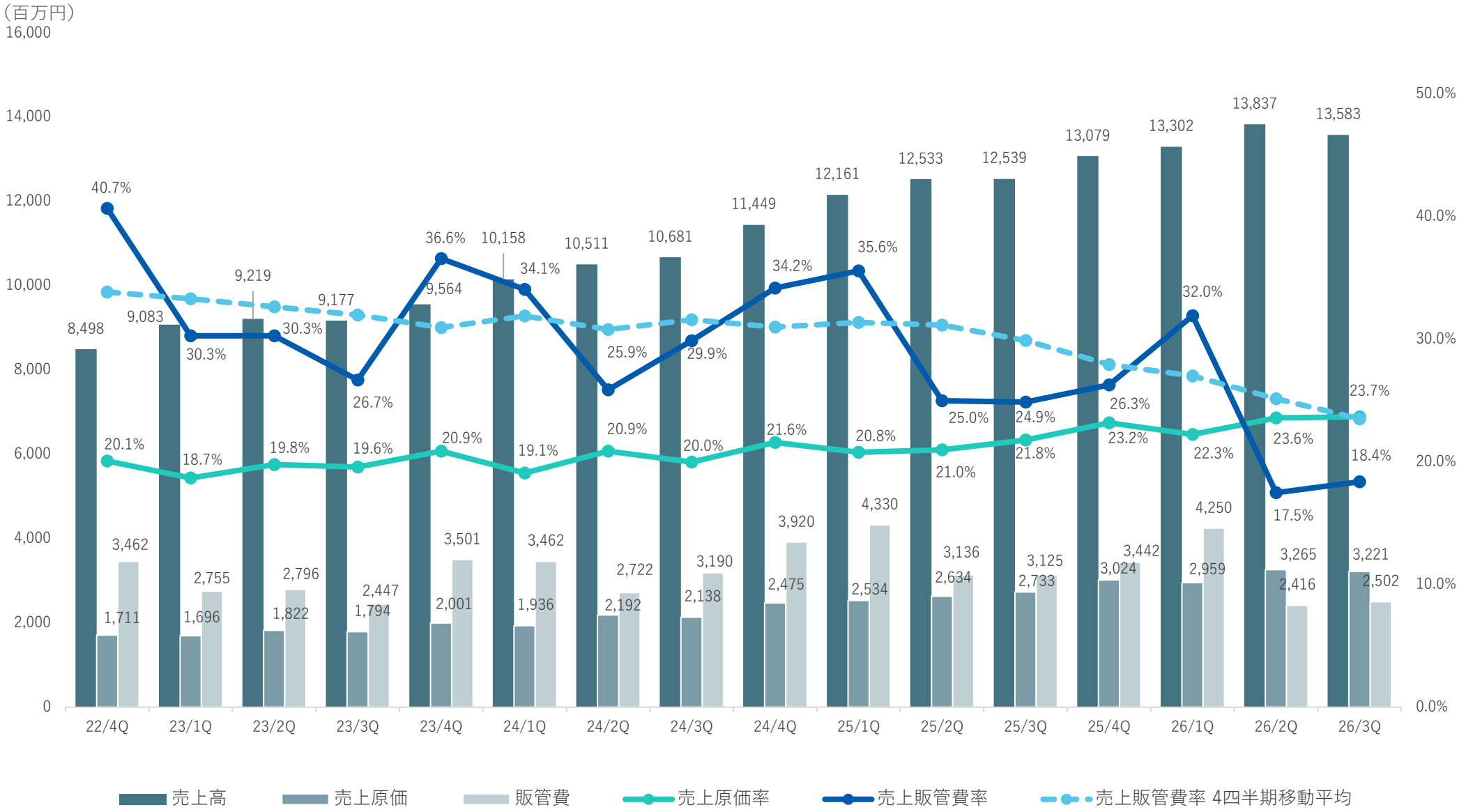
4.4.1 連結売上原価率・販管費率（四半期推移）

売上構成比の変化により原価率が変動



Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

オンライン決済ビジネスは原価率が安定的に推移

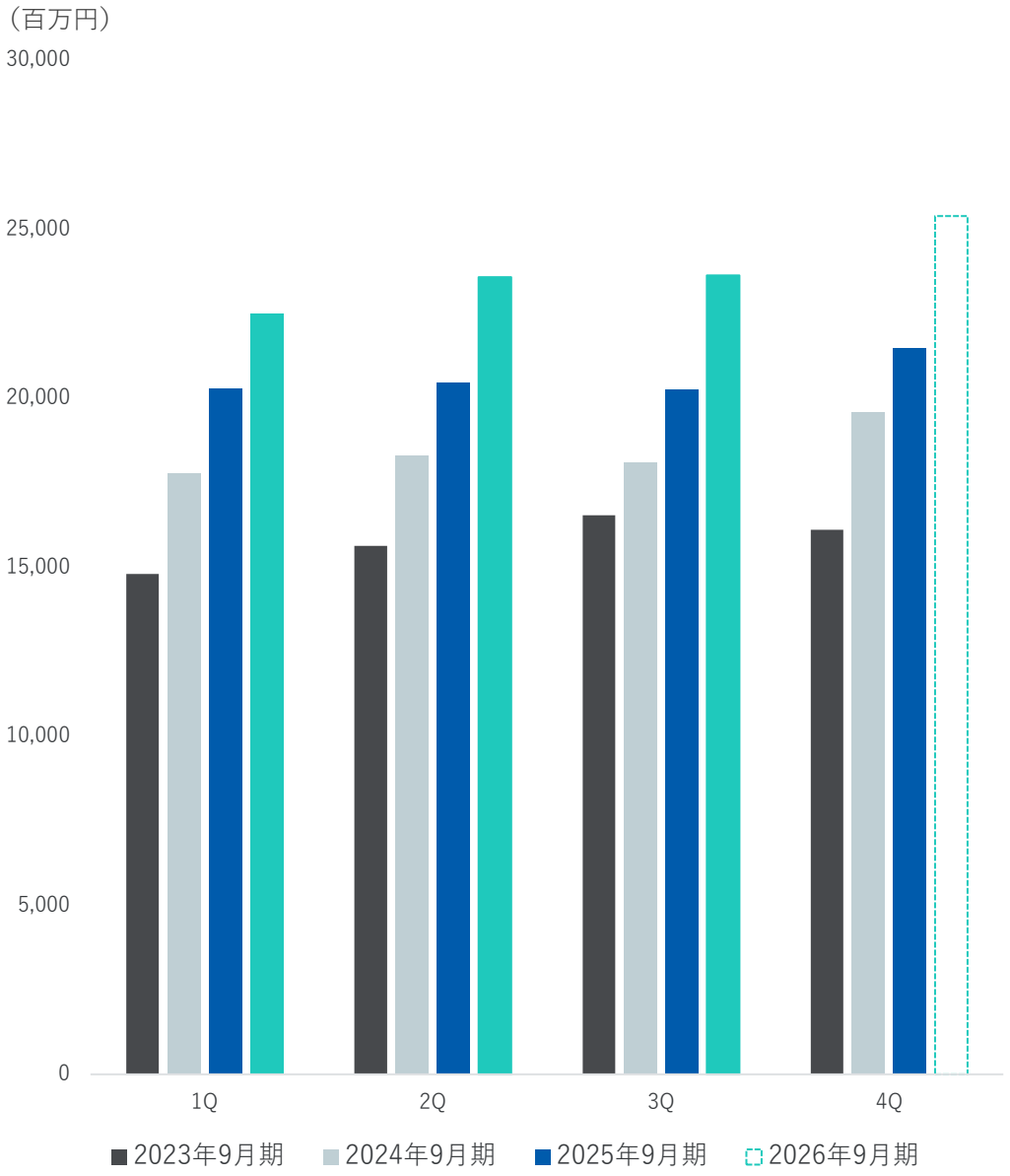


* 連結調整前の数値

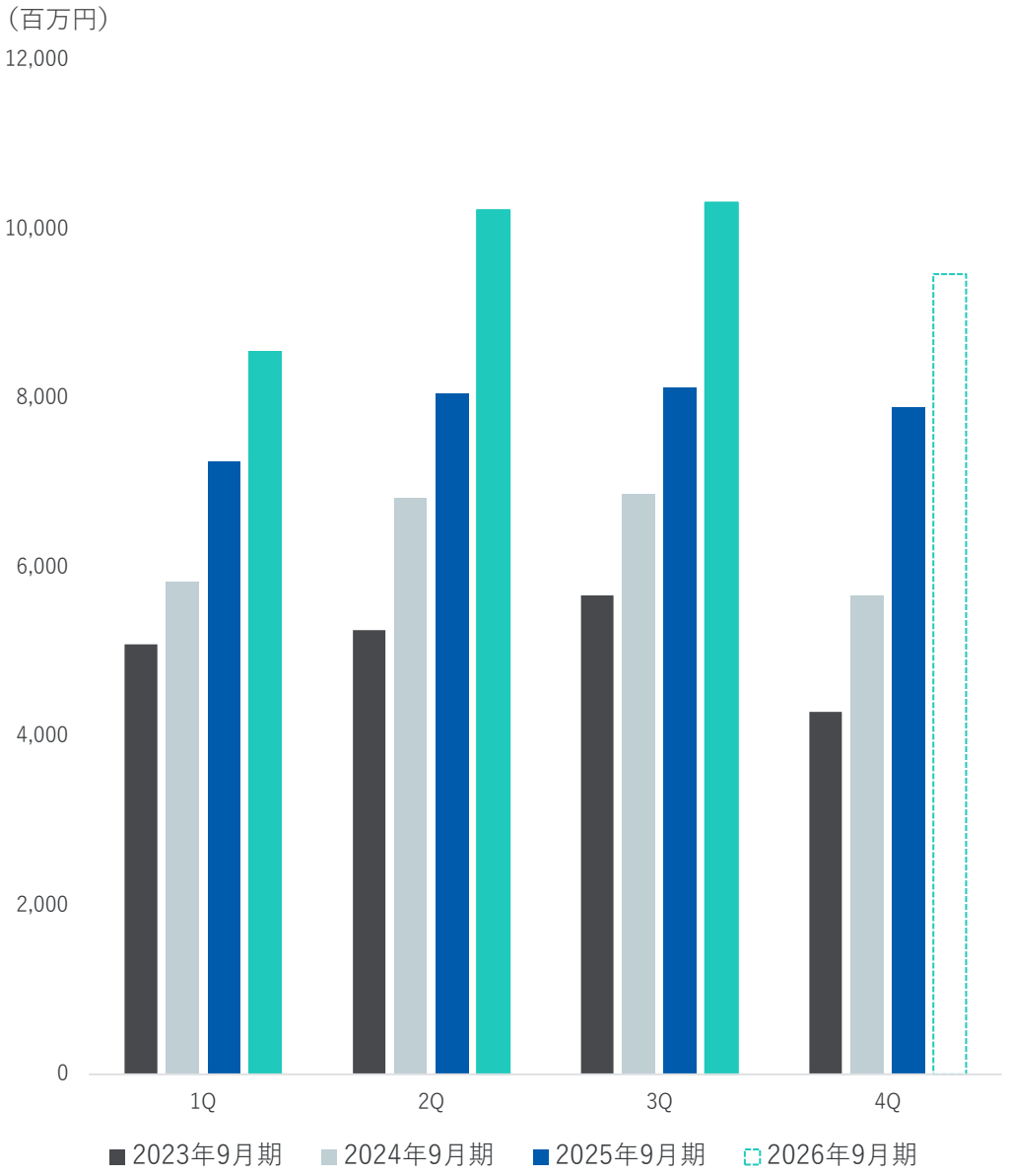
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.5 連結売上収益・営業利益（四半期推移）

連結売上収益



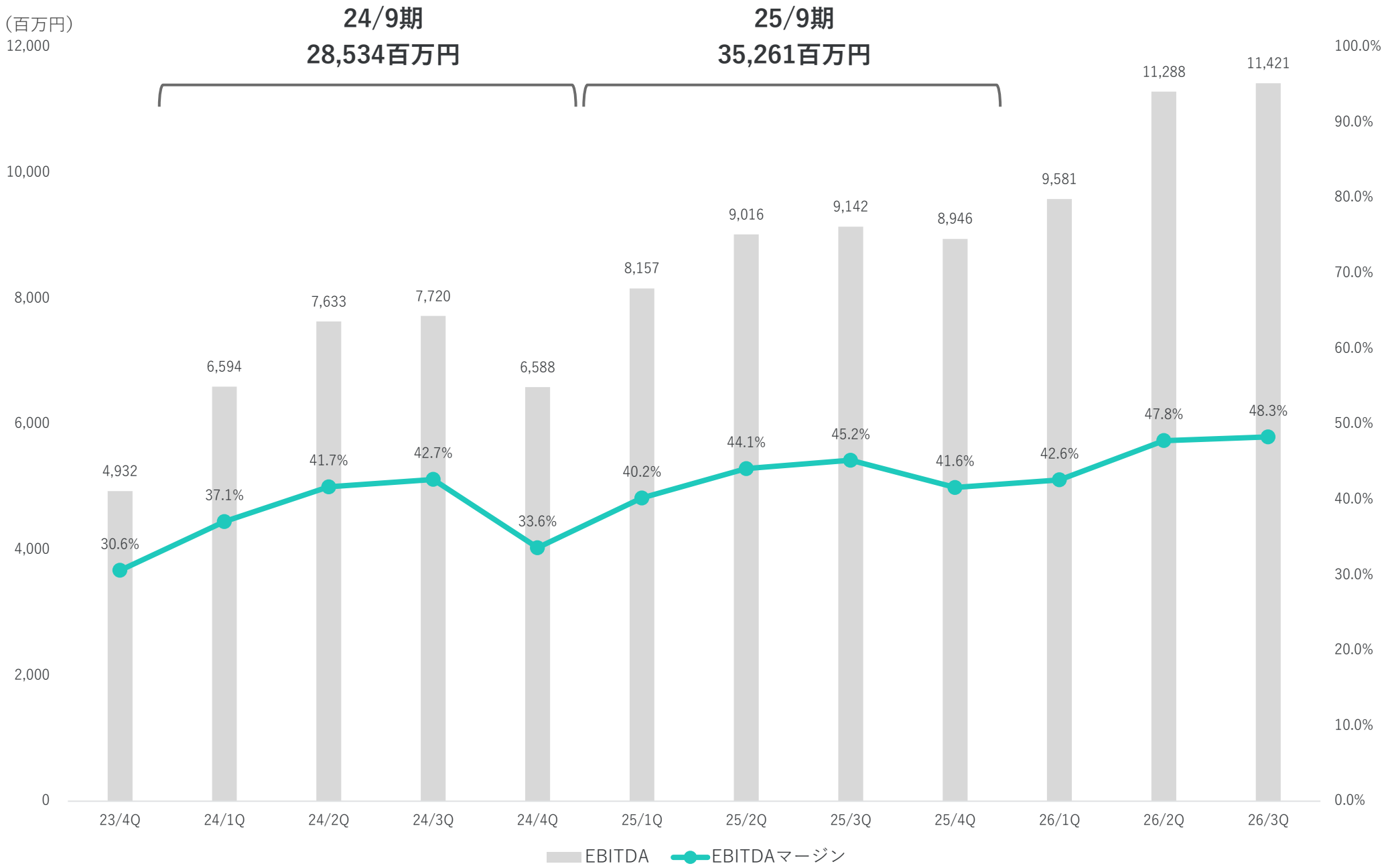
連結営業利益



＊2026年9月期4Qの連結売上収益・営業利益は、業績予想に基づく数値

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

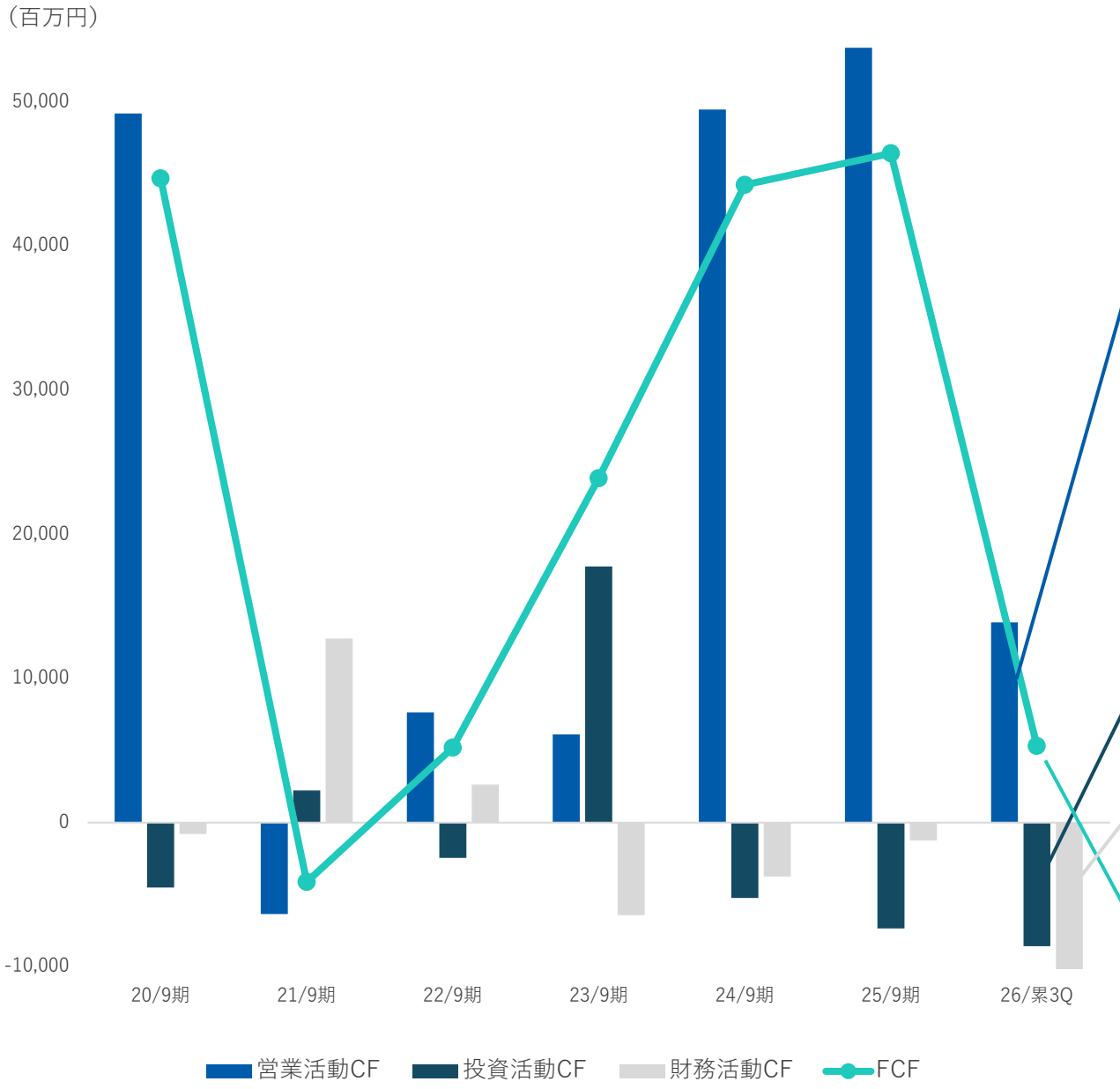
4.6 連結EBITDA*・EBITDAマージン（四半期推移）



* 営業利益と減価償却費の合計値

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.7.1 連結キャッシュフロー計算書



2026年9月期 第3四半期累計（百万円）

営業活動CF	：	**+13,893**
税引前利益		+29,028
減価償却費及び償却費		+3,178
棚卸資産		−1,331
営業債権及びその他の債権		−9,654
前渡金		−15,052
未収入金		−2,594
未払金		+2,323
預り金		+21,882
その他の金融負債		−1,409
法人所得税の支払額		−11,004
投資活動CF	：	**−8,568**
無形資産の取得		−2,843
投資有価証券の取得		−5,194
財務活動CF	：	**−21,378**
短期借入金の純増減額		+1,400
長期借入による収入（サステナビリティ・リンク・ローン）		+10,000
社債の償還による支出		−20,000
配当金の支払額		−10,916
FCF	：	**+5,324**
現金及び現金同等物	：	**205,480**

* フリーキャッシュフロー（FCF）は営業活動CFと投資活動CFの合計値、各CFの内訳は主な科目のみを記載

主に金融関連事業

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

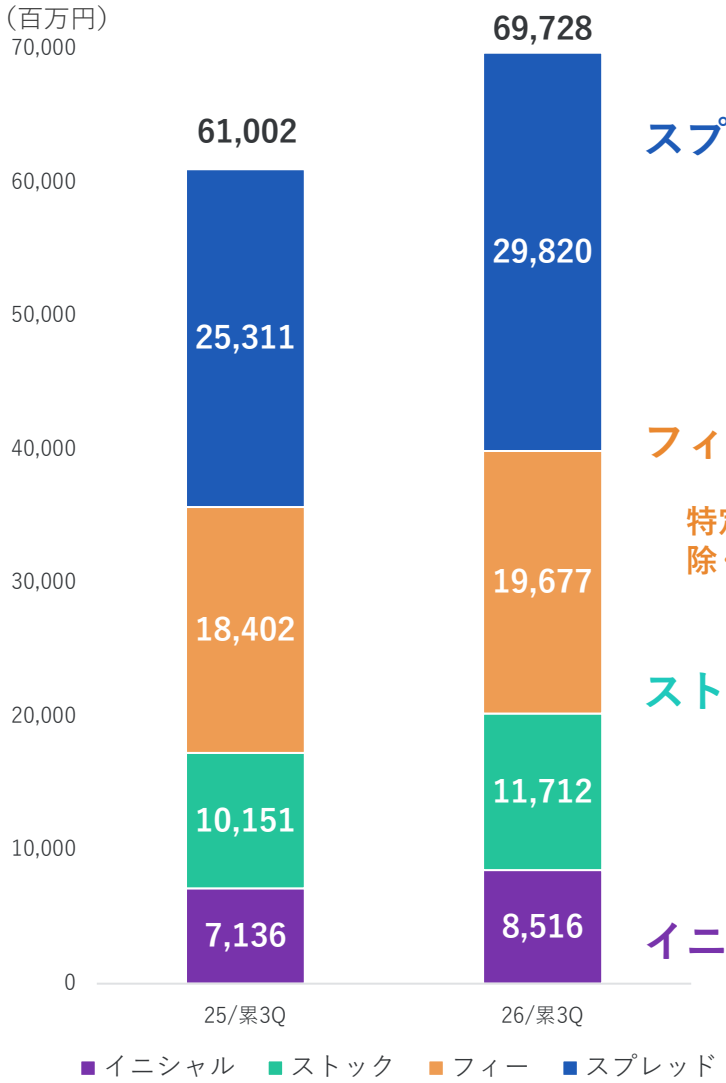
4.7.2 連結キャッシュフロー計算書の主な変動要素

	関連資産負債	事業拡大による影響
決済代行事業		
代表加盟店契約における加盟店の売上代金	預り金（負債）	負債 ▲ 営業活動CF ▲ ただし、年間数兆円の決済処理金額の期越え部分となるため、各期大きく変動
金融関連事業		
早期入金サービス	前渡金（資産）	資産 ▲ 営業活動CF ▼
後払いサービス	未収入金（資産）	資産 ▲ 営業活動CF ▼
	未払金（負債）	負債 ▲ 営業活動CF ▲

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.8.1 ビジネスモデル別連結売上収益

特定加盟店影響を除くフィー売上は17.7%増

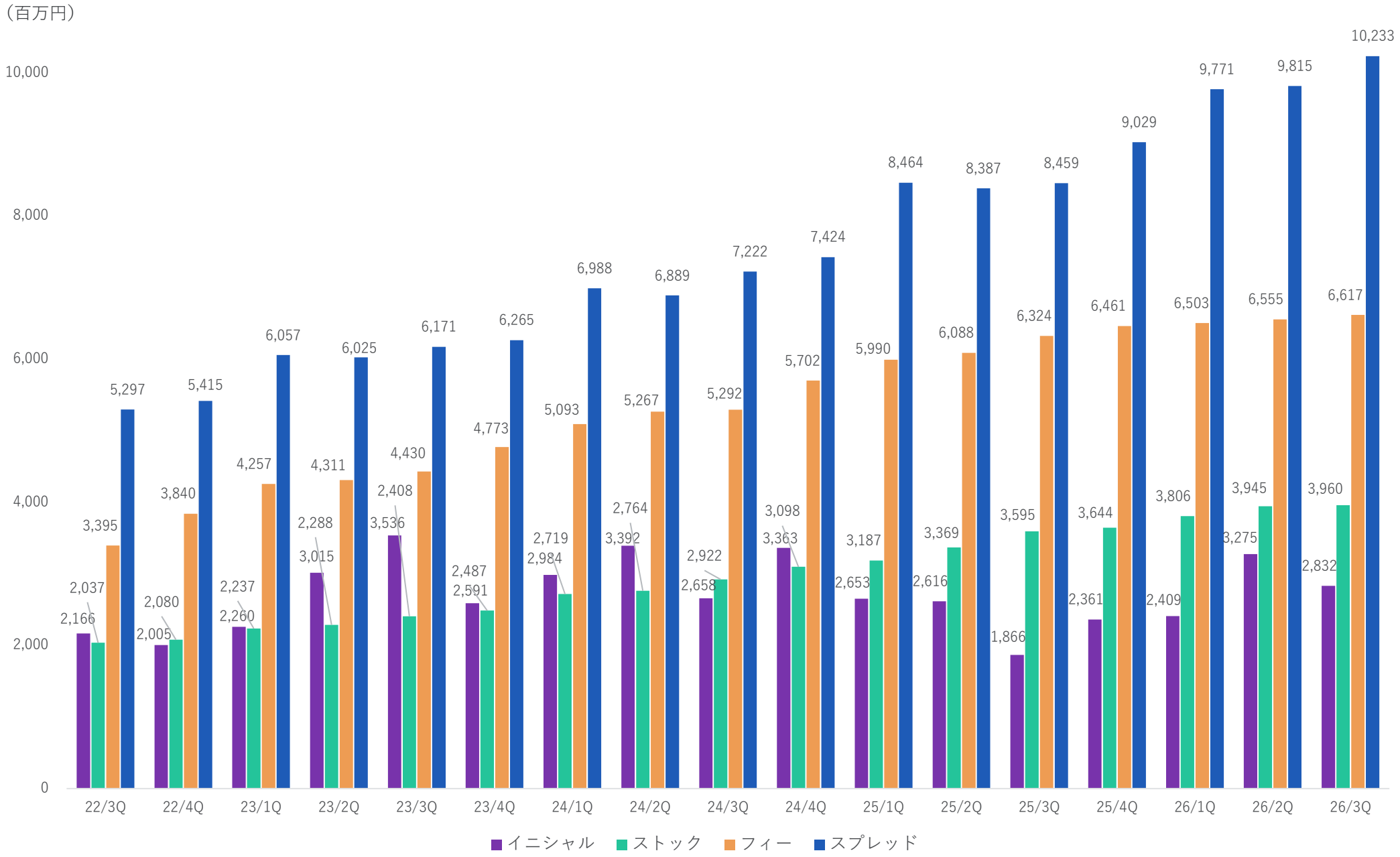


	前期比		増減要因*
	25/累3Q	26/累3Q	
スプレッド	+20.0%	+17.8%	＋ 海外レンディング ＋ 対面決済 － 後払い決済
フィー	+17.6%	+6.9%	＋ 送金サービス ＋ 対面決済 － 後払い決済 － オンライン決済（GMO-PG）
特定加盟店影響除くと	+17.9%	+17.7%	
ストック	+20.8%	+15.4%	＋ オンライン決済 ＋ 対面決済 ＋ メディカル革命 byGMO
イニシャル	－21.0%	+19.3%	＋ 対面決済

* 連結売上収益の前年同期比（+14.3%）以上の項目を＋、未満の項目をーと表記

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

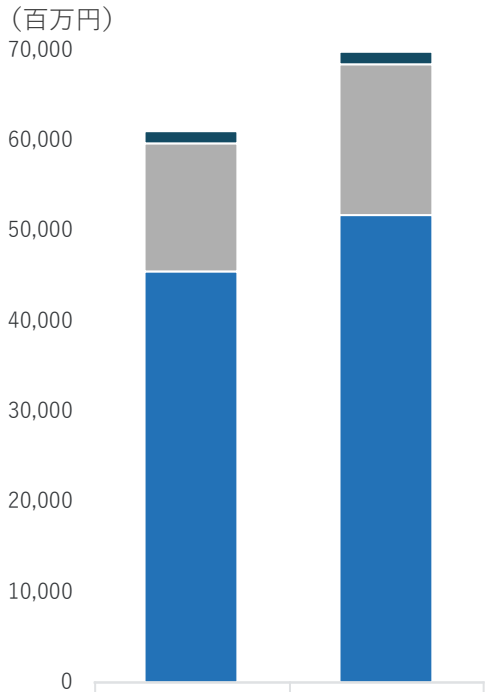
4.8.2 ビジネスモデル別連結売上収益（四半期推移）



Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

海外レンディング等が貢献し金融関連事業は営利40.5%増

セグメント別売上収益*

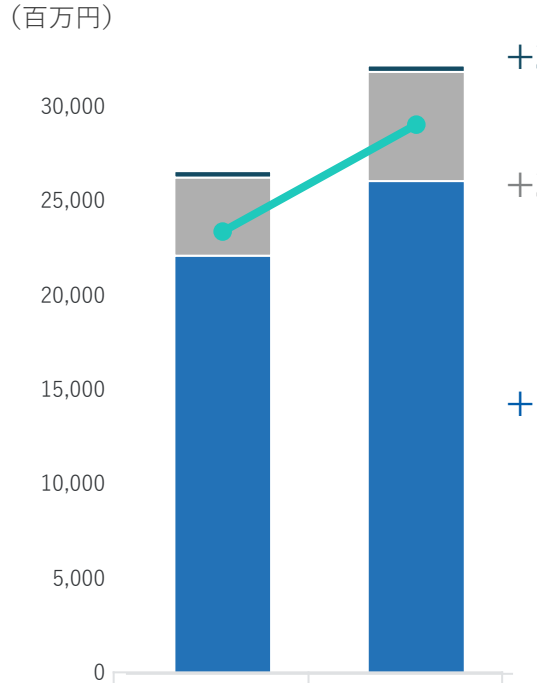


	25/累3Q	26/累3Q
■決済活性化事業	1,336	1,388
■金融関連事業	14,191	16,688
■決済代行事業	45,575	51,837
■合計	61,002	69,728

前年同期比

25/累3Q	26/累3Q
+12.6%	+14.3%
+25.6%	+3.9%
+16.3%	+17.6% ＋ 海外レンディング ＋ 請求書カード払い － 後払い決済
+11.1%	+13.7% ＋ 対面決済 － オンライン決済（GMO-PG）

セグメント別損益*



	25/累3Q	26/累3Q
■決済活性化事業	350	335
■金融関連事業	4,127	5,799
■決済代行事業	22,173	26,114
■営業利益（連結調整後）	23,444	29,112

前年同期比

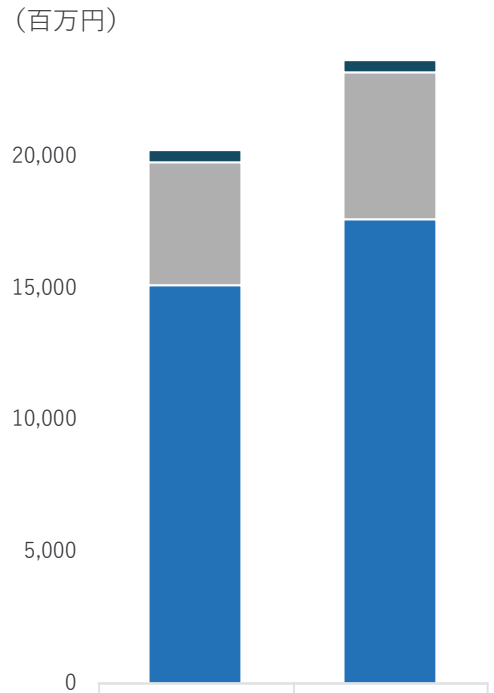
25/累3Q	26/累3Q
+20.1%	+24.2%
+25.8%	－4.2%
+26.9%	+40.5% ＋ 後払い決済 ＋ 海外レンディング
+15.9%	+17.8% ＋ 対面リカーリング

* 連結売上収益及び連結営業利益はセグメント間取引消去後の数値。売上収益は各事業セグメントの前年同期比以上の項目を＋、未満の項目を－と表記。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

海外レンディング等が貢献し金融関連事業は営利54.6%増

セグメント別売上収益*

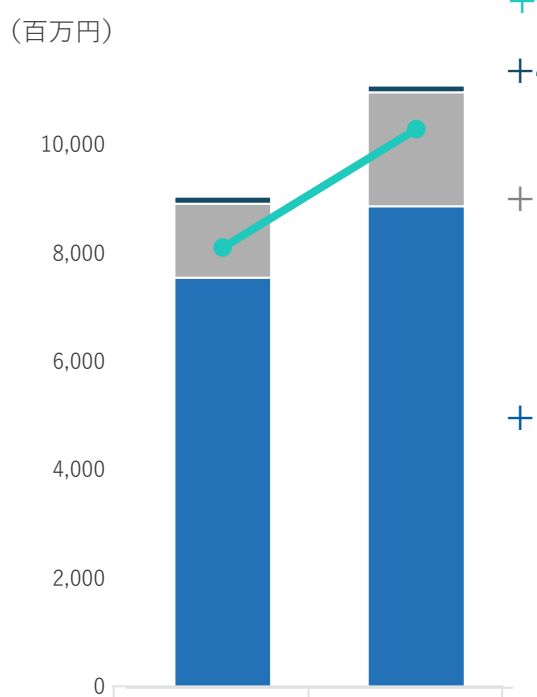


	25/単3Q	26/単3Q
■決済活性化事業	461	463
■金融関連事業	4,681	5,580
■決済代行事業	15,134	17,650
■合計	20,245	23,644

前年同期比

	25/単3Q	26/単3Q
■決済活性化事業	+11.9%	+16.8%
■金融関連事業	+24.5%	+0.4%
■決済代行事業	+17.6%	+19.2% ＋海外レンディング ＋請求書カード払い －後払い決済
■合計	+9.9%	+16.6% ＋対面決済 －オンライン決済

セグメント別損益*



	25/単3Q	26/単3Q
■決済活性化事業	134	126
■金融関連事業	1,362	2,106
■決済代行事業	7,579	8,893
■営業利益（連結調整後）	8,130	10,320

前年同期比

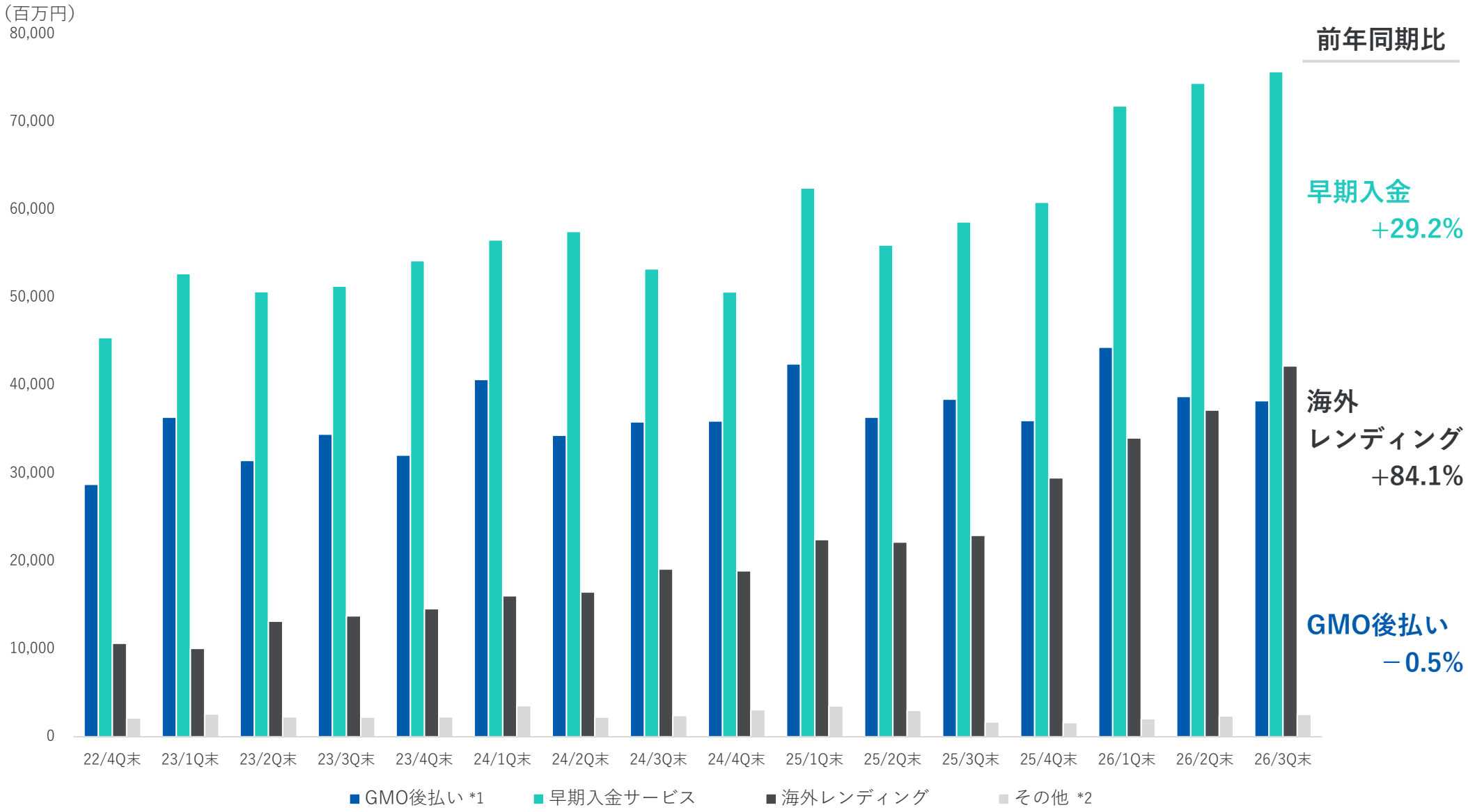
	25/単3Q	26/単3Q
■決済活性化事業	+18.4%	+26.9%
■金融関連事業	+44.3%	－6.3%
■決済代行事業	+12.7%	+54.6% ＋後払い決済 ＋海外レンディング
■営業利益（連結調整後）	+14.4%	+17.3% ＋対面リカーリング

* 連結売上収益及び連結営業利益はセグメント間取引消去後の数値。売上収益は各事業セグメントの前年同期比以上の項目を＋、未満の項目を－と表記。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.10.1 FinTech関連アセット（四半期推移）

FinTech関連アセット



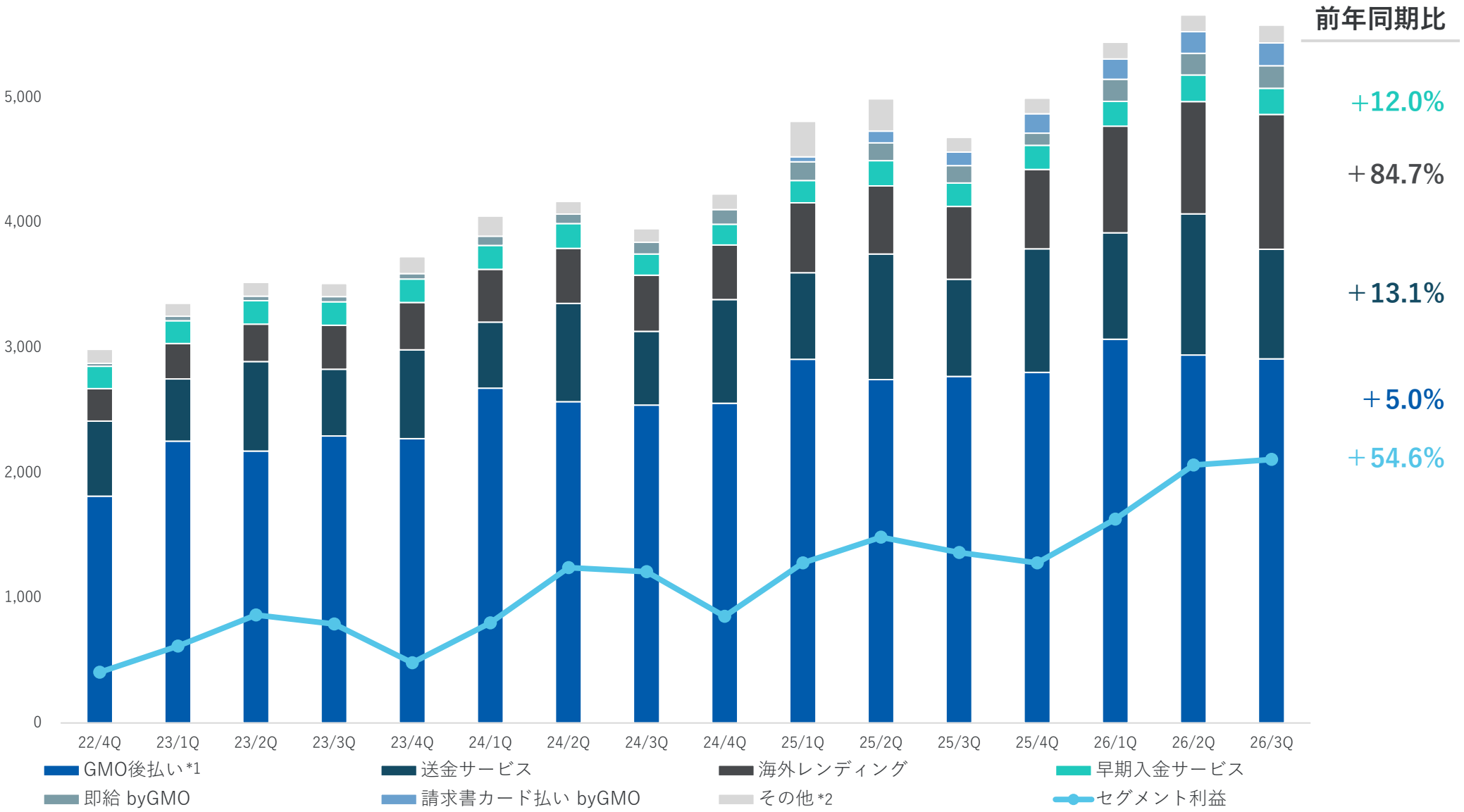
*1 GMO後払い関連アセット（未収入金）は貸倒引当金控除後の数値　*2 その他：国内レンディング、BtoBファクタリング、ファイナンスリース、こんど払い、即給 byGMOの合計

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.10.2 FinTech売上・利益（四半期推移）

FinTechセグメント売上・利益

（百万円）

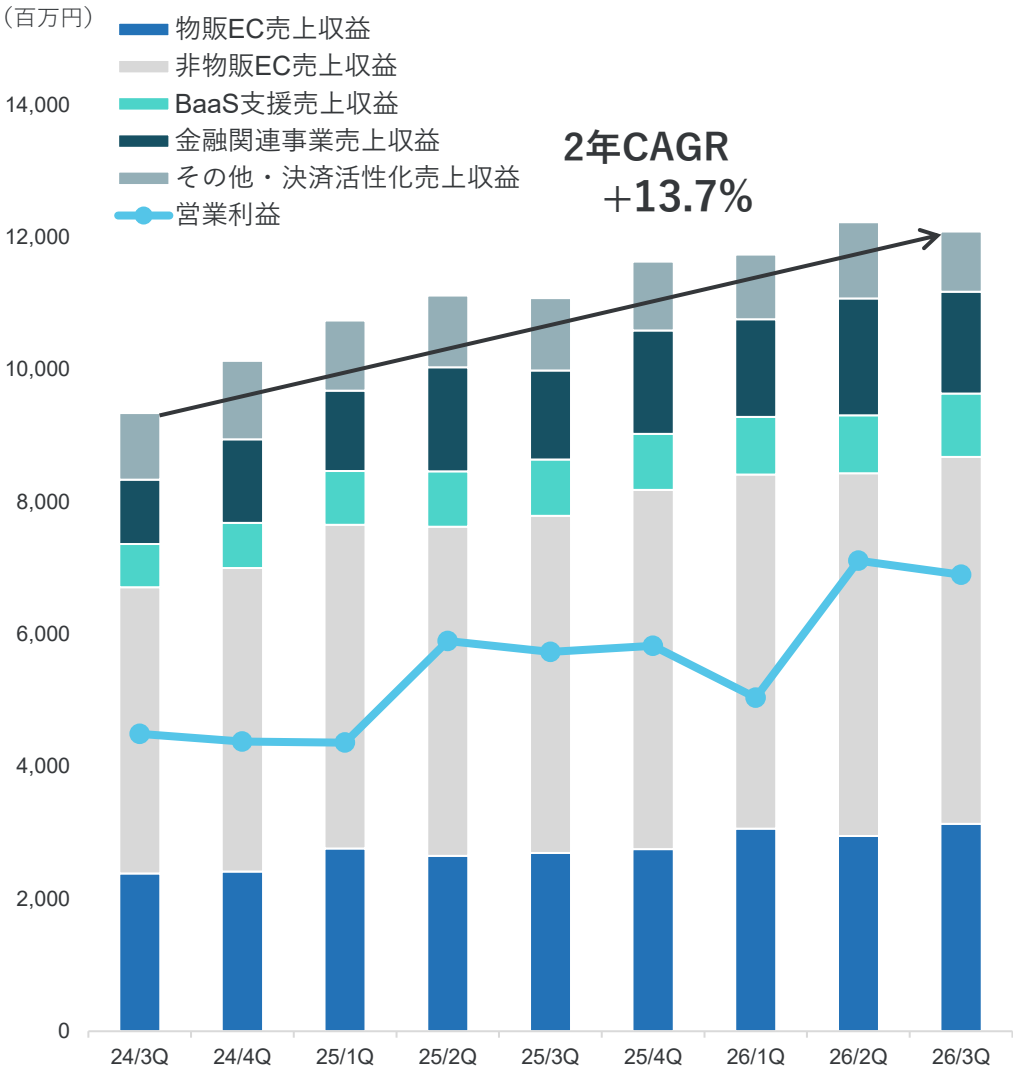


*1 2022年9月より、後払いにおいてコンビニ収納代行費用の値上げに伴う手数料を改定
*2 その他：国内レンディング、BtoBファクタリング、ファイナンスリース、BtoB売掛保証、BtoB支払保証、こんど払い、e-pay sugumoの合計

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

大型加盟店の増収一巡及び特定加盟店影響により売上9.1%増

GMO-PG単体 売上収益・営業利益（四半期推移）*1



	前年同期比		
	25/単3Q	26/単2Q	26/単3Q
売上収益*1	**+18.6%**	**+10.0%**	**+9.1%**
オンライン決済	**+16.1%**	**+10.6%**	**+11.5%**
物販EC	**+12.9%**	**+11.2%**	**+16.3%**
アパレル	+5.6%	+0.6%	+0.9%
食品・飲料	+16.0%	+18.7%	+42.7%
化粧品・健康食品	+7.8%	+4.0%	+5.6%
その他	+15.6%	+13.9%	+16.1%
非物販EC	**+17.8%**	**+10.3%**	**+8.9%**
デジコン・通信	+10.6%	+0.8%	−3.3%
ユーティリティ	−2.4%	+9.9%	+27.3%
旅行・チケット	+21.9%	+18.2%	+14.5%
その他	+28.3%	+15.4%	+12.1%
BaaS支援*2	**+30.7%**	**+4.9%**	**+12.2%**
金融関連事業	**+38.0%**	**+12.0%**	**+14.3%**
送金サービス	+31.9%	+12.1%	+13.2%
早期入金サービス	+18.7%	+6.1%	+11.1%
請求書カード払い	+23206.4%	+84.8%	+70.0%
給与FinTech*3	+41.8%	+20.2%	+28.6%
その他・決済活性化事業	**+9.3%**	**+6.6%**	**−16.9%**

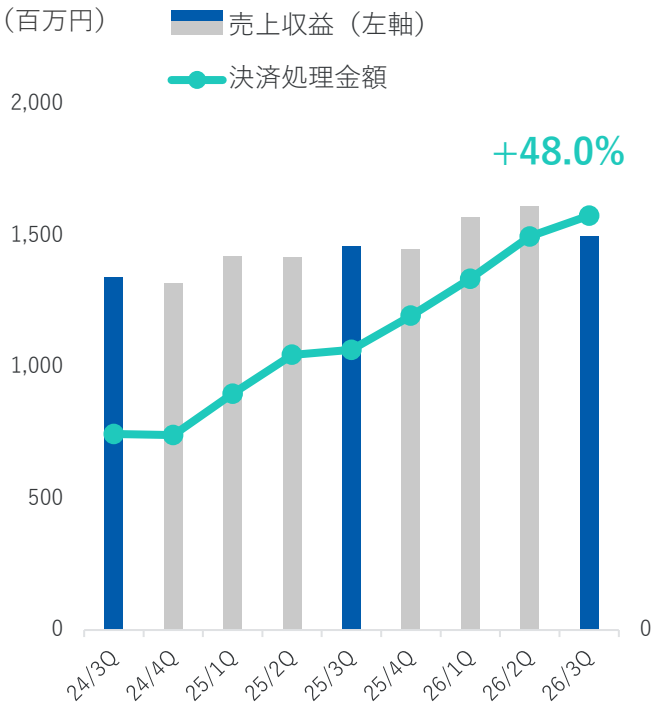
*1 売上収益、営業利益は連結調整前の数値。 *2 BaaS支援は銀行Payとプロセシング PFの合計値
*3 給与FinTechの前年同期比は、即給 byGMOに加え、送金サービスに含まれる給与関連送金サービス、e-pay sugumo等を含む合計値で算出。
即給 byGMOは、24/1Qから一部スキーム、26/1Qから全てのスキームの売上計上方法をネット計上からグロス計上に変更。全期間においてグロス計上に組み替えた前年同期比を表記。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

EP及びPSは課題に対処、FGはイニシャル/リカーリングとも好調

GMO-EP（四半期推移）*1*2

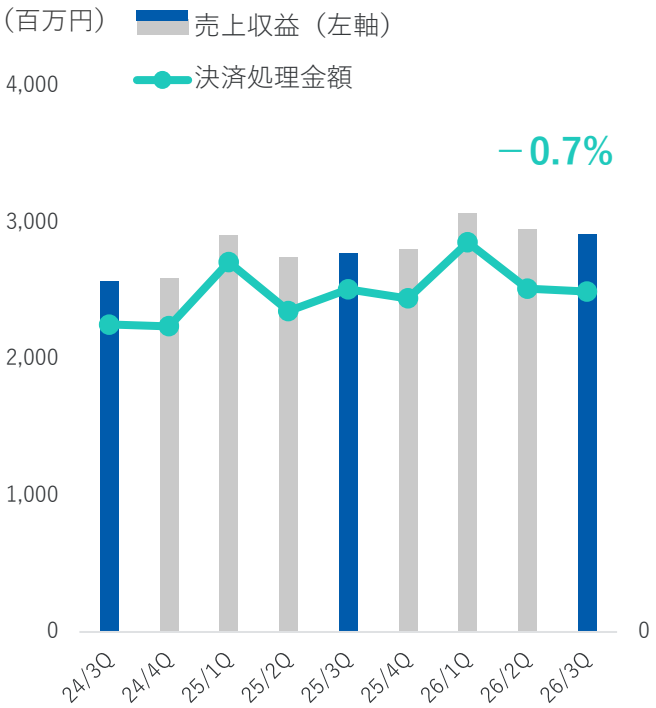
(%：前年同期比)	25/単3Q	26/単2Q	26/単3Q
売上収益	+8.7%	+13.7%	+2.7%
営業利益	+10.2%	+20.7%	+1.3%



配送サービス料金変更による影響

GMO-PS（四半期推移）*2

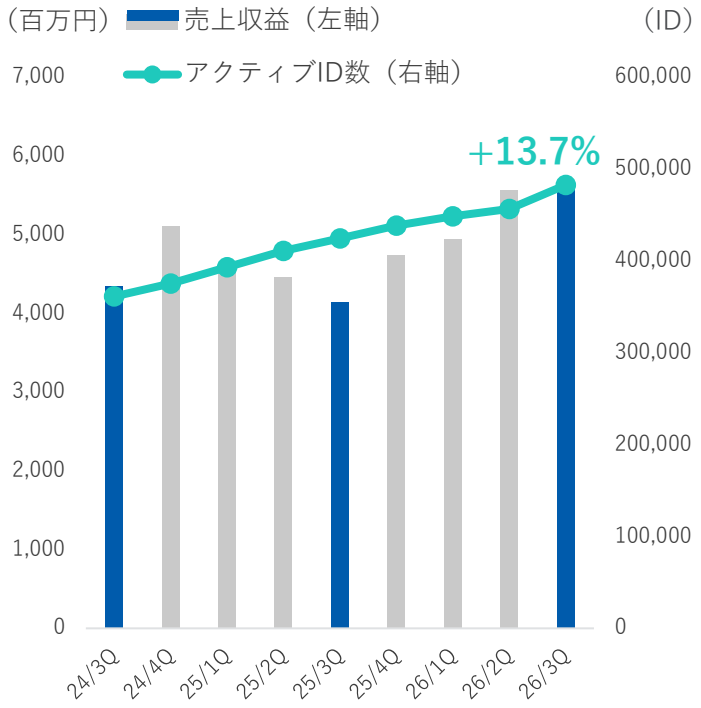
	25/単3Q	26/単2Q	26/単3Q
売上収益	+7.8%	+7.3%	+5.1%
営業利益	−33.3%	+64.7%	+36.5%



既存加盟店の成長減速影響
新規案件稼動の遅延

GMO-FG連結（四半期推移）*3

	25/単3Q	26/単2Q	26/単3Q
売上収益	−4.7%	+24.9%	+36.4%
営業利益	−11.5%	+9.1%	+58.2%



大型商業施設/生活領域での複数案件稼動

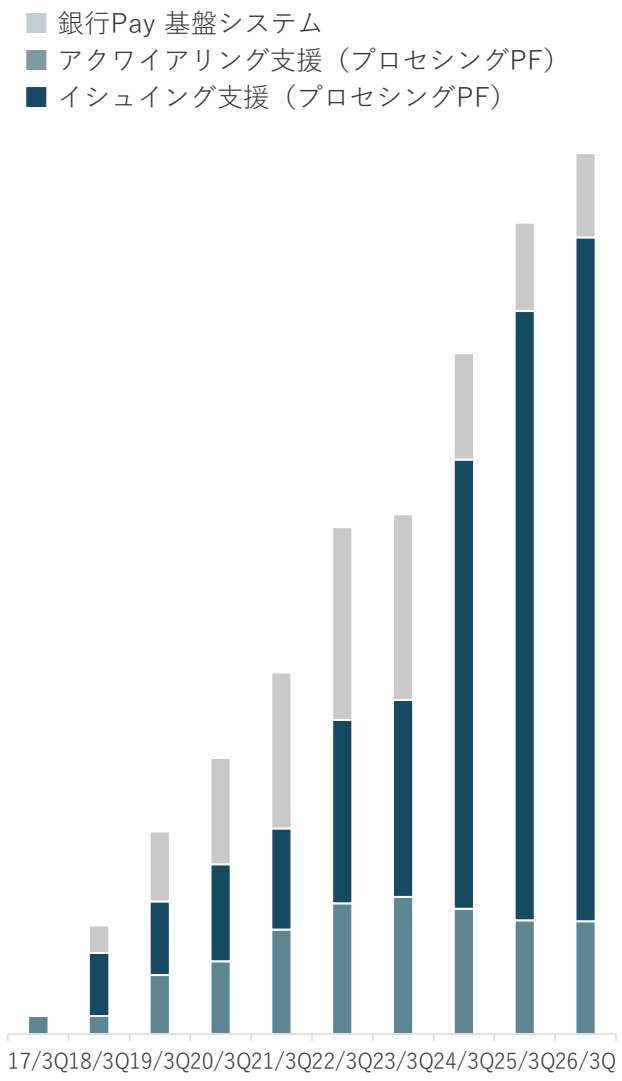
イニシャル売上	+57.0%
リカーリング型*4	+21.5%

*1 GMO-EPの連結子会社であったGMO-RPは2026年9月期よりGMO-PGの直接連結会社へ移行
*2 GMO-PG連結調整前の数値
*3 GMO-FG連結における業績数値。2024年9月期までは日本基準、2025年9月期はIFRS基準。
*4 リカーリング型売上：主に端末販売により構成されるイニシャル売上除く、ストック・フィー・スプレッド売上

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.12 BaaS支援・対面決済売上収益

銀行Pay 基盤システム・プロセシングPF売上（単3Q）*1



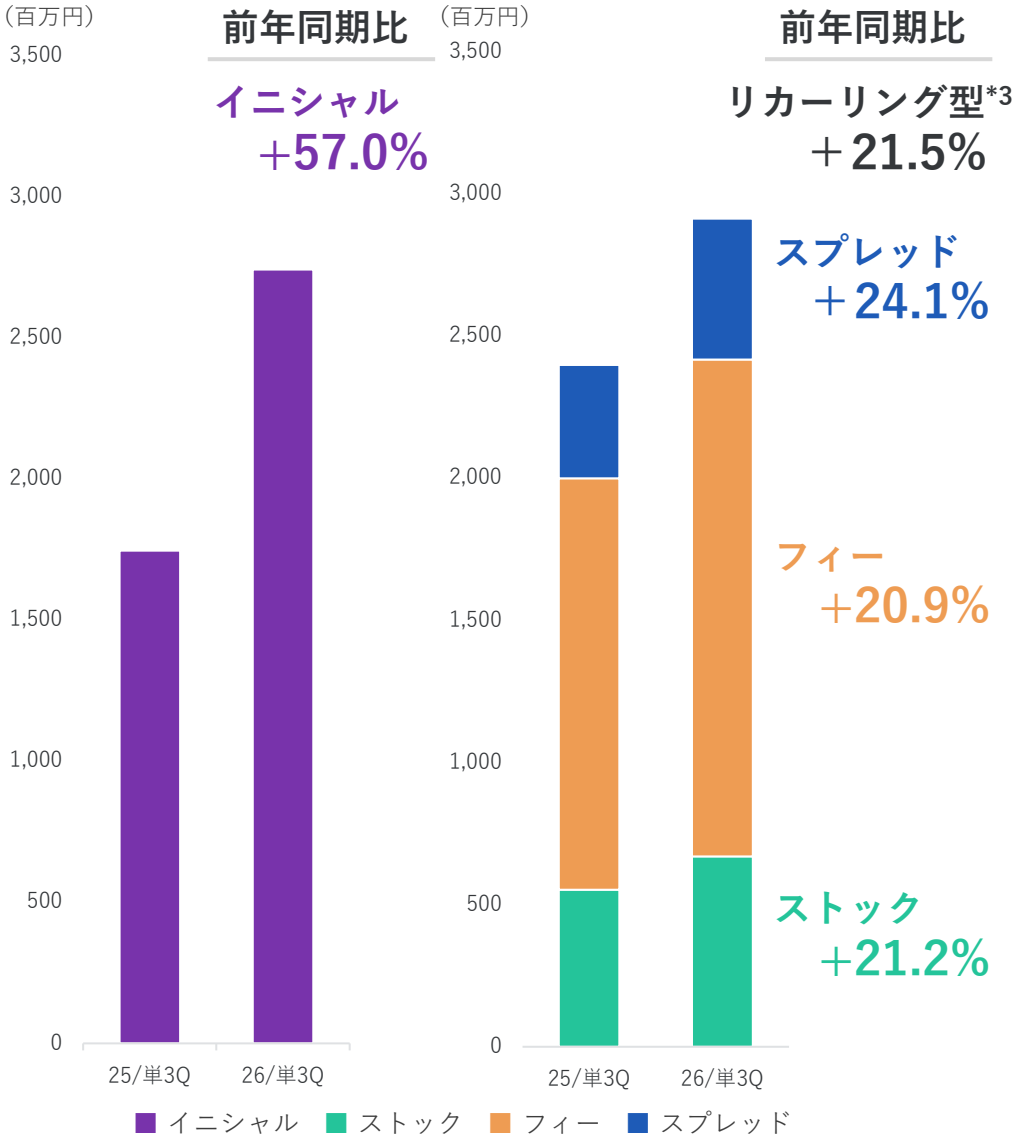
前年同期比

合計
+12.2%

銀行Pay
−6.0%

プロセシングPF
+14.2%

GMO-FG連結ビジネスモデル売上収益（単3Q）*2



前年同期比

前年同期比

*1 銀行Pay 基盤システム及びプロセシングPFにおける、金融機関以外の事業者からの売上を含む。
*2 GMO-FG連結における業績数値　*3 リカーリング型収益：主に端末販売により構成されるイニシャル収益除く、ストック・フィー・スプレッド収益

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

直近12カ月合計の連結決済処理金額は23.7兆円に

		稼動店舗数[*1*2]/ID数[*2]	決済処理件数[*2*3]		決済処理金額[*2]	
		26/3Q末	26/単3Q	直近12カ月合計	26/単3Q	直近12カ月合計
連結		-	22.2億件	86.0億件	6.1兆円	23.7兆円
	前年同期比	-	−3.9%	+0.5%	+8.4%	+8.4%
オンライン		169,004 店	17.5億件	69.5億件	3.4兆円	13.6兆円
	前年同期比	+2.9%	−9.6%	−4.5%	+1.4%	+0.2%
対面[*2]		482,719 ID	4.6億件	16.5億件	2.6兆円	10.0兆円
	前年同期比	+13.7%	+26.3%	+28.9%	+19.0%	+22.0%

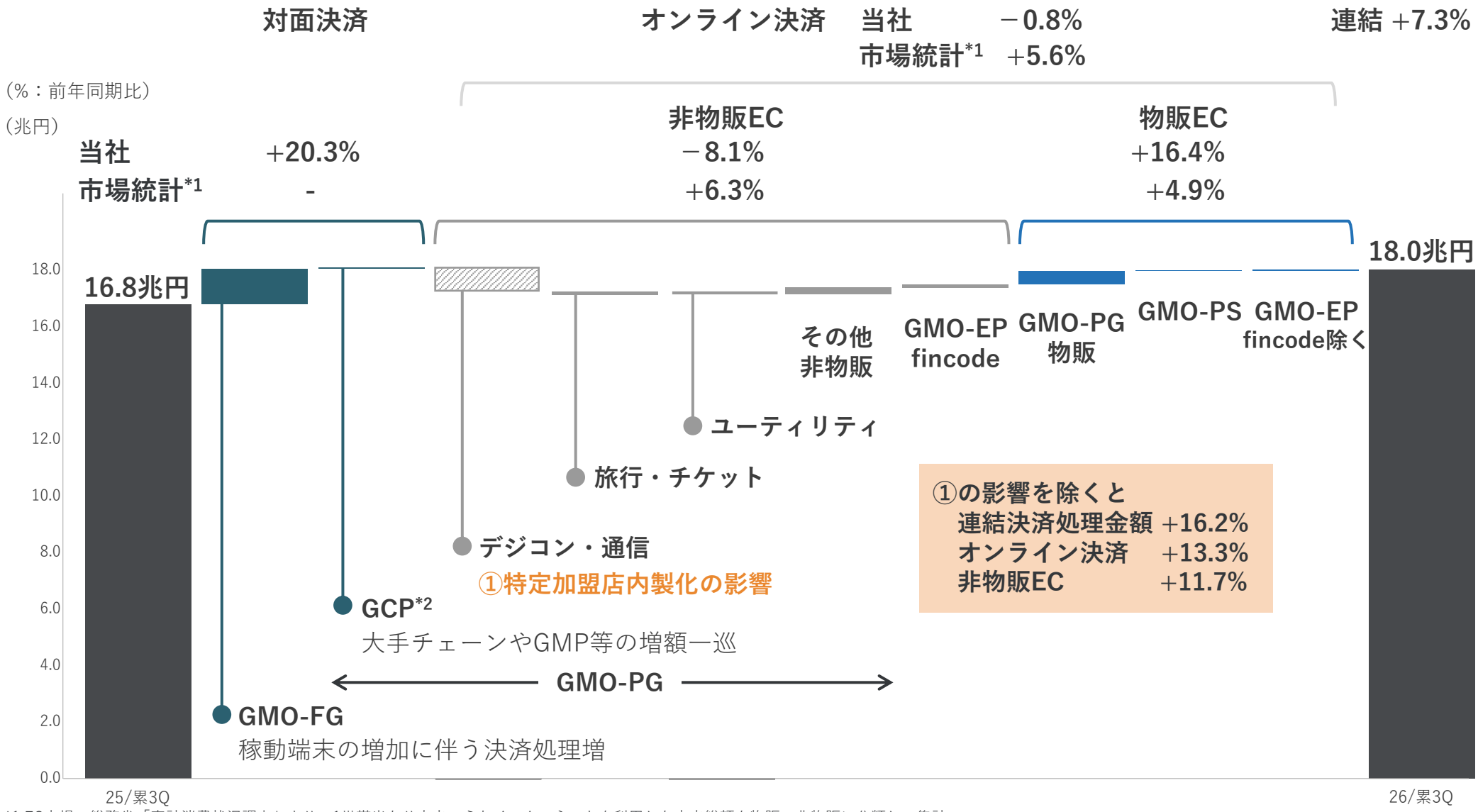
オンライン決済処理金額における代表加盟店契約の割合[*4]：約55%

*1 稼動店舗数は23/4Qより計上基準を変更。特定案件及びfincode byGMOを除く。これらの案件を含む同時点の加盟店ID数は853,969店（前年同期比+11.4%）。
*2 稼動店舗数はGMO-PG・EPの数値。 ID数はGMO-FGの端末レスを含むアクティブID数（PGのGMO Cashless Platformは除く）。
決済処理件数/金額はシステム的に継続開示可能な決済手段の合計値。オンライン決済はGMO-PG・EP・PS、対面決済はGMO-FG及びPGのGMO Cashless Platformを含む数値。
*3 決済処理件数は、フィー売上の計上基準に即し、オンラインはオーソリ（仮売上）や実売上等１決済あたり複数件（１～３件）、対面は１決済あたり１件を計上。
*4 年間平均値（5%刻みで表記）

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.13.2 連結決済処理金額の増減要因（累計）

特定加盟店影響を除く連結決済処理金額は16.2%増

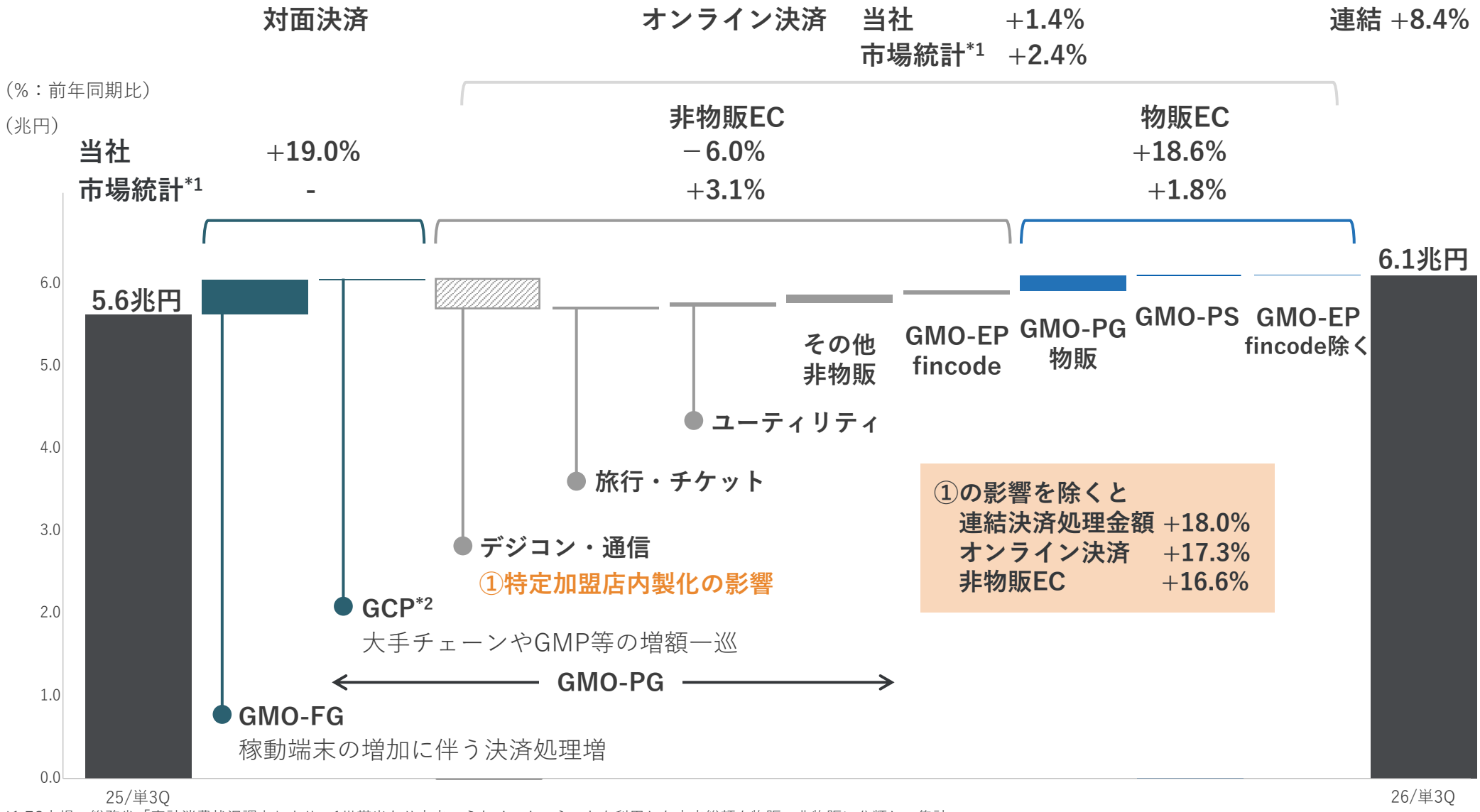


*1 EC市場：総務省「家計消費状況調査」より、1世帯当たり支出のうちインターネットを利用した支出総額を物販・非物販に分類して集計。
対面市場統計の出所である「経済産業省特定サービス産業動態統計調査」は2024年12月をもって調査終了。
*2 GMO Cashless Platform
*3 決済処理金額はシステム的に継続開示可能な決済手段の合計値、26/1Qより継続開示可能な決済手段が増えたため決済処理金額を訴求修正。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.13.3 連結決済処理金額の増減要因（単Q）

特定加盟店影響を除く連結決済処理金額は18.0%増



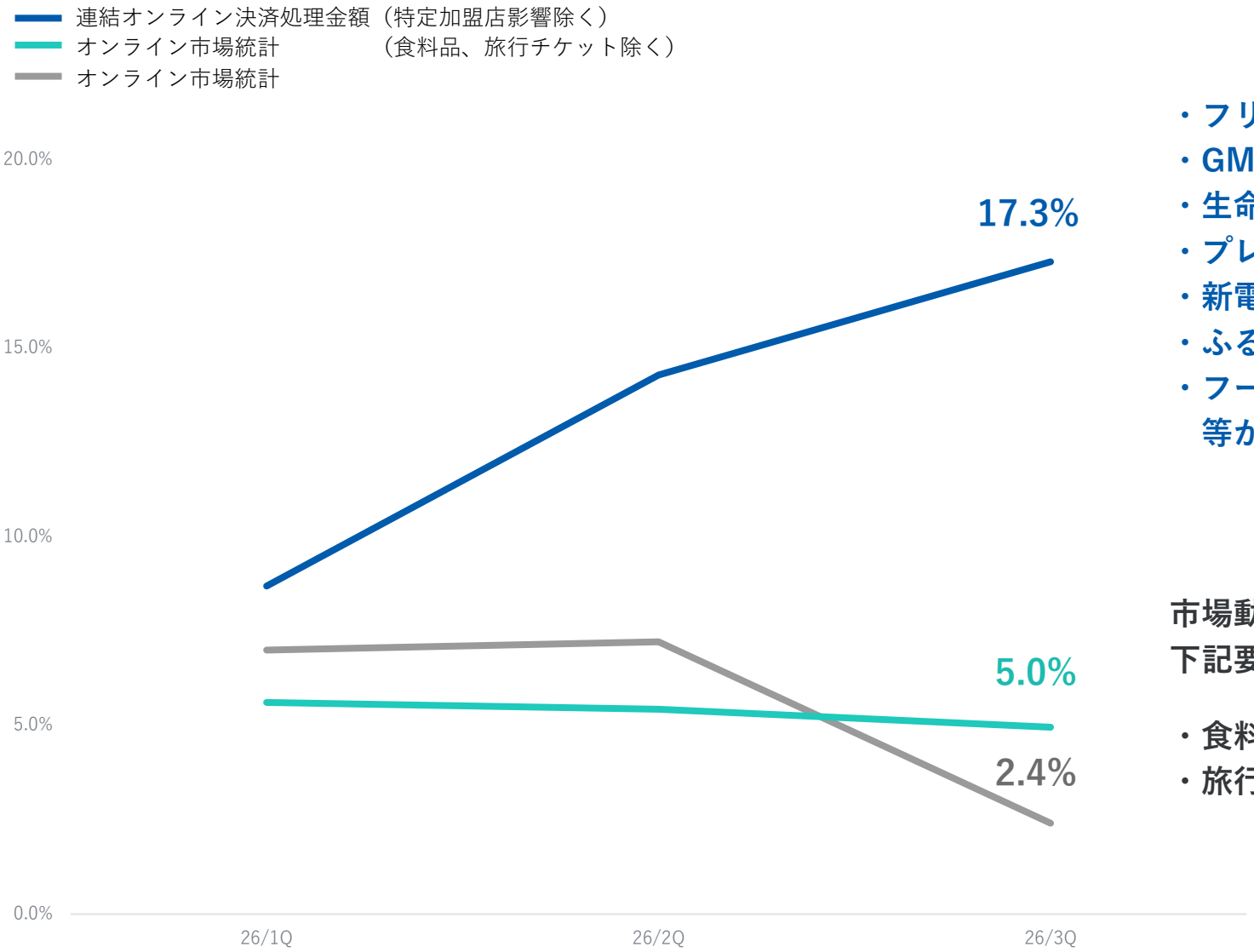
*1 EC市場：総務省「家計消費状況調査」より、1世帯当たり支出のうちインターネットを利用した支出総額を物販・非物販に分類して集計。
対面市場統計の出所である「経済産業省特定サービス産業動態統計調査」は2024年12月をもって調査終了。
*2 GMO Cashless Platform
*3 決済処理金額はシステム的に継続開示可能な決済手段の合計値、26/1Qより継続開示可能な決済手段が増えたため決済処理金額を訴求修正。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

4.13.4 市場に対する当社調整後オンライン決済GMV成長率

各業種における大型案件が貢献しGMV成長が17.3%増まで回復

直近1年のオンライン決済の市場統計及び連結オンライン決済処理金額（特定加盟店影響除く）の成長率（四半期推移）



- フリマアプリ
- GMP
- 生命保険
- プレミアム商品券
- 新電力
- ふるさと納税
- フードデリバリー

等が牽引

市場動向

下記要因を除く市場成長は横ばい

- 食料品インフレ率の低下
- 旅行チケット消費の減速（万博影響）

* 総務省「家計消費状況調査」より、1世帯当たり支出のうちインターネットを利用した支出総額を物販・非物販に分類して集計。

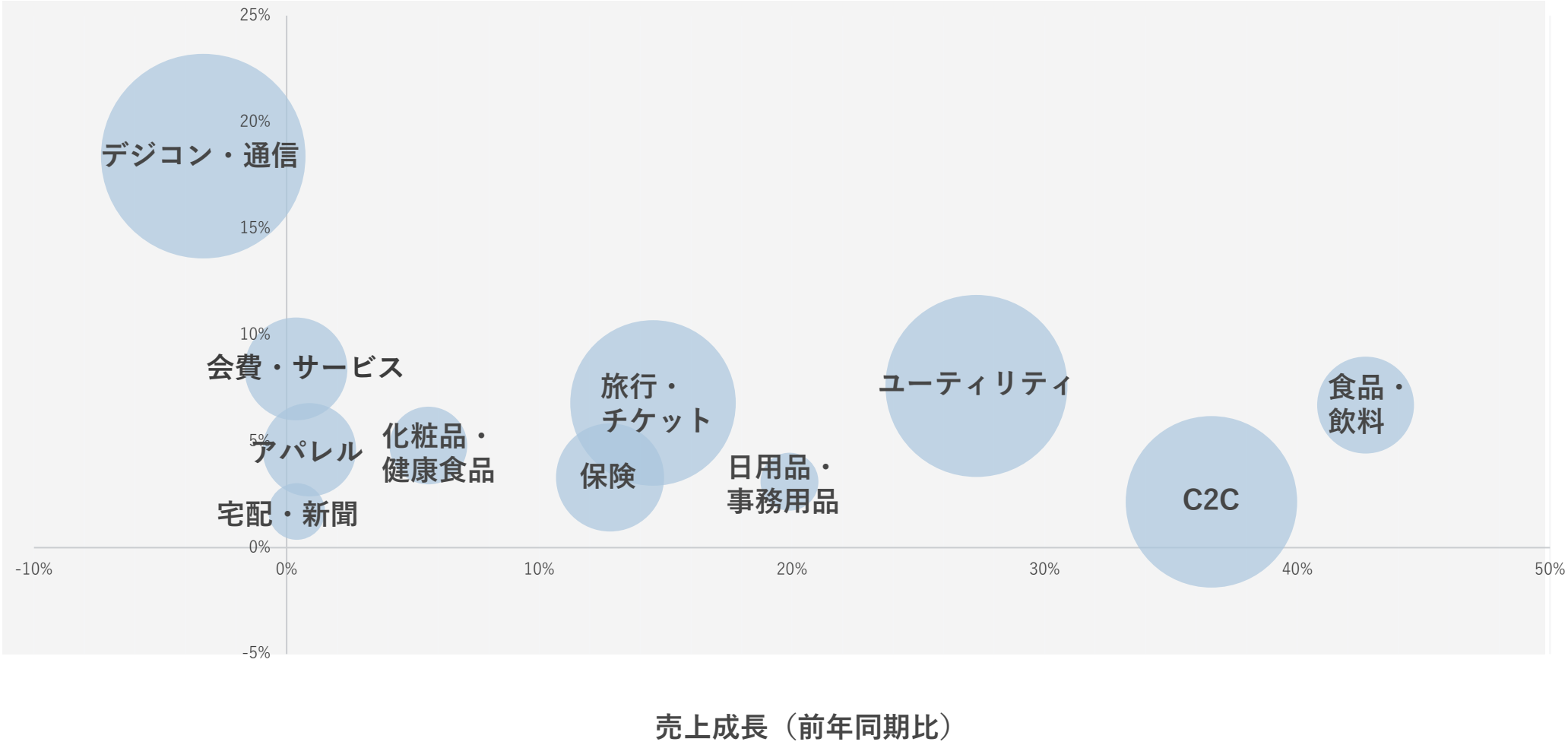
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

業種分散により安定性と成長性を両立

業種別売上構成比（縦軸）/売上成長率（横軸）分布図*

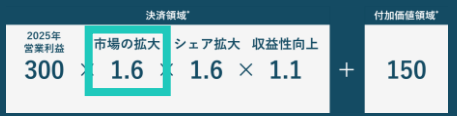
（26/単3Q実績）

円の大きさは決済処理金額規模



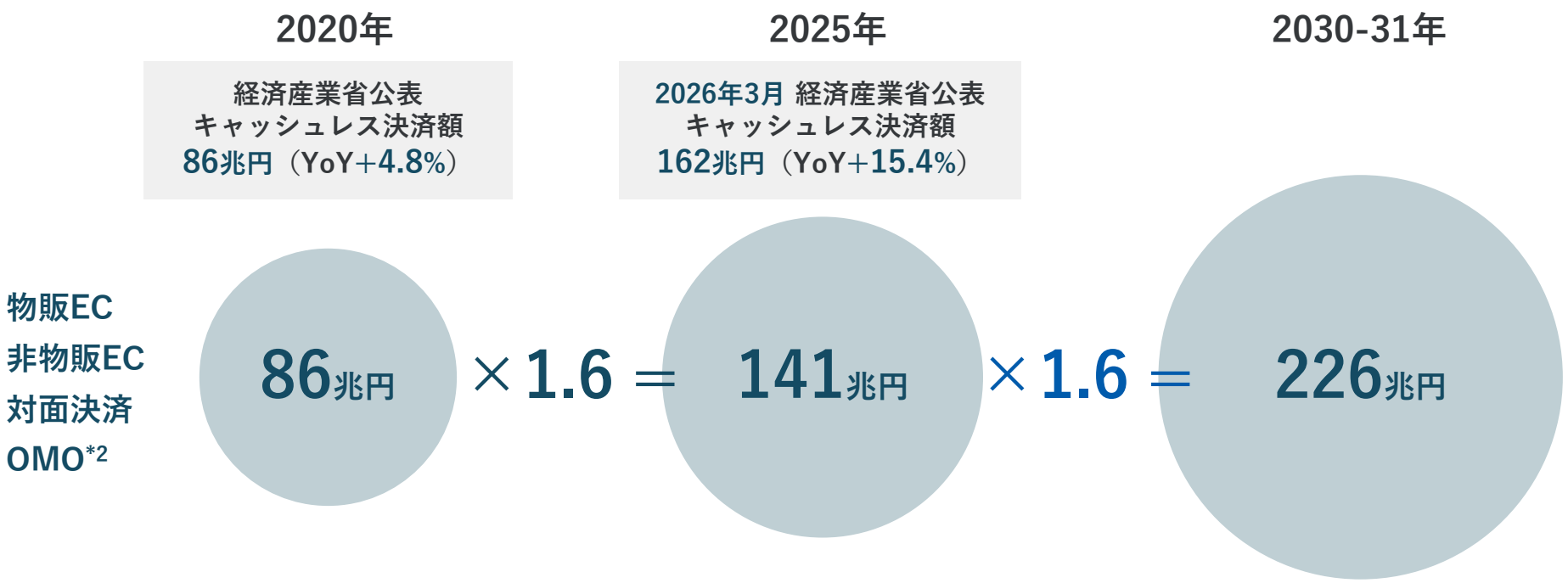
* PGマルチペイメントサービスにおける業種別売上及び決済処理金額を基に作成。

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.



EC/キャッシュレス決済市場は1.6倍へ拡大する見通し

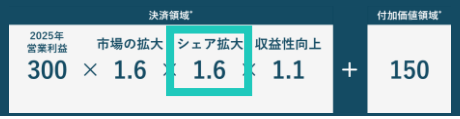
EC/キャッシュレス決済市場規模*1



	2020年	2025年	2030-31年
EC化率	8%	10%	米国 16% 英国 27% 12%～
生産年齢人口*3	7,400万人	7,200万人	6,900万人
インバウンド*4	3,200万人（2019年）	3,700万人	6,000万人

*1 経済産業省「2024年のキャッシュレス決済比率を算出しました」を基に、2025年9月期 決算説明会（2025年11月）時点の当社推計。
2026年3月公表の経済産業省「2025年のキャッシュレス決済比率を算出しました」より2025年のEC/キャッシュレス決済市場規模は162兆円。
*2 OMO：Online Merges with Offline
*3 厚生労働省「令和4年版 労働経済の分析 – 労働者のキャリア形成の支援を通じた労働移動の促進」
*4 2020年・2025年：日本政府観光局「訪日外客数（2024年12月および年間推計値）」、2030年：国土交通省「観光立国推進基本計画」

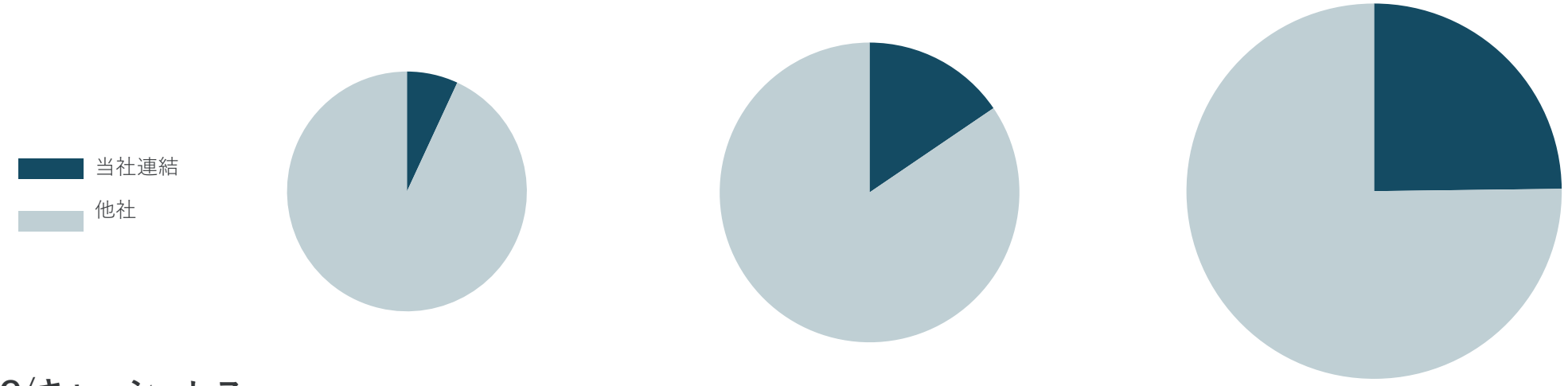
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.



オンラインGMV*1は市場の約2倍、対面は市場を9pt上回る成長率

EC/キャッシュレス決済市場*2における当社連結決済処理金額シェア

	2020年		2025年		2030-31年
当社連結決済処理金額シェア	6.9%	×2.2 =	15.5%	×1.6 =	25%
EC/キャッシュレス決済市場	86兆円		141兆円		226兆円



	市場統計*3	特定要因除く当社GMV*1*4
オンライン	+6.6%	+16.6%
対面	+15.4%	+22.0%

*1 オンライン決済における特定加盟店及び自治体案件影響を除く決済処理金額
*2 経済産業省「2024年のキャッシュレス決済比率を算出しました」を基に、2025年9月期 決算説明会（2025年11月）時点の当社推計。
2026年3月公表の経済産業省「2025年のキャッシュレス決済比率を算出しました」より2025年のEC/キャッシュレス決済市場規模は162兆円。
*3 EC市場は総務省「家計消費状況調査」より、1世帯当たり支出のうちインターネットを利用した支出総額を集計。対面市場は経済産業省公表 EC/キャッシュレス市場の2025年前年比成長率。
*4 直近12カ月合計。対面決済はGMO-FG及びPGのGMO Cashless Platformを含む数値。

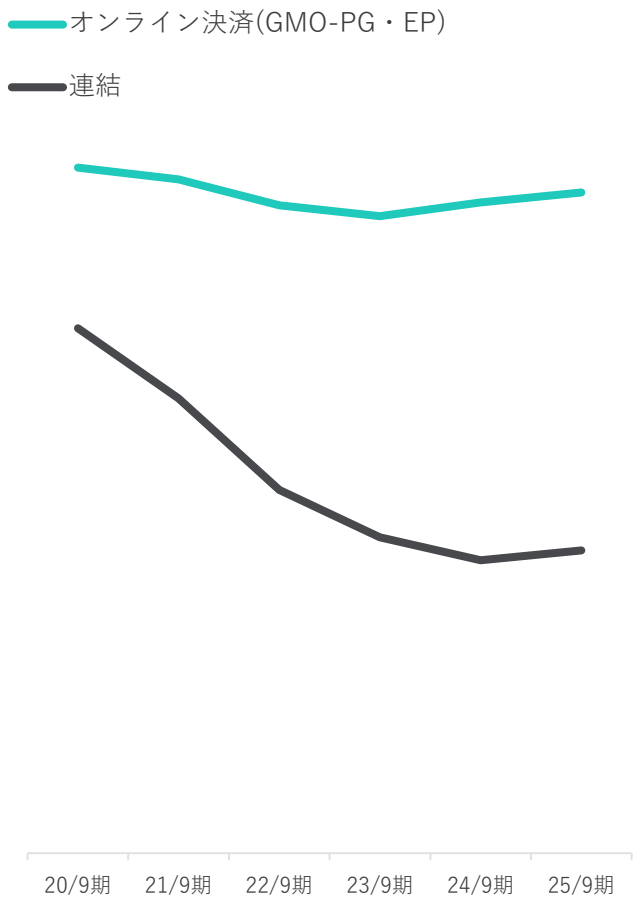
Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

決済領域* / 付加価値領域*

2025年 営業利益 300 × 市場の拡大 1.6 × シェア拡大 1.6 × 収益性向上 1.1 + 150

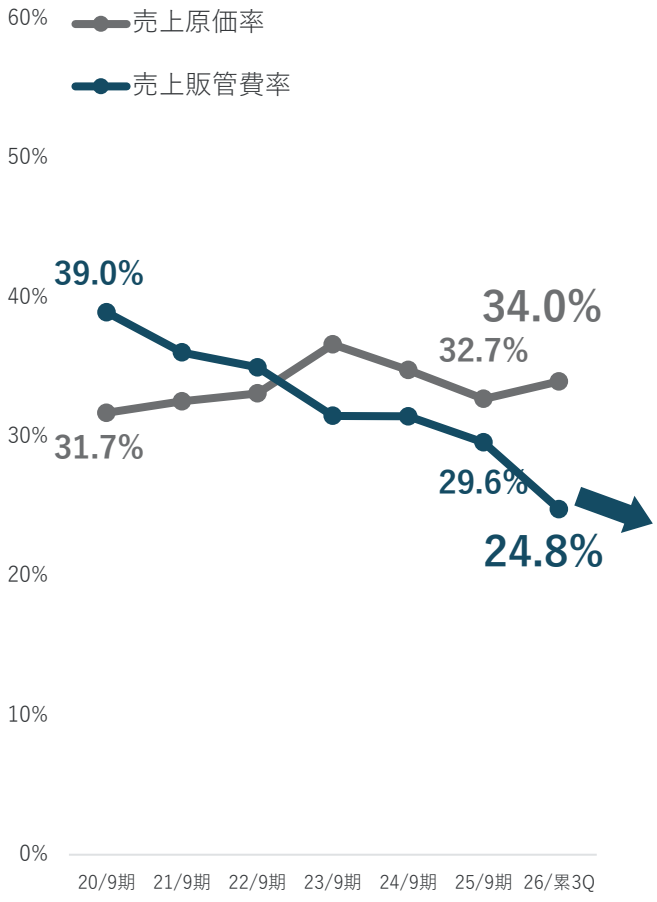
3つの戦略を推進し営業利益率の5ポイント向上を目指す（×1.1）

スプレッド売上テイクレート*



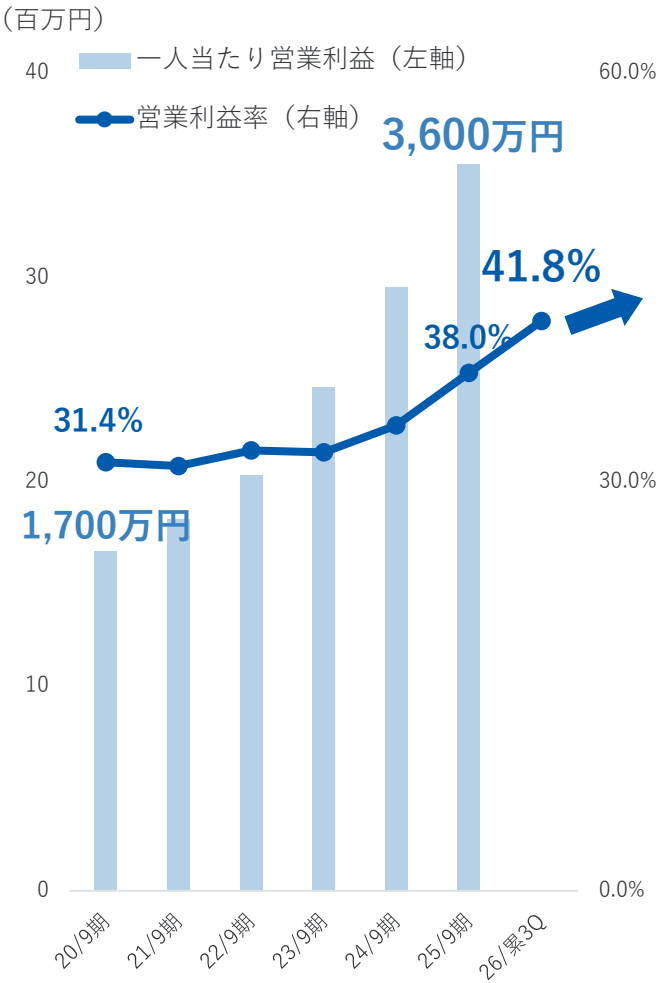
ポジション強化によりテイクレート維持

売上原価率及び売上販管費率



事業規模を拡大し
更なるスケール効果を発揮

営業利益率・一人当たり営業利益



AI活用により生産性を向上

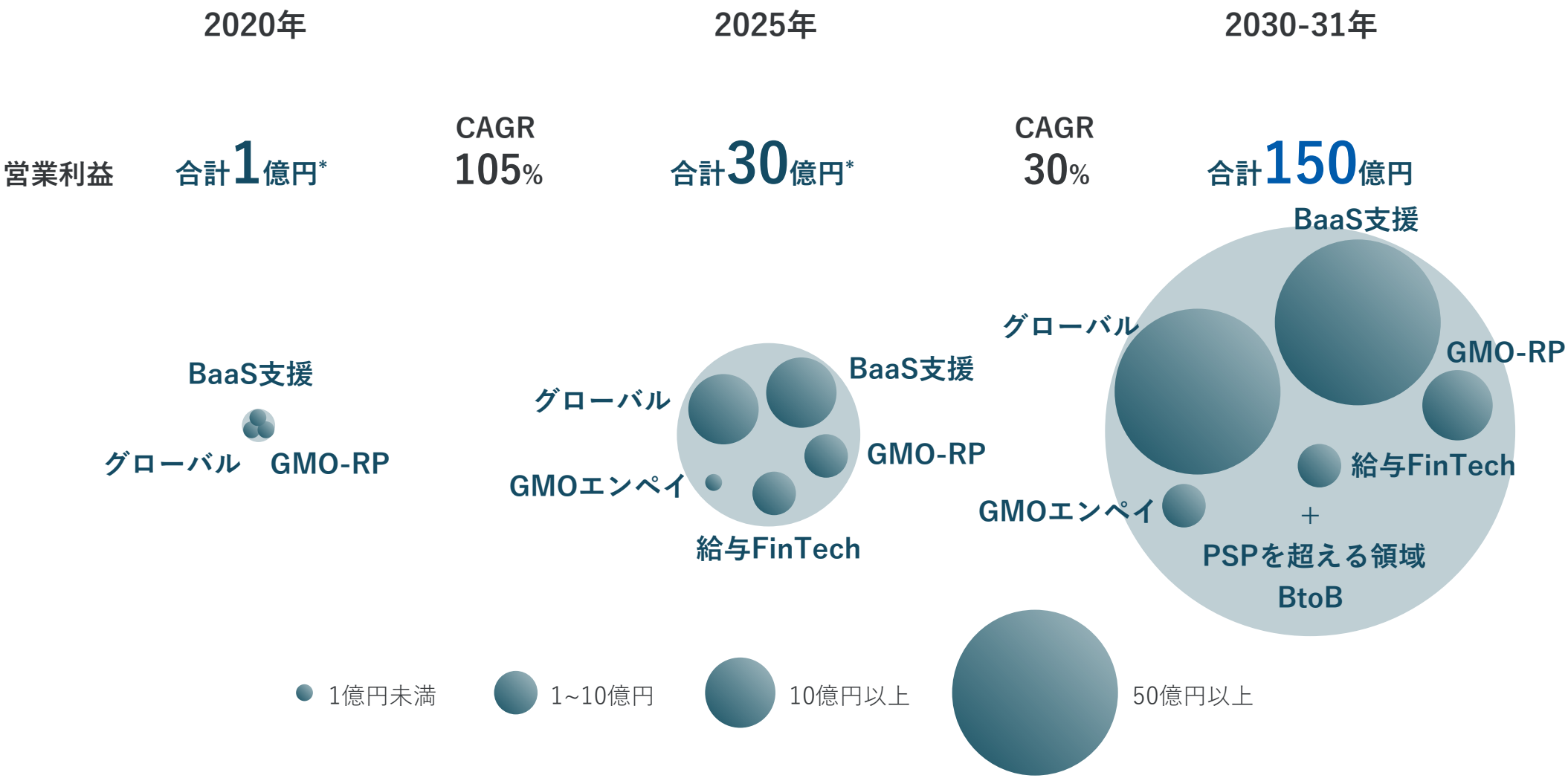
* オンライン決済（GMO-PG・EP）：GMO-PG・EPオンライン決済におけるスプレッド売上 /GMO-PG・EPオンライン決済における代表加盟店契約の決済処理金額
連結：連結スプレッド売上 /連結決済処理金額
オンライン決済におけるスプレッド売上は加盟店手数料から決済会社の売上を差し引いた金額（ネット金額）

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

決済領域*
2025年営業利益 300 × 市場の拡大 1.6 × シェア拡大 1.6 × 収益性向上 1.1 + 付加価値領域* 150

付加価値領域の営業利益を2030-31年に150億円まで拡大

付加価値領域における営業利益目標



* 全社販管費の配賦前

Copyright (C) 1995 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.

ありがとうございました

決済で、次をつくる。

GMO PAYMENT GATEWAY

GMOペイメントゲートウェイ株式会社（東証プライム 3769）

お問合せ・個別取材のお申込みは、企業価値創造戦略 統括本部 IR部までご連絡ください。

TEL　：03-3464-0182
E-mail　：ir-contact@gmo-pg.com

IRサイトURL
https://www.gmo-pg.com/ir/